



高効率石油給湯機付ふろがま **潜熱回収型**

取扱説明書 仕様編

〈保証書付〉保証書は裏表紙に印刷されています。

フルオート

シー ケイ エックス シー イー エフ エイ エフ

CKX-CEF472AF

インターホンリモコン付属

オート

シー ケイ エックス シー イー エフ エス エイ エフ

CKX-CEF472SAF

インターホンリモコン付属

- このたびは、長府工産石油給湯機付ふろがまをお買いあげいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載してあります。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。まちがった取扱いは思わぬ事故や故障の原因になります。
- リモコンの操作方法については、別冊の「取扱説明書 操作編」をご覧ください。
- お読みになった後も、別冊の「取扱説明書 操作編」、「工事説明書」と一緒に必要になったときにいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。



長府工産株式会社

エコフィール

お客様へ

本製品は消費生活用製品安全法(消安法)で指定される特定保守製品です。法定点検を受けるために所有者登録をおこなってください。(製品に同梱した「所有者票」に記入し投函願います)

もくじ

はじめに

エコフィール給湯機(潜熱回収型)について	1
1.特に注意していただきたいこと	1

ご使用前に

2.各部の名称	
外観図	5
3.使用前の準備	
燃料・給油	6
運転開始前の準備と確認	7

使用方法

4.凍結予防	
凍結予防運転による方法	8
通水による方法	8
水抜きによる方法	9
水抜き後、再使用する時	10
5.使用上の注意	11
6.長期間使用しないとき	11
7.安全装置	12
8.その他の装置	12

このようなときは

9.日常の点検・お手入れ	13
10.定期点検、法定点検	16
11.故障・異常の見分け方と処置方法	
使用中に異常があるときの点検・処置方法	17
こんなときは故障ではありません	18
エラー表示して全停止のとき	22
エラー表示するが運転可能なとき	23
点検時期お知らせ表示	24
12.部品交換のしかた	
消耗・劣化しやすい部品	25

その他

13.仕様	26
14.アフターサービス	
保証について	27
修理を依頼される時	27
15.据付け	28
16.お客様相談窓口	30
■保証書	裏表紙

エコフィール給湯機（潜熱回収型）について

この給湯機は約200℃の排熱を再利用（潜熱回収）して水を温めて給湯しています。

1.特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

禁止	絵表示の意味	指示	絵表示の意味	注意	絵表示の意味
	ガソリン厳禁		電源プラグを抜く		感電注意
	接触禁止		必ずおこなう		高温注意
	分解禁止		アース工事实施		一般的な注意
	一般的な禁止				

警告 (WARNING)

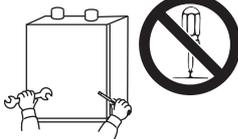
ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。



改造・分解禁止

改造・分解して使用しないでください。改造・分解は、機器の安全性を損なうため、火災など思わぬ事故の原因になります。



高温注意

- シャワーを使用する場合、手で湯温を確かめてから使用してください。
- また、シャワー使用中は使用者以外の方が湯温を変更しないでください。やけどのおそれがあります。
- 入浴するときは、手で湯温を確かめてください。やけどのおそれがあります。
- 循環口のまわりは高温になるので注意してください。やけどのおそれがあります。



外付け装置による遠隔操作厳禁

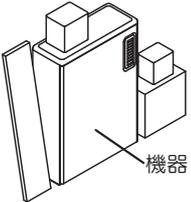
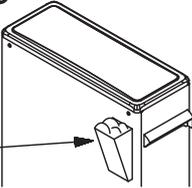
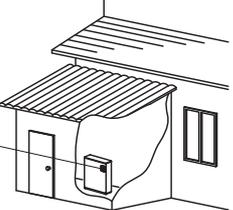
スマートフォン、IT機器を使って石油給湯機のスイッチを操作する外付け装置（※）は安全性を確認できないため、使用しないでください。

※操作スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、操作スイッチを「入/切」できる装置。



1.特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

⚠️注意(CAUTION)

<p>空だきに注意 浴そうに水が入っていることを確認してください。火災のおそれがあります。</p> 	<p>アースについて 専用のアース(線)を必ず取り付けてください。感電のおそれがあります。アース(線)は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース(線)には絶対に接続しないでください。</p> 
<p>高温部接触禁止 燃焼中や消火直後は、高温部、排気口(吹出口)、枠上部に手などふれないでください。やけどのおそれがあります。</p> 	<p>電源コードを傷めない 電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。また、電源コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。</p>  
<p>可燃物禁止 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。</p>  	<p>電源コードを切断して延長しない 絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。</p> 
<p>積雪時は給気口・排気口の点検と除雪をする 雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。機器の周囲の除雪をしてください。 【排気カバーを取り付けている場合】 排気カバーに積もった雪は除雪する 排気カバーに雪が積もると、不完全燃焼や機器の故障の原因になります。除雪をしてください。</p>  	<p>電源プラグは確実に差し込む 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。</p> 
<p>異常・故障時使用禁止 油漏れやにおい、すすの発生、エラーを繰り返すなど異常や故障と思われるときは使用しないでください。 処置をせずに何度もリセットを繰り返すと、火災や事故の原因になります。 「故障・異常の見分け方と処置方法」(→17ページ)に従って処置してください。</p> 	<p>電源プラグのお手入れをする ときどきリモコンの運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜き、ほこり(および金属物)を除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。</p> 
<p>囲い禁止 機器や排気口(吹出口)を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。</p>  	<p>ぬれた手でさわらない 電源プラグをぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。</p> 
<p>動植物に直接排ガスを当てない 動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。</p> 	<p>長期間使用しないときは機器内の水抜きをおこない、電源プラグを抜く 長期間使用しないときは、機器内の水抜きをおこない、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。</p> 
<p>電源プラグを抜いて停止させない 電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因となります。必ずリモコンの運転スイッチを「切」にして停止してください。</p> 	<p>電源コードは束ねたまま使用しない 電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。</p> 
<p>高圧洗浄機などで水洗いしない 漏電による火災や感電の原因になることがあります。</p> 	<p>電源コードは束ねたまま使用しない 電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。</p> 

はじめに

1.特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

⚠️注意(CAUTION)

はじめに

不良灯油使用禁止

灯油は必ず火気・雨水・ゴミ・高温・直射日光をさけて保管してください。

変質灯油(ひと夏持ち越した灯油)、不純灯油(灯油以外の油・水・ゴミが混入した灯油)などの不良灯油を使用しないでください。機器の故障の原因になります。



送油経路の油漏れ確認

油タンクや送油管の接合部などから油漏れがないか確認してください。

火災の原因になります。



ゴム製送油管の屋外使用禁止

● ⚠️注意 ゴム製送油管を屋外では使用しないでください。

● ゴム製送油管は紫外線にあるとひび割れを生じて油漏れの原因になります。屋内でもできるだけ日光にあたらない場所を選んでください。

● ゴム製送油管はきつく曲げたり、丸めたりしないようにしてください。



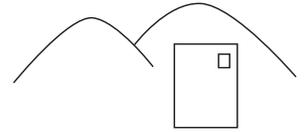
純正部品以外は使用しない

事故防止のため純正部品以外は使用しないでください。



標高が1,500mを超える高地では使用しない

(空気の濃度が薄い
ため、燃焼に必要な
空気が不足します。)



子供の入浴に注意する

浴そう循環口付近で、もぐらないでください。髪の毛などが吸い込まれて事故やけがをするおそれがあります。特に小さなお子様には注意してください。思わぬ事故の原因になります。



運転スイッチを「切」時にお湯側から水を出さないでください。

お湯を使用するときは、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと機器内に結露が発生し、不完全燃焼や電気部品が損傷する原因になる場合があります。シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。



ドレン口から排出されるドレン水を飲料用・飼育用・園芸用などに使用しない



お願い(NOTICE)

雷に注意

雷が発生したときは、雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。すみやかに運転を停止後、電源プラグをコンセントから抜いてください。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより、水質が変わることがあります。

油切れに注意

油タンクを空にしないように注意してください。何度も空運転すると、部品の寿命が短くなります。

循環口について

循環口フィルタを必ず取り付けてください。また、タオルなどでふさがないでください。お風呂のわき上げができません。機器の故障の原因になります。

入浴剤・洗剤に注意

温泉水、硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器や循環ポンプが故障する原因になりますので、使用しないでください。また、浴そう内で石けんやボディシャンプーを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、循環ポンプが故障する原因になります。

凍結に注意

冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管、ふろ配管の水が凍結し、水漏れや故障の原因になります。凍結予防に必要な処置をしてください。

1.特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

お願い (NOTICE)

使用用途について

給湯・シャワー・お風呂をわかす以外の用途には使用しないでください。

排ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシ・動植物などや、塗装された壁などに当たらないように設置してください。増築・改築時も同様に注意してください。

変色したり、ガラスが割れたり、アルミサッシが腐食することがあります。

業務用の用途では使用しない

この機器は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。
この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナー、ガラスクリーナー、みがき粉などは使用しないでください。

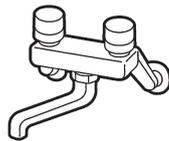
変色や変形、キズがつく場合があります。(→14ページ)

太陽熱温水器とは絶対に接続しない

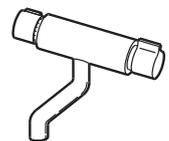
お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。また、機器の故障の原因にもなります。

混合水栓について

混合水栓は逆止弁付で通水抵抗の小さいもの、またシャワーヘッドは圧力損失の小さいものを使用してください。
(出湯量が少なくなる可能性があります)



やけど防止のためサーモ付混合水栓(通水抵抗の小さいもの)の使用をおすすめします。リモコンの設定温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。



塀などを新たに設置するときは、機器の点検・修理に必要なスペースを確保して、空気がよどまないようにしてください。

塀などと機器との間に十分なスペースがないと、点検・修理の際に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気がよどむと、排ガスが家の中に入ったり、不完全燃焼を起こすおそれがあります。

〔機器の修理・点検に必要なスペースについては、工事説明書参照または販売店かお客様ご相談窓口(→30ページ)に確認してください〕

温泉水・井戸水で使わない

水道専用です。水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意してください。
故障の原因になります。

浴室リモコンにシャンプー・リンス・入浴剤・水などを故意にかけない

変色や故障などの原因になります。

電気器具の近くに設置しない

テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

断水の際は

給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

子どものいたずらに注意

リモコンは子どもがいたずらしないように注意してください。急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。必要に応じてチャイルドロックを使用してください。

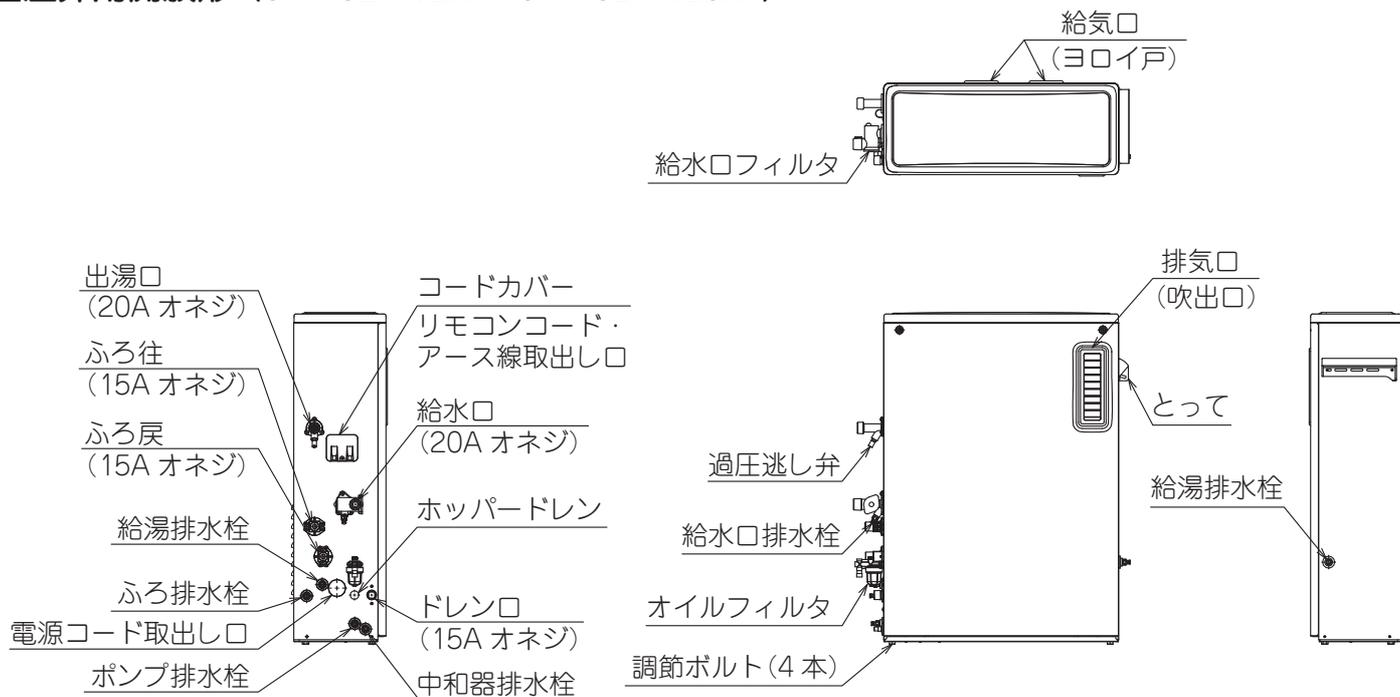
冬期に停電したとき

凍結により機器が破損するおそれがありますので、水抜きをおこなってください。(→9ページ)

2.各部の名称(外観図)

■屋外用開放形 (CKX-CEF472AF・CKX-CEF472SAF)

ご使用の前に



3.使用前の準備

燃 料

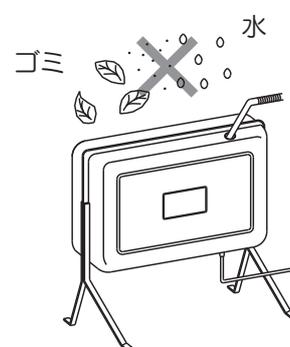
燃料は必ず灯油（JIS1号灯油）を使用してください。

 警告	ガソリンなどの揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。	
 注意	灯油は必ず火気・雨水・ゴミ・高温・直射日光をさけて保管してください。 変質灯油（ひと夏持ち越した灯油）、不純灯油（灯油以外の油・水・ゴミが混入した灯油）などの不良灯油を使用しないでください。機器の故障の原因になります。	

給 油

■給油の際の注意

- 必ず消火を確認してからおこなってください。
- 水やゴミが入らないように特に注意してください。
水やゴミなどは燃焼不良や、バーナの寿命低下などの原因になります。
- 給油口ふたは、確実に締めてください。
- こぼれた灯油はよくふきとってください。
- 油タンクに水が混入している場合は、必ず水抜きをおこなってください。
- 油タンクを空にしないように早めに給油してください。
油タンクが空になると送油経路内の空気抜きが必要となります。

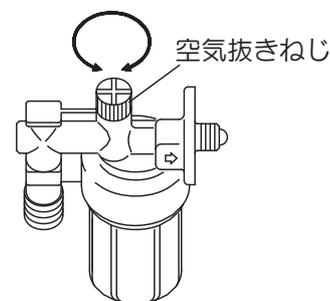


■燃料切れになって給油したときの対処方法

- 送油経路内の空気抜きをしてください。

手順

1. 油タンクの送油バルブを開きます。
2. オイルフィルタの空気抜きねじをゆるめて送油経路内の空気を抜きます。
3. オイルフィルタの空気抜きねじ部から灯油が出てきたら、空気抜きねじを元通り締め付けてください。
4. あふれた灯油はきれいにふきとってください。



お願い

空気抜きねじはゆるめるだけではずさないでください。

- 空気抜きねじをはずすとねじ部のOリングを紛失したり、きずをつけると油漏れとなり、使用できなくなりますので取り扱いには十分注意してください。
- オイルフィルタから灯油があふれるため、容器や布などで灯油を受けてください。

3.使用前の準備

運転開始前の準備と確認

⚠️ 注意	電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。	⚠️
	機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。	🚫
	機器や排気口(吹出口)を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。	🚫
	雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。機器の周囲の除雪をしてください。	⚠️

■給水

- 給水口排水栓、過圧逃し弁が閉まっていることを確認し、給水元栓を開いてください。
- 給湯栓のお湯側を開けて蛇口から水が出ることを確認したら給湯栓を閉めてください。

■水漏れの確認

給水口排水栓、過圧逃し弁および給水配管、給湯配管から水漏れがないことを確認してください。

■浴そうの確認

- 浴そうの排水栓は、水漏れのないよう、しっかり閉めてください。
- 追だき付きの場合は、浴そうの水位が循環口上から10cm以上になるまで給湯(または給水)してからふろ運転してください。

■送油経路の油漏れの確認

油タンク、送油管の接合部などから油漏れがないことを確認してください。

油漏れのあるときは使用を中止し、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■電気配線の確認

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやコンセントは使用しないでください。

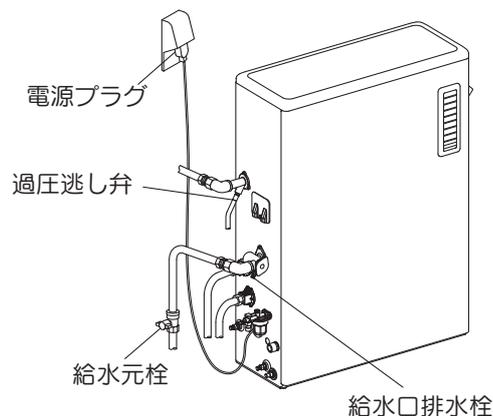
- 電源は必ず適正配線された単相100Vのコンセントを使用してください。
- 電源コードは、途中で接続したり延長コードを使用しないでください。
- 他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

■機器の周囲確認

- 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。
- 機器や排気口(吹出口)を波板などで囲わないでください。

■給排気口の確認

雪により給気口、排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。



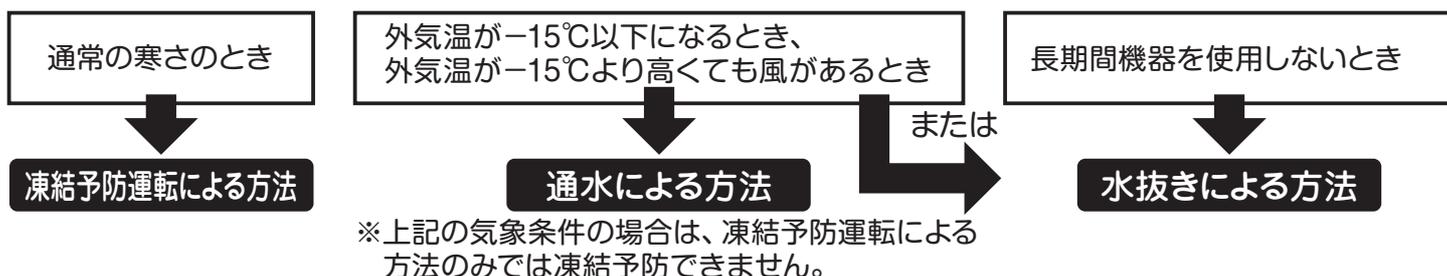
4.凍結予防

お願い

- 冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管、ふろ配管の水が凍結して破損事故が起こることがあります。このような事故を予防するため、以下の必要な措置をおとりください。
- 凍結しているときは配管内の水が溶けてから使用してください。そのまま使用すると機器が破損するおそれがあります。
- 凍結による機器の修理は、保証期間内でも保証の対象外となります。
- ポータブル電源対応時は **通水による方法** または **水抜きによる方法** で凍結予防をおこなってください。

凍結時の症状

- 給湯栓から水が出ない、水の出が悪い…給湯配管の凍結
- ふろがわからない、循環しない…ふろ配管の凍結
- リモコンに「エラーU2」、「エラーU3」または「エラーU5」を表示する…ふろ配管の凍結



凍結予防運転による方法

凍結予防ヒータで機器内の凍結予防 + 循環ポンプを運転してふろ配管の凍結予防をおこないます。

- ①電源プラグはコンセントから抜かないでください。
- ②リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - 凍結するおそれのある外気温になると、機器内に組み込まれたヒータで自動的に機器内の凍結予防をおこないます。
- ③浴そうの循環口上より10cm以上水を残しておきます。
 - 凍結するおそれのある外気温になると、自動的に浴そう内の水を循環させて、ふろ配管の凍結予防をおこないます。浴そう内に水がないと、循環ポンプが空運転し、大きな音の発生や故障の原因になります。



電源プラグは
抜かない

浴そう循環口

10cm以上



この方法は機器内の凍結予防はできますが、機器外の給水・給湯配管、ふろ配管、ドレン配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒータで保温してください。また、機器や循環口との接続部についても露出していると凍結のおそれがありますので、必ず保温してください。

通水による方法

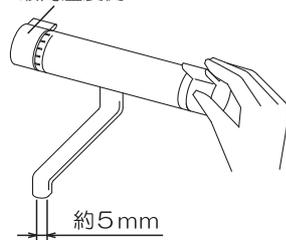
凍結予防ヒータで機器内の凍結予防 + 循環ポンプを運転してふろ配管の凍結予防 + 通水操作によって凍結予防をおこないます。

⚠注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

- ①上記の **凍結予防運転による方法** をおこないます。
 - 電源プラグはコンセントから抜かないでください。
- ②リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ③浴そうの循環口上より10cm以上水を残しておきます。
- ④給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。給湯側を開き、1分間に約400ccの水（太さ約5mm）を流したままにします。
 - 水の流量が不安定なことがありますので、約30分後に水の流量をもう一度確認してください。

最高温度側



この方法は機器内だけでなく、機器外の給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、機器外のふろ配管、ドレン配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒータで保温してください。また、機器や循環口との接続部についても露出していると凍結のおそれがありますので、必ず保温してください。

4.凍結予防

水抜きによる方法

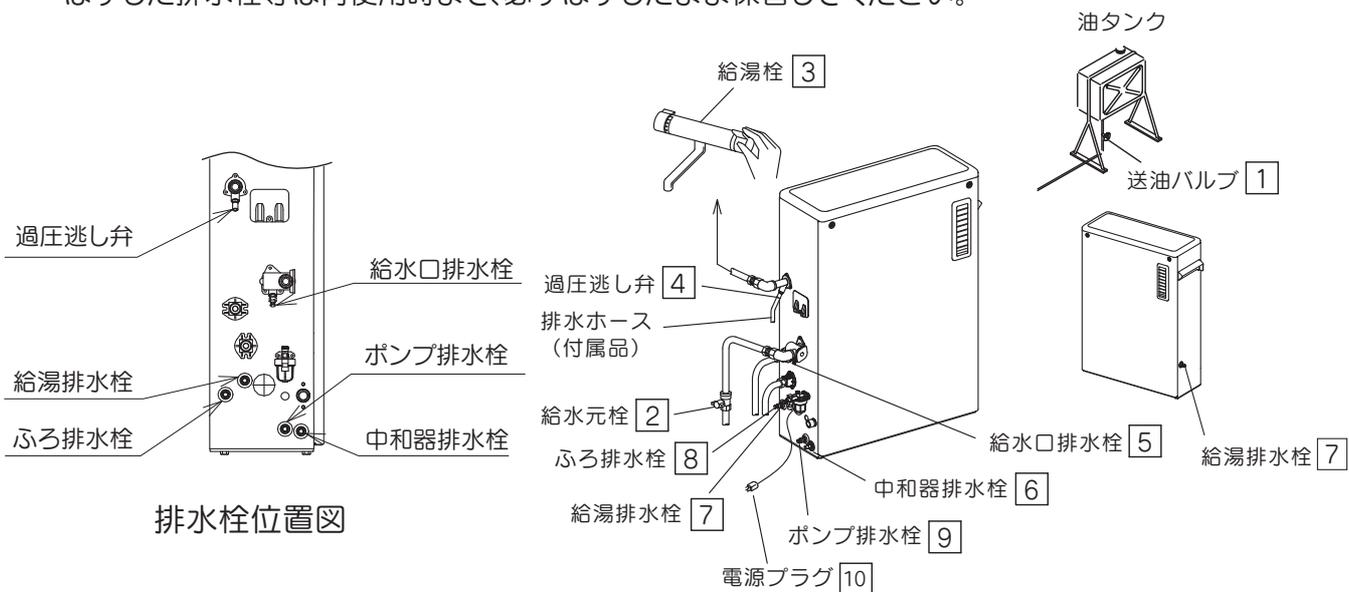
機器内配管とふろ配管のすべての水抜きをおこない、凍結予防をおこないます。

△注意

- 機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっていますので、必ず機器が冷えてから水抜きをおこなってください。やけどのおそれがあります。
- 浴そうに残り湯があるときは、必ず排水してから水抜きをおこなってください。排水しないと機器内配管の水が抜けず、凍結により破損するおそれがあります。
- 過圧逃し弁、排水栓、中和器排水栓をはずすと機器内の水が出ます。設置場所によっては容器で受けてください。
- はずした部品はなくさないでください。
- 中和器排水栓からの排水が白っぽい・茶色っぽい場合がありますが、人体や環境に影響はありません。

下図を参照して、次の手順で水抜きをおこなってください。

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ② 浴そうの水を排水します。
- ③ 油タンクの送油バルブ ①、給水元栓 ② を閉めます。
- ④ すべての給湯栓 ③ を開きます。
 - 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。
- ⑤ 過圧逃し弁 ④、給水口排水栓 ⑤、中和器排水栓 ⑥ をはずします。
- ⑥ リモコンの運転スイッチが「切」の状態です。浴室リモコンの浴室優先スイッチを5秒押しします。リモコンに「F」が点灯し、循環ポンプを運転して配管内の水を浴そうへ排水します。約10分後に「F」が消灯します。
- ⑦ 「F」が消灯した後、給湯排水栓 ⑦、ふろ排水栓 ⑧、ポンプ排水栓 ⑨ をはずします。
- ⑧ 電源プラグ ⑩ をコンセントから抜きます。
 - 排水が一旦止まった後、配管内に残った水が排水される場合があります。はずした排水栓等は再使用時まで、必ずはずしたまま保管してください。



排水栓位置図

過圧逃し弁 ④ (1個)	真ちゅう製 リング (2個)
-----------------	----------------------

中和器排水栓 ⑥ (1個)	真ちゅう製 リング (1個)
------------------	----------------------

給水口排水栓 ⑤ (1個)	樹脂製 リング (1個)
給湯排水栓 ⑦ (2個)	
ふろ排水栓 ⑧ (1個)	
ポンプ排水栓 ⑨ (1個)	

使用方法

4.凍結予防

水抜き後、再使用する時

⚠注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

- 9ページの図を参照して、次の手順でおこなってください。

- ①すべての給湯栓 ③ を閉めます。
- ②はずした過圧逃し弁 ④、給水口排水栓 ⑤、中和器排水栓 ⑥、給湯排水栓 ⑦、ふろ排水栓 ⑧、ポンプ排水栓 ⑨ をすべて取り付けます。
 - はずした部品の取り付け場所を間違わないでください。間違えると機器が正常に作動せず故障の原因となります。
 - 取り付け部が凍結している場合は、お湯をかけて解凍してから確実に取り付けてください。
- ③給水元栓 ② を開きます。
- ④すべての給湯栓 ③ を開き、水が出ることを確認します。
 - 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にしてから水が出ることを確認してください。また確認後、やけど防止のために給湯栓のレバーを元の温度設定に戻してください。
- ⑤油タンクの送油バルブ ① を開きます。
- ⑥電源プラグ ⑩ をコンセントに差し込みます。
- ⑦時刻設定をします。
- ⑧循環ポンプへの呼び水のため、さし水運転を1回おこなってください。

5.使用上の注意

使用上の注意

1. 機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しないでください。
使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより、水質が変わることがあります。
2. 循環口について
循環口フィルタを必ず取り付けてください。また、タオルなどでふさがないでください。
お風呂のわき上げができません。機器の故障の原因になります。
3. 入浴剤・洗剤に注意
温泉水、硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器や循環ポンプが故障する原因になりますので、使用しないでください。また、浴そう内で石けんやボディシャンプーを使用しないでください。
次回使用時に泡が出たり、循環ポンプが故障する原因になります。
4. 冬期の入浴について
冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴そうにふたをしないでお湯はりする方法もあります。
5. 機具の点火、燃焼時に周囲のテレビ・ラジオなどにノイズ（雑音）が入る場合がありますが、機具の異常ではありません。

6.長期間使用しないとき

長期間使用しないときは機器の水抜きをおこなってください。
9ページの **水抜きによる方法** を参照してください。

7.安全装置

安全装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
対震自動消火装置	地震（震度約5以上）や強い振動、衝撃を受けたとき作動 ▼ 運転停止	●地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き、周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認してからリモコンの運転スイッチを一度「切」にしたあと再度「入」にしてください。
点火安全装置 燃焼制御装置	燃焼が完全に開始されないとき、または万一炎が立消えになったときに炎検知器（フレイムアイ）が検知 ▼ 運転停止	●油切れのときは6ページの「給油」の項にしたがって給油してください。 ●油切れ以外の場合は運転スイッチを「切」にして、お買いあげの販売店に連絡してください。
停電安全装置	停電したときや電源プラグが抜けたとき作動 ▼ 運転停止	●停電復帰後は、運転を開始します。使用しないときは、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。 ●長い停電のときは、停電復帰後に運転ランプが点滅しますので、運転スイッチを「入」にしてください。
空だき防止装置	熱交換器に水が入っていないとき作動 ▼ 点火しない	●正しく給水されているか確認後、運転スイッチを「入」にしてください。

8.その他の装置

装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
送風機回転検知	送風機の回転異常があったとき作動 ▼ 運転停止	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。
異常過熱防止装置 温度ヒューズ	サーミスタや本体基板の故障、空だきなどにより熱交換器が異常過熱したとき作動 ▼ 運転停止	●電源プラグを抜き、お買いあげの販売店に連絡してください。
凍結予防装置	機器内が約5℃以下になったとき作動 ▼ 凍結予防ヒータが機器内を保温浴そうの水を循環させてふる配管の凍結予防をおこなう	●機器を運転したときや凍結のおそれなくなると自動的に停止します。
電流ヒューズ	内部配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて作動 ▼ 運転停止	●電源プラグを抜き、お買いあげの販売店に連絡してください。
過圧逃し弁	熱交換器配管内の圧力が上昇すると作動 ▼ 圧力を外部に逃がして熱交換器を保護	●給湯栓を閉めたときや、追いたき運転中に少量の水が出ることがありますが、故障ではありません。連続して水が出る場合はお買いあげの販売店に連絡してください。

9. 日常の点検・お手入れ

△ 注意

- リモコンの運転スイッチを「切」にして、機器が冷えてからおこなってください。やけどのおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 手袋などの保護具を着用し、金属部に十分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 電気部品は絶対に分解しないでください。
- 異常があるときはお買いあげの販売店にご連絡ください。

1. 周囲の可燃物（日常）

- △ 注意 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

2. ほこり（日常）

- 機器の上や周囲のほこりは燃焼不良の原因となりますので常に清掃してください。清掃の際はけがをしないように注意してください。
- 電源プラグにほこりがたまっている場合は、除去してください。

3. 油漏れ、油のたまり、油のにじみ（日常）

- 送油経路（特に接合部）の油漏れがないか、また機器の下に灯油のたまり、にじみがないか点検してください。油漏れのあるときは、使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

4. 油タンク（水抜きを含む）（1ヵ月に1回以上）

- 油タンク内には、空気中の水分が結露して水がたまります。多くたまるとバーナの方へ流れ出て燃焼不良の原因になります。油タンク内に水がたまっていないか確認し、たまっているときは油タンクの水抜きドレン口から水抜きをしてください。

5. 銅パイプ（送油管）の点検、交換の目安

- 銅パイプ（送油管）は年1回以上点検し、変形、ひび割れがないか確認し、欠点のあるときは交換してください。

6. 水漏れ（日常）

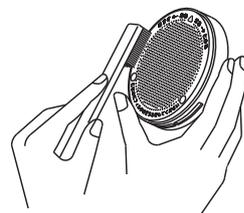
- 機器本体および配管・継手部から水漏れがないか、確認してください。

7. オイルフィルタの点検（1年に1回以上）

- オイルフィルタに水やゴミがたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

8. 循環口フィルタのお手入れ

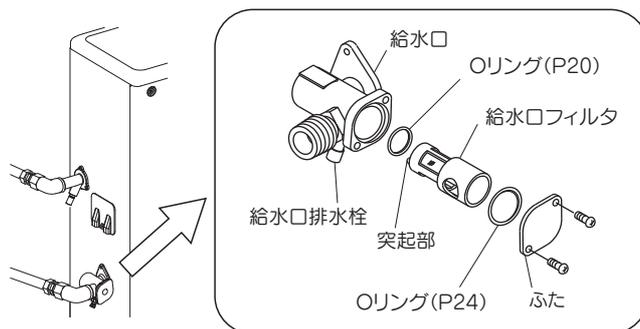
- 浴そうの掃除のときは、必ず掃除してください。
- 循環口のフィルタを左方向にまわしてはらずし、歯ブラシなどで正面（側面）の網部分にたまったゴミを、内側と外側から取り去り、水洗いした後で元通りに取り付けてください。
- 循環口フィルタの取り付けが不完全な場合、ふろのお湯が十分にわき上がらないことがありますので、フィルタは確実に取り付けてください。



9. 日常の点検・お手入れ

9. 給水口フィルタの掃除（3ヵ月に1回以上）

- 給水口フィルタにゴミがたまっていないか確認してください。
 - ① 給水元栓を閉めます。
 - ② 給湯栓を開けます。
 - ③ 出湯口の過圧逃し弁をはずし、給水口排水栓をゆるめて排水した後、給水口フィルタをはずしゴミを洗い流してください。
- 過圧逃し弁および給水口排水栓からの排水を設置場所によっては2L程度の容器で受けてください。
 - ④ 下図のように、各部品を元通りに取り付けてください。
給水口フィルタの突起部を給水口の内部壁面にあるへこみ部に合わせ（突起部を給水口の給水配管側にする）給水口の中に差し込んでください。
突起部がへこみ部に入り込まないと、給水口フィルタが給水口の中に完全に入らず水漏れの原因となります。



10. アース（日常）

- アース線がアース棒と機器の間で切れていないか、アース棒は十分に地中に埋め込まれているか時々確認してください。不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

11. リモコンのお手入れについて

- リモコンの表面が汚れたときや人感センサー（フルオートのみ）が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って軽く拭き取ってください。
- リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナー、みがき粉、ガラスクリーナーなどは使用しないでください。変色や変形、キズがつく場合があります。
- リモコン内部には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。
- リモコンは必要以上に強く押したり、引っ張ったり、カバーをはずしたりしないでください。

12. 排気口（吹出口）の周囲（日常）

- 排気口（吹出口）付近には囲いなどはしないでください。
排ガスが滞留し、故障の原因になります。

13. ドレン配管

- ドレン配管先端にゴミづまりがないか確認してください。つまりがある場合は掃除をしてください。

9. 日常の点検・お手入れ

14. 洗剤を使ったふろ配管のお手入れ（1年に2～3回程度）

- 風呂配管の汚れが気になるような場合は、洗剤を使用して風呂配管の洗浄ができます。
- 洗剤は純正品をお使いください。お求めは、お買いあげの販売店にご依頼ください。
- 市販のジョンソン株式会社製「ジャバ（1つ穴用）」もご使用いただけます。

洗剤のご使用方法

準備

残り湯（水）の水位が浴そう循環口上より5cm以上あることを確認する

1

■ 運転
入/切 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2

① お風呂に洗剤を投入し、十分かくはんしてから追っだしスイッチを「入」にして強制的に循環をさせてください。

※ お湯の方が洗浄効果があるので、水を入れた場合、加温してください。

- 追っだし時間は10分～40分くらい、汚れ具合によって判断してください。

② 追っだしスイッチを「切」にし、洗浄水を排水してください。

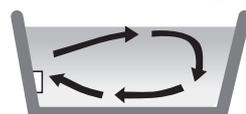
3

① 浴そう循環口上より5cm以上水を入れてください。

② もう一度追っだしスイッチを「入」にして10分～15分間追っだしをして、風呂配管の洗剤を洗い流した後、排水してください。



1回目 追っだし運転



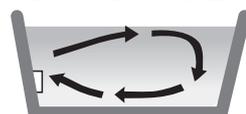
洗浄水を排水する



浴そうに注水する



2回目 追っだし運転



排水する



お願い

- 洗剤は使用方法をお読みになり、正しい手順で最後まで作業をおこなってください。すすぎ作業を途中でやめると、次回お湯はり時に洗剤が混ざったお湯が出ます。

10.定期点検、法定点検

定期点検（有料）

■定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要です。機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度、定期点検(有料)を受けることをおすすめします。

なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては公益社団法人 日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に基づいて4~6年に1回程度の点検をおすすめします。(該当機種：フルオート、オート)

点検はお買いあげの販売店または、修理資格者[一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など]のいる店などにご相談ください。

法定点検（有料）

■法定点検について

- 本製品は消費生活用製品安全法により、点検期間中に法定点検（有料）を受けていただくことが製品の所有者の責務として求められています。（消安法第32条の14）
- 本製品の設計標準使用期間10年の前後1年間を法定点検時期と設定しています。所有者登録情報に基づき法定点検の通知を送付しておりますので同梱の「所有者票」に必要事項を記入のうえ、返信はがきを送付してください。
- 本製品は10年相当ご使用されると点検時期お知らせ表示をします。（→24ページ）
- 詳しくは同梱のちらし「お客様へ 大切なお知らせです。必ずお読みください。」をご覧ください。

11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

使用中に異常があるときの点検・処置方法

●原因のわからないときや処置のむずかしいときは、機器の使用を中止し、お買いあげの販売店または、お客様相談窓口（→30ページ）にご連絡ください。

	現 象	原 因	処 置 方 法
運 転 開 始	運転スイッチを入れても 運転ランプがつかない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込む。
		電源の元スイッチ(ブレーカー)が「切」になっている。	電源の元スイッチを「入」にする。
		停電している。	通電するまで待つ。
	運転ランプは点灯するが、 給湯栓を開いてもお湯が 出てこない。(点火しない)	給水元栓・給湯栓のしぼりすぎで給湯量 が少ない。	給水元栓・給湯栓を開き、給湯量を 増やす。
	「エラー 4」表示してお湯が 出てこない。(点火しない)	油タンクの送油バルブが閉まっている。	油タンクの送油バルブを開き、運転ス イッチを一度「切」にしたあと、再度「入」 にする。
		油切れしている。	油タンクに給油し、送油経路内の空気抜 き(→6 ページ)をしたのち、運転ス イッチを一度「切」にした後、再度「入」にする。
		油配管接合部から空気を吸っている。	販売店に連絡してください。
「エラー 2」表示する。	「対震自動消火装置の作動」 地震(震度約 5 以上)や強い振動、衝撃を 受けた。	地震などによって作動した場合は、設置 場所へ行き、周囲の可燃物、機器の損傷、 油漏れ、水漏れ、給排気筒のはずれなど の異常がないことを確認してから運転 スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」 にする。	
全くお湯(水)が出ない。	給水元栓が閉まっている。	給水元栓を全開にする。	
燃 焼 中	高温のお湯が出ない。 低温のお湯が出ない。	給湯温度設定が適正でない。	給湯温度を再設定する。
	お風呂のお湯がぬるい。 お風呂のお湯があつい。 お風呂の循環が悪い。	ふろ温度設定が適正でない。	ふろ温度を再設定する。
		循環口フィルタがつまっている。	循環口フィルタを掃除する。
		循環口フィルタの取り付けが完全でない。	循環口フィルタを右方向にしっかり回し て、確実に取り付ける。
	お風呂がわからない。	循環していない。	販売店に連絡してください。
	燃烧音が異常。	販売店に連絡してください。	⚠ 警告 ●このままご使用を続けると大変危険ですので、使用を中止し販売店に 連絡してください。
ススを出して燃える。			
油漏れしている。		⚠ 注意 ●このままご使用を続けると感電のおそれがありますので、使用を中止し 販売店に連絡してください。	
水漏れしている。	販売店に連絡してください。		
アース線が切れている。 アースがされていない。			

11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

こんなときは故障ではありません

■給湯に関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
給湯栓をしぼりすぎると運転しない	この機器は給湯栓を極端にしぼりすぎるとバーナが着火しないことがあります。給湯栓をさらに開いてください。
2カ所同時に給湯すると給湯温度や給湯量が不安定になる	給湯配管の方法、給湯栓の開き具合によって、それぞれの給湯栓のお湯の量が異なり、給湯温度が変動することがあります。シャワーを使用中に他の給湯栓を同時使用するときは湯温や湯量の変動に注意してください。
給湯栓開閉時に湯温が変動する	給湯栓を閉じて再び開いたときはぬるくなったり、あつくなったりすることがあります。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出ない 給湯栓を開くとお湯の量が増える	機器から給湯栓まで距離があるため、お湯が出るまで少し時間がかかります。 給湯栓を開いた直後にお湯の量が少なくなることがあります。湯温を安定させるための部品が水量を調節しているためです。
お湯が白く濁って見える	出湯直後にお湯が白く濁って見え、しばらくすると透明になることがあります。水圧が高いと水に溶け込んでいた空気が分離して、細かい気泡となって出てくる現象で無害なものです。 (減圧弁を使用すると少なくなります。お買いあげの販売店にご相談ください。)
出湯量が少ない	混合水栓の種類により、出湯量が少なくなることがあります。混合水栓は逆止弁付で通水抵抗の小さいもの、また、シャワーヘッドは圧力損失の小さいものを使用してください。 給湯とお湯はりを同時におこなうと、それぞれの出湯量が少なくなります。お湯はりを途中でやめるか、お湯はりが完了してから使用してください。 リモコンに「eco」や「おさえめ」が表示されているときは、出湯量を制限する機能が有効になっています。出湯量が少ないと感じる場合は、設定を変更してください。(→取扱説明書 操作編) 給水口フィルタにゴミが詰まっている場合は、給水口フィルタの掃除をしてください。(→14ページ)
お湯がぬるい 設定温度にならない	給湯温度は配管の長さや放熱、混合水栓の設定温度などにより変動します。リモコンの給湯温度設定は目安としてお使いください。 サーモ付混合水栓を使用の場合は、リモコンの給湯温度を10℃以上高めに設定してご使用ください。
お湯が出ない	給水元栓が閉じていると給湯できません。給水元栓を開けてください。 断水、または給水圧が低い場合は、最寄りの水道局へ問い合わせてください。 配管が凍結しているときは配管内の水が溶けてから使用してください。

■お風呂に関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
冬期間、ふろ運転していないのに循環ポンプが運転する	ふろ配管の凍結予防のために循環ポンプを運転しています。入浴後はお風呂のお湯を残しておいてください。
ふろ運転をしていないのに浴そう循環口からお湯(水)が出る	凍結予防のため循環ポンプが作動し、ふろ配管に残っているお湯(水)が浴そう循環口から出ることがあります。 給湯運転をすると、機器内があたためられて、ふろ配管に残っているお湯(水)が浴そう循環口から出ることがあります。
追いだきができない	浴そう循環口上から10cm以上の位置までお湯(水)が入っているか確認してください。 循環口フィルタが詰まっていると追いだきが早く終了します。循環口フィルタの掃除をしてください。
ふろ自動運転(保温)をしない・途中で止まる	保温時間が「0時間」の場合は、「ふろ設定」で「保温時間」を「0時間」以外に設定してください。

11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

こんなときは故障ではありません

■お風呂に関係すること（フルオート）

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
自動たし湯をしない	<p>一定時間ごとに湯量をチェックしているため、お湯が減ってもすぐにたし湯をしないことがあります。すぐにお湯をたしたい場合は「たし湯」をしてください。</p> <p>保温時間が「0時間」の場合は、「ふろ設定」で「保温時間」を「0時間」以外に設定してください。</p> <p>自動たし湯設定が「なし」の場合は、「ふろオプション」で「自動たし湯設定」を「あり」に設定してください。</p>
勝手に追いだきやたし湯をする	<p>ジェットバス(24時間風呂、あわ風呂)を使用している場合は、ジェットバスの気泡で誤作動することがあります。お湯はり完了後にふろ自動運転を停止してください。</p>
浴そう循環口から冷たい水が出る	<p>ふろ自動運転（保温・自動たし湯）中や、追いだき、ふろあつめ、たし湯開始直後はふろ配管内の冷たい水が出る場合があります。入浴するときは浴そう循環口から離れてください。</p> <p>冬期はふろ配管の凍結予防運転をするため、ふろ自動運転が終了後に入浴するとふろ配管内の冷たい水が出る場合があります。</p>
循環しているとき浴そう循環口から泡が出る	<p>機器内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。</p>
お風呂のお湯が多い・少ない お風呂の湯量がいつもと違う	<p>ふろ湯量設定と浴そうの容量が合っているか、ふろ湯量設定(ふろ設定)を確認してください。</p> <p>湯量が少ないときはたし湯をしてください。</p> <p>お湯はり完了前に入浴したり、お湯はり中にシャワーなどでお湯を使ったり、くみ出したりするとお風呂の湯量が少なくなります。お湯はり完了までお待ちください。</p> <p>リモコンに「eco」が表示されているときは、湯量を制限する機能が有効になっています。湯量が少ないと感じる場合は、設定を変更してください。 (→取扱説明書 操作編)</p>
自動ふろ配管洗浄がはたらかない	<p>「ふろオプション」の「自動ふろ配管洗浄」の設定が「なし」の場合は「あり」にしてください。</p> <p>浴そうの排水口にゴミなどがつまっていると排水がゆっくりになり、排水の検知ができない場合があります。浴そうの排水口を掃除してください。</p> <p>お湯はり後の水位が浴そう循環口上端より10cm以上ない場合は、水位を浴そう循環口の上端より10cm以上にするか、または手動でふろ配管洗浄をしてください。</p> <p>浴そう循環口が浴そうの高い位置に取り付けられている、極端に早く排水する、凍結予防運転中に排水した、給湯やシャワー使用中に排水した、などの場合は、手動で配管洗浄してください。</p>

■入浴お知らせに関係すること（フルオート）

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
浴室に入ったのに、お知らせサインの白色ランプが点灯しない	<p>夏場などで浴室内の室温が30℃以上になると、人感センサーが人がいることを検知できない場合があります。</p>
少し時間がたってから点灯する	<p>リモコンの設置状況や入浴状態により、人感センサーが入浴者を正しく検知できない場合があります。</p>
浴室に誰もいないのに、お知らせサインの白色ランプが点灯している	<p>お知らせサインのランプは、退室から一定時間経過すると消灯します。退室判定時間は変更することができます。</p> <p>リモコンの設置状況や入浴状態により、人感センサーが入浴者を正しく検知できない場合があります。</p>

11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

こんなときは故障ではありません

■入浴お知らせに関係すること（フルオート）

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
入浴してもお知らせサインのランプがから緑色にかわらない	ふろ自動運転（保温・自動たし湯）中やふろあつめ、追いだき、たし湯、さし水中に入浴したり、給湯中やシャワー使用中に入浴すると、水位検出に時間がかかりランプがかわらない場合があります。浴室リモコンに  や  が表示しているとき、ふろ運転が動作しています。ふろ動作完了までお待ちください。または給湯やシャワーの使用を止めてください。
	入浴したときに水位の上昇が少ないとランプがかわらない場合があります。浴そう内の段差に腰をかけた状態や中腰の姿勢での入浴、子どもなど体重が軽い方の入浴、浴そうのサイズが大きいなど水位の上昇が少ないときは、水位が正しく検知できていない可能性があります。
入浴中にお知らせサインのランプが緑色からかわる	浴そうに入った状態で、浴そう内の段差に腰をかけたり、中腰に姿勢を変更したときに、水位センサーが浴そうの水位が下がったと検知してお知らせサインのランプがかわる場合があります。
浴室モニターの入室時刻が正しく表示されていない	浴室モニターの入室時刻は、退室から一定時間経過すると更新されますので、退室から一定時間経過する前に次の人が入浴した場合は、入室時刻が正しく表示されないことがあります。 退室判定時間は変更することができます。
	リモコンの設置状況や入浴状態により、人感センサーが入浴者を正しく検知できない場合があります。

■リモコンに関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
リモコンの表示が消灯する	節電のため、運転スイッチが「入」の場合に一定時間給湯運転、ふろ運転またはリモコンスイッチ操作がおこなわれないとリモコンの表示部が消灯*します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯運転・ふろ運転または、リモコンスイッチ操作をおこなうとリモコンの表示部が点灯します。自動消灯の時間を変更することができます。 *台所（増設）リモコンはバックライトが消灯し、表示が暗くなります。
リモコンの表示が消灯しない	給湯温度設定が 60℃ のときやふろ予約中は、表示部の消灯はしません。 リモコンの消灯時間設定を変更してください。
台所（増設）リモコンの表示が見えづらい	見る角度によっては表示部が見えづらかったり、欠けて見えることがあります。「表示設定」で明るさ、コントラストなどを調節してください。
台所（増設）リモコンの消灯時に表示が一瞬消える	表示部が消灯するときに、表示部を更新しています。一瞬消えるように見えることがあります。故障ではありません。
台所（増設）リモコンの表示に残像が残る	気温が低いときは液晶の動作が鈍り、残像が残ることがあります。
リモコンの操作音が出ない 音声案内が小さい	リモコンの「音量設定」が「なし」や「小」の場合は、「中」または「大」にしてください。
音声案内をしない	リモコンの「音声設定」が「なし」の場合は「あり」にしてください。
給油後「エラー4」または「エラーH8」を表示する	油切れになると給油しても、送油経路内にたまった空気のためバーナが着火せず、リモコンに「エラー4」または「エラーH8」を表示することがあります。このときは送油経路内の空気抜きをおこなってからリモコンの運転スイッチを入れ直してください。空気抜きの方法は6ページの「給油」をお読みください。
給湯温度の設定ができない	浴室リモコンが浴室優先になっていると、台所（増設）リモコンで給湯温度が設定できません。浴室リモコンの浴室優先を解除してください。
リモコンの操作ができない	表示部に  が表示されている場合は、チャイルドロックが設定されていますので解除してください。

11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

こんなときは故障ではありません

■リモコンに関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
通話ができない	リモコンから離れていたり話し声が小さいときは、リモコンに近づいてから通話をしてください。 ハウリング（キーンという音がする）をしているときは、▼を押して音量を下げてください。 リモコンの近くに物が置いてある場合には、置いてある物をリモコンから離してください。
通話中に雑音がある	リモコンの近くに電子レンジなどの調理機器やドアホン・テレビ・パソコンなどのワイヤレス機器があると、電波や電磁波の影響を受けて雑音が聞こえることがあります。それらの機器をリモコンから離してください。 周辺地域にラジオ放送局や電波塔があると、ラジオ放送が入ることがありますが、故障ではありません。
通話中の音が小さい	リモコンのスピーカー部に水がかかると音が小さくなることがあります。浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

■機器全般に関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
運転中または出湯停止中にとときどき「ジージー」という音がする	出湯時および再出湯時に出湯温度を安定させるための部品が作動している音です。
運転停止後、しばらく送風機の音がする	燃焼室内の排ガスを排出するために送風機が作動している音です。
バーナが断続的に運転する	給湯量が少なく変動幅の小さい安定した湯温で給湯するために、マイコンの制御によりバーナが着火、消火を繰り返すことがあります。
排気口からの白煙(冬期)	二次熱交換器で熱を回収された排気ガスは、熱を奪われるため排気温度は低く、また多くの水分を含んでいます。このため、外気に触れると結露し、排気口から滴下したり、排気が白く見えることがあります。 冬期には排ガスの中の水蒸気が水滴に変わるため、排気口(吹出口)から白煙となって出ることがあります。
過圧逃し弁からお湯(水)が出ることがある	給湯使用直後やふろ運転中に、熱交換器配管内の上昇した圧力を逃がすため、わずかな間お湯(水)が出ることがあります。
試運転時に煙が出たり臭いがする	試運転時に機器の燃焼経路に付着した機械油が燃えるため、煙が出たり臭いがすることがありますが、しばらく燃焼すると出なくなります。
ドレン口の配管から水が出る	この機器は、二次熱交換器で排気ガスから熱を回収する際、排気ガス中に含まれる水分が結露し、酸性水が発生します。この酸性水を中和器内の中和剤(炭酸カルシウム)で中和してから、ドレン口の配管から排水します。
ドレン口の配管から出る水に色がついている(白っぽい・茶色っぽい)	機器内部に発生する結露水を中和剤(炭酸カルシウム)で中和してから、ドレン口の配管から排水します。この中和により色味がかかる場合がありますが、人体・環境に影響はありません。

■その他

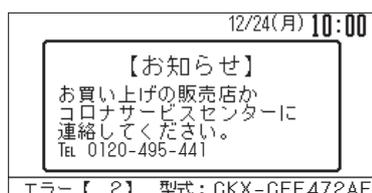
こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
浴そうや洗面台に青いものが付着する	水中に含まれる微量の銅イオンと湯あか(人の身体や石けんから出た脂肪分)が反応してできた「銅石けん」が、青く見えるためです。銅石けんは無害で健康上問題はありせん。 浴そうや洗面台をこまめに掃除することで付着しにくくなります。

11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

- リモコンのエラー表示によって、故障原因を判断することができます。
- 販売店に連絡していただく際は、機器の型式、表示されているエラー表示の数字やアルファベットをお知らせください。
- 長い停電があった場合には運転ランプが点滅します。運転スイッチを入れ直すと再運転します。

エラー表示して全停止のとき

〔エラー表示例〕



表示	原因	処置方法
2	対震自動消火装置作動	地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ、排気筒、給排気筒のはずれなどの異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。
4	不着火 途中消火 フレームアイ断線検知	①油タンクの送油バルブの確認 ②油切れの確認 上記以外は販売店に連絡してください。
5	疑似火災・フレームアイ短絡検知	使用を中止して販売店に連絡してください。
6	給湯サーミスタ断線	
7	給湯サーミスタ短絡	
8	給湯異常停止サーモ作動	
H3	水検知	使用を中止して販売店に連絡してください。
H4	中和器寿命	中和器の交換が必要です。販売店に連絡してください。
C	ふろサーミスタ短絡	使用を中止して販売店に連絡してください。
A7	熱交サーミスタ短絡	
A8	熱交出口サーミスタ断線	
A9	熱交出口サーミスタ短絡	
H	電磁ポンプ回路異常	
H5	温度ヒューズ断線、バーナサーモ作動	
H7	排気温度高温異常	
H8	排気サーミスタ断線	
H9	排気サーミスタ短絡	
J	送風機回転数異常	
L2	湯はり温度異常	
L3	ふろ温度異常	
U4	追いだき異常	

このようときは

〔LC〕表示 経年劣化お知らせ機能について

- 本製品は使用期間が15年相当を経過した後に、「LC」と「エラー表示」が交互に点滅する故障が発生した場合は、機器が全停止します。経年劣化による重大事故を防止するための機能です。
- お買いあげの販売店または、お客様相談窓口へ連絡し、点検・修理を受けてください。

11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

エラー表示するが運転可能なとき

表示	原因	処置方法	
給油 (点滅)	給油検知作動 (別売部品のOC-2取り付け時)	油タンクの灯油が少なくなりました。 早めに給油してください。	
E1	浴室リモコン接続不良	このまま使用を続けると修理ができなくなりますので 販売店に連絡してください。	
E2	台所リモコン接続不良		
9	給水サーミスタ断線 (ふろあつめ、さし水、追いだき運転のみ可能)		
20	データ未入力		
22	ミキシング弁異常		
A	ふろサーミスタ断線 (給湯運転のみ可能)		
A1	油温サーミスタ断線		
A2	油温サーミスタ短絡		
A3	凍結予防サーミスタ断線		
A4	凍結予防サーミスタ短絡		
A6	熱交サーミスタ断線 (給湯運転のみ可能)		
L1	給湯温度高温異常		
U1	流水スイッチ短絡 (給湯運転のみ可能)		
H4	中和器寿命		中和器の交換が必要です。販売店に連絡してください。
U2	流水スイッチ断線、流水スイッチON不能 (給湯運転のみ可能)		①循環口フィルタを掃除してください。 ②ふろ配管が凍結している場合は溶けるまでお待ちください。 上記以外は販売店に連絡してください。
U3	給湯フローセンサ異常、湯はりフローセンサ異常	上記以外は販売店に連絡してください。	
U5	循環ポンプ回転数異常	ふろ配管が凍結している場合は溶けるまでお待ちください。 上記以外は販売店に連絡してください。	
U6	浴室サーミスタ異常	このまま使用を続けると修理ができなくなりますので 販売店に連絡してください。	
U7	人感センサ異常 (フルオートのみ)		
88	点検時期お知らせ機能作動	24ページ「点検時期お知らせ表示」を参照して、 法定点検 (有料) を依頼してください。	

- ふろ配管の凍結により、「エラーU2」「エラーU3」「エラーU5」が表示されることがあります。その場合は溶けるのを待ってから使用してください。上記以外のエラーを表示した場合は、使用を中止して販売店に連絡してください。
- OC-2取り付け時の給油検知作動表示



11.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

点検時期お知らせ表示

表示	原因	処置方法
88	点検時期お知らせ機能作動	10年相当ご使用されると、「点検時期お知らせ機能」がはたらいでお知らせを表示します。 機器は使用できますが、安全に使用していただくため、下記の連絡先にご連絡のうえ、お早めに法定点検(有料)を受けてください。 連絡先：お客様相談窓口 TEL：0120-495-441 受付時間：平日9：00～17：00 (日、祝日、盆、年末年始を除く)

お知らせ

- 点検後は1年相当の使用期間ごとに **88** を表示して、お知らせします。
安全に製品を使用していただくため、**88** を表示した場合は、法定点検に準じた点検(有料)を受けることをおすすめします。

■ **88** 表示の消灯方法

- 台所リモコンの  と ▲ を同時に3秒押すと **88** 表示が消灯します。

12. 部品交換のしかた

- 循環口フィルタは破損したものをしていると、循環ポンプにゴミが入り故障の原因となりますので、破損したときは早めに交換してください。
- 部品交換はお買いあげになった販売店に依頼してください。
- 修理を依頼する場合は、一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店などに依頼してください。
- 部品交換は**純正部品**を指定してください。

消耗・劣化しやすい部品（交換が必要な部品）

項 目	部 品 名
使用期間により交換が必要な部品	炎検知器(フレームアイ) パッキン類 (バーナ類など) Oリング (給湯配管・ふろ配管など) } メンテナンス時に分解した場合は必ず交換が必要です。
環境により劣化しやすい部品	各種制御基板・送風機・ゴム製送油管
変質・不純灯油の使用により劣化しやすい部品	バーナセット(比例弁ユニット・ノズル)・オイルフィルタ 炎検知器(フレームアイ)

13.仕様

型 式		CKX-CEF472AF (型式の呼び：UKB-EF472F(MSP))	CKX-CEF472SAF (型式の呼び：UKB-EF472A(MSP))
種 類	給排気方式	屋外用開放形	
	燃焼方式	圧力噴霧式	
	加熱形態	瞬間形	
	加熱方式	2缶2水路式	
	給水方式	水道直結式	
	ふろがま経路の循環方式	強制循環式	
点火方式		高電圧放電方式(ポストイグニッション方式)	
使用燃料		灯油(JIS 1号灯油)	
燃 料 消 費 量	給湯側	48.88kW (4.75L/h)	
	ふろ側	17.06kW (1.7L/h) (初期水温10℃のとき)	
出 力	ふろ側	15.0kW	
湯 沸 効 率	ふろ側	85.0%	
連 続 給 湯 効 率	給湯側	95.0%	
モ ー ド 熱 効 率		91.4%	
連 続 給 湯 出 力	給湯側	46.5kW	
	ふろ側		
熱 交 換 器 容 量	給湯側	1.1L(一次側：0.8L 二次側：0.3L)	
	ふろ側	0.6L	
使用圧力(最高使用圧力)		1MPa	
伝 熱 面 積	給湯側・ふろ側	1.74㎡(一次側：1.6㎡ 二次側：0.14㎡) ・ 1.6㎡	
外 形 寸 法	高さ770mm 幅540mm 奥行210mm		
質 量	36kg		
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	給湯使用	点火時	69/69W
		燃焼時	86/86W
	給湯・ふろ 同時使用	点火時	128/128W
		燃焼時	105/105W
待機時消費電力		0.9/0.9W	
排 気 温 度		260℃以下	
騒 音 レ ベ ル		46dB	
循 環 管 取 付 口 径		R1/2 (15Aオネジ)	
基 準 浴 槽		有効水量 200~220L(2人用)	
電 流 ヒ ュ ー ズ		10A	
温 度 ヒ ュ ー ズ		184℃	
安 全 装 置		・対震自動消火装置 ・点火安全装置 ・停電安全装置 ・燃焼制御装置 ・空だき防止装置	
そ の 他 の 装 置		・送風機回転検知 ・異常過熱防止装置 ・温度ヒューズ ・凍結予防装置 ・電流ヒューズ ・過圧逃し弁	
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> ・台所リモコン ・浴室リモコン ・給水口保温材 ・出湯口保温材 ・リモコン取付板用木ねじ ・リモコン取付板用ねじ ・浴室リモコン取付用木ねじ ・埋込みプラグ ・Y型端子 ・排水ホース ・取扱説明書(仕様編・操作編) ・工事説明書 ・所有者票 ・リモコン工事説明書 ・メインリモコンコード ・浴室リモコンコード 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・転倒防止金具小 ・取付ねじ、木ねじ (転倒防止金具小取付用) ・スリーブ、袋ナット (オイルフィルタに組付け) 		

その他

14.アフターサービス

保証について

- この取扱説明書の最後に保証書がついています。
保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買いあげ日から2年間です。
- 次のような原因による故障および、事故につきましては、保証の対象になりませんので注意してください。（詳しくは保証書をお読みください）
 - 変質灯油や不純灯油など、または灯油以外の燃料使用による故障や事故。
 - 誤った使用方法による故障や事故。
 - 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 凍結による事故および破損。

修理を依頼されるとき

「故障・異常の見分け方と処置方法」(→17 ページ)にしたがってお調べください。直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店または、お客様相談窓口(→30 ページ)にご連絡ください。

- ご連絡いただきたい内容は次の通りです。
 - ①品名
 - ②型式の呼び
 - ③設置場所（屋外）
給排気方式（屋外用開放形）
 - ④お買いあげ日
 - ⑤故障の状況（できるだけ具体的に）
 - ⑥ご住所・お名前・お電話番号
- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買いあげの販売店または、お客様相談窓口(→30 ページ)にお問い合わせください。
- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

■保証期間が過ぎているときは

- お買いあげの販売店または、お客様相談窓口(→30 ページ)にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご希望により有料修理させていただきます。

■補修用性能部品について

- 石油給湯機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後7年です。

15.据付け

据付け工事は販売店に依頼する

据付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身ではおこなわないでください。

据付け場所の選定及び標準据付け例

据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり販売店または据付業者とよくご相談ください。また、「標準据付け例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう十分配慮して設置場所を選択してください。

据付け後の確認

据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据付けられていることを確認してください。

試運転

「試運転」については、工事説明書の「試運転」をお読みになり、販売店または据付業者と一緒に必ずおこなってください。

- 試運転終了後は、凍結予防のため〔凍結予防〕の項にしたがって処置してください。
- お客様がすぐにご使用にならない場合、長期間ご使用にならない場合は、〔凍結予防〕の項にしたがって必ず水抜きをおこなってください。（→9ページ）

—メモ—

メモ欄として活用してください。

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for taking notes.

その他

16.お客様相談窓口



お客様相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください。
電話番号は変更する場合がありますのでご了承ください。

受付時間：平日 9:00～17:00（日・祝日・盆・年末年始を除く）

TEL フリー
 ダイヤル  **0120-495-441**

長府工産株式会社

〒752-0977
山口県下関市長府東侍町1-5
TEL (083) 245-5441

ホームページ <https://chofukosan.com/>

石油給湯機保証書

型式	石油給湯機付ふろがま CKX-CEF472AF CKX-CEF472SAF
★お客様	お名前 様
	ご住所 〒 (-) 電話 () -

- 本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです
- お買いあげ日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただくことがございますので、ご了承ください。
- ご販売店様へ
お買いあげ日、貴店名、住所、電話番号を記入の上
(★印欄に記入のない場合は、無効となります)、
本書をお客様へお渡しください。

★お買いあげ日	年 月 日
保証対象部分	本 体
保証期間 (お買いあげ日より)	① 熱交換器は5年 ② ①を除く電装品・バーナは2年

★販売店	住所・店名
	電話 () -

★印欄に記入のない場合は、無効となりますから、必ず記入の有無をご確認ください。
《無料修理規定》をよくお読みください。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に依頼してください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
- ご事情により、本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談窓口にお問い合わせください。
- 次の場合には保証期間内でも保証の対象外となります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買いあげ後の取付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧、異常水圧、異常水質(温泉水など)、指定外の使用電源(電圧、周波数)および燃料、給水の供給事情による故障および損傷
(ニ) 指定外の燃料、不純燃料の使用による故障および損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
(ヘ) 水垢もしくは凍結による故障および損傷
(ト) 当社製品の純正部品を使用しなかった場合の故障および損傷
(チ) 当社または、当社指定の取扱販売店以外で点検、修理した場合の故障および損傷
(リ) 据付け工事の不備による故障および損傷
(ヌ) 本書の提示がない場合
(ル) 本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヲ) 点検整備、および消耗品(リング、各種パッキン類)の交換をされる場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または、お客様相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後7年です。

長府工産株式会社

〒752-0977山口県下関市長府東待町1-5
TEL (083) 245-5441



取扱説明書 操作編

エコフィール

高効率石油給湯機付ふろがま 潜熱回収型

シーケイエックス シーイーエフ エイエフ

CKX-CEF472AF フルオート

インターホンリモコン付属

シーケイエックス シーイーエフ エスエイエフ

CKX-CEF472SAF オート

インターホンリモコン付属

- このたびは、長府工産石油給湯機付ふろがまをお買いあげいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載してあります。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。まちがった取扱いは思わぬ事故や故障の原因になります。
- リモコンの操作方法以外については、別冊の「取扱説明書 仕様編」をご覧ください。
- お読みになった後も、別冊の「取扱説明書 仕様編(保証書付)」、「工事説明書」と一緒に必要になったときにいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。



長府工産株式会社

お客様へ

本製品は消費生活用製品安全法（消安法）で指定される特定保守製品です。法定点検を受けるために所有者登録をおこなってください。（製品と同梱した「所有者票」に記入し投函願います）

もくじ

はじめに

給湯機の型式、タイプを確認してください	1
おふろのわかし方の違いについて	1
より快適にお使いいただくために	1
おもな機能について	2
ワンポイントガイド	3~4
入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方	5~7

ご使用の前に

各部の名称	
リモコン	8~10

使用方法

日付と時刻を合わせる	11
お湯・シャワーを使う／運転停止	12~14
入浴に役立つお知らせ機能を使う	15~21
おふろを自動でわかす	22~24
おふろの温度・湯量・保温時間を設定する	25~26
おふろの予約を設定する	27
おふろの温度を上げる（ふろあつめ）	28
おふろの温度を下げる（さし水）	29
おふろのお湯を増やす（たし湯）	30
おふろの残り湯をわかす（お湯はりなし）	31
便利な機能	
ecoモードを使う	32~36
おさえめ運転を使う	37
チャイルドロックを使う	38
台所リモコンの表示部を白黒反転する	39
タイマー機能を使う	40
ふろ配管をきれいにする	41
ecoガイドを使う	42~45
かんたん操作ガイドを使う	46
入浴ガイドを使う	47
よくあるご質問ガイドを使う	48
通話をする	49
各種設定	50~63
増設リモコンについて	64
ポータブル電源対応	65
お客様相談窓口	裏表紙

給湯機の型式・タイプを確認してください

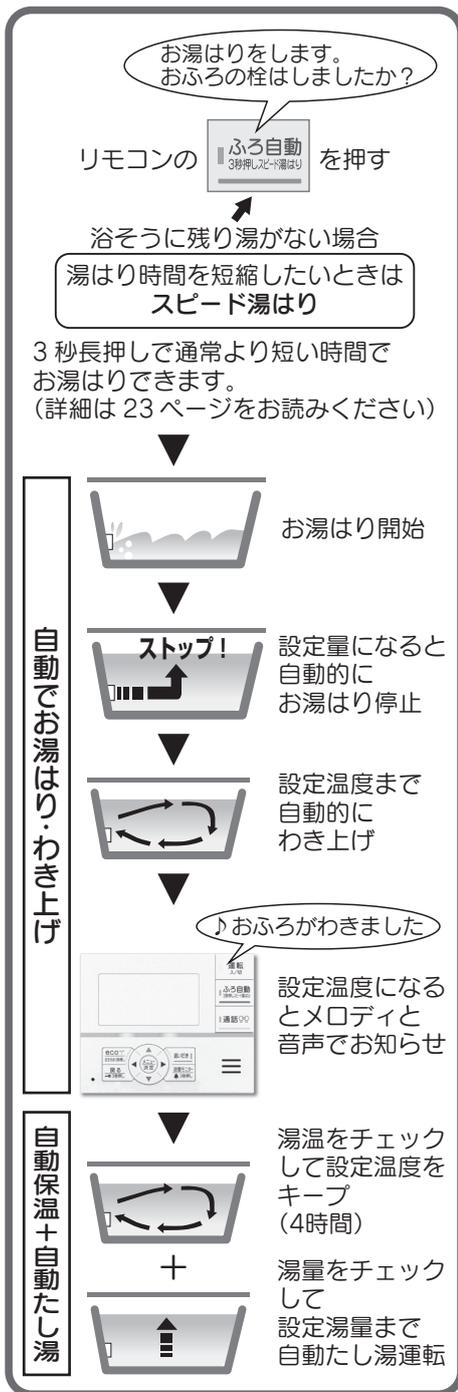
この取扱説明書 **操作編** では石油給湯機付ふろがまの以下の型式とタイプについて説明しています。

- ・CKX-CEF472AF (フルオート)
- ・CKX-CEF472SAF (オート)

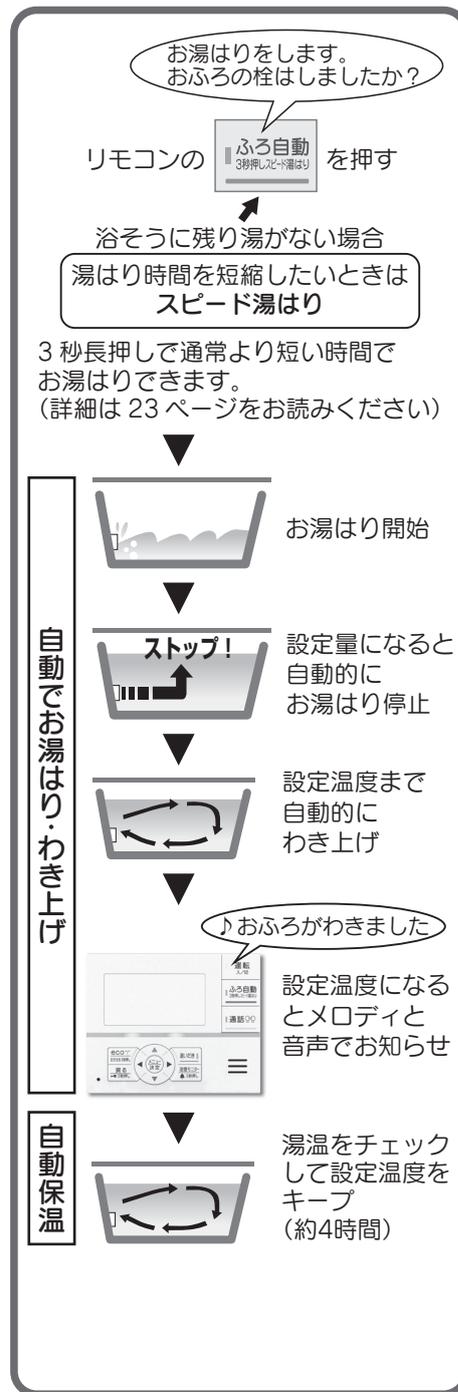
型式・タイプにより機能が異なりますので、お使いの給湯機に合った操作方法をお読みください。
(給湯機の型式は給湯機本体の前扉に記載してあります)

お風呂のわかし方の違いについて

フルオート



オート



より快適にお使いいただくために

この機器は、給湯量に応じて火力が変化する比例燃焼をおこないますので、深夜など運転音が気になる場合は給湯量を少なめにすると運転音を低減させることができます。

おもな機能について

項目	機能	機能説明（参照ページ）	フルオート	オート		
			インターホンリモコン	インターホンリモコン		
			CKX-CEF472AF	CKX-CEF472SAF		
リモコン	ecoガイド	給湯機の灯油とお湯の使用状況を表示します。（→P42）	●	●		
	音声ガイド	リモコン操作などを音声でお知らせします。	●	●		
	通話（インターホン）	浴室リモコンと台所リモコンで通話ができます。（→P49）	●	●		
お風呂	ふろ自動運転	お湯はり、わき上げ、4時間保温を自動でおこないます。（→P22）	●	●		
	自動たし湯	ふろ自動運転のお湯はりと保温時に、設定されたふろ湯量の不足分をたし湯します。（→P24）	●	●		
	ふろ予約	予約した時刻に入浴できるように自動的にふろ自動運転を開始します。（→P27）	●	●		
	スピード湯はり	お風呂に残り湯がないときに、ふろ自動運転より短い時間でお湯はりをします。（→P23）	●	●		
	ふろあつめ運転	ふろ温度設定より2℃高くわき上げます。（→P28）	●	●		
	さし水運転	循環口から約7Lの注水をしてぬるくします。（→P29）	●	●		
	たし湯運転	循環口からふろ温度設定のお湯をお風呂に入れて湯量を増やします。（→P30）	●	●		
	追いだき運転	お風呂の残り湯をそのままわき上げます。（→P31）	●	●		
	入浴に役立つお知らせ機能	入浴注意情報	浴室温度が低い日に入浴時の注意をお知らせします。（→P15）	●	●	
		お湯はり進捗お知らせ	お湯はり時に台所リモコンのお知らせサインをお湯はりした量に応じて点灯します。（→P15）	●	●	
		入浴お知らせ	入室検知	人感センサーで浴室への入室を検知し、お知らせサインを点灯します。（→P16）	●	
			入浴検知	水位センサーで浴そうへの入浴を検知し、お知らせサインを点灯します。（→P16）	●	
		湯上りタイマー	浴室リモコンからタイマー設定し、時間になるとお知らせします。（→P17）	●	●	
		浴室モニター	台所リモコンから入浴状況を確認することができます。（→P18）	●	●	
長湯お知らせ		台所リモコンからタイマー設定し、時間になるとお知らせします。（→P20）	●	●		
省エネ	ecoモード	各省エネ機能でお湯と灯油の使用量を節約できます。（→P32）	●	●		
	ecoモードの省エネ機能	給湯量自動セレクト	シャワーと台所、洗面などで使用のお湯の量を自動で切り替えて使用量を抑えます。（→P32）	●		
		給湯量セレクト	シャワーや台所・洗面などで使用のお湯の量を抑えます。（→P32）		●	
		ふろ湯量少なめ	ふろ湯量設定はそのまま、10L～30L少なくお湯はりをします。（→P33）	●	●	
		省エネ湯はり	熱効率を優先させたお湯はりをします。（→P33）	●	●	
		省エネ保温	入浴したことを検知すると保温追いだきをします。（→P33）	●		
		給湯温度低め	給湯温度設定より少し低い温度で給湯します。（→P33）	●	●	
		ふろ温度低め	ふろ温度設定より少し低い温度でお湯はり、わき上げをします。（→P33）	●	●	
夏モード	給水温度が20℃以上のとき、少ない流量ではバーナが着火しません。（→P33）	●	●			
安全	チャイルドロック	お子さまのいたずら操作や誤操作を防止したいときに使用します。（→P38）	●	●		
その他	自動ふろ配管洗浄運転	お風呂のお湯（水）を排水すると、自動でふろ配管をきれいな水で洗浄します。（→P41）	●			
	ふろ配管洗浄運転（手動）	リモコンから操作して、ふろ配管をきれいな水で洗浄します。（→P41）	●	●		
	おさえめ運転	給湯量を制限して機器の運転音をおさえます。（→P37）	●	●		
	ポータブル電源対応	停電時にポータブル電源に接続して給湯します。（→P65）	●	●		

はじめに

フルオート

オート

ワンポイントガイド

基本的な使い方 (給湯温度・ふろ温度・ふろ湯量・ふろ保温時間の設定方法)

はじめに



台所リモコン
(インターホンリモコン)

	台所リモコンの場合	浴室リモコンの場合
1 給湯温度を設定する	メニュー決定の▲▼で給湯温度を設定できます。	給湯温度で給湯温度を設定できます。
2 ふろ温度を設定する	①▶を押して「おふろ」にカーソルを合わせる ②▲▼でおふろの温度を設定する	ふろ温度でふろ温度を設定できます。
3 ふろ湯量を設定する	①メニュー決定を押してメインメニューを表示する ②▲▼◀▶で「おふろ」を選びメニュー決定を押す	①ふろ湯量を押してふろ湯量を選ぶ ②点滅したまま約5秒待つ
4 ふろ保温時間を設定する	③▲▼◀▶で「ふろ設定」を選びメニュー決定を押す ④▲▼◀▶で各項目を設定しメニュー決定を押して決定する	①保温時間を押して保温時間を選ぶ ②点滅したまま約5秒待つ

浴室リモコン
(インターホンリモコン)



おふろのわかし方

5 おふろをわかす	おふろが空のとき	ふろ自動を押す	●設定された温度の湯量になるように湯はります。 ●湯はり完了後は自動で保温とたし湯(フルオートのみ)をします。
	残り湯があるとき	ふろ自動を押す 追いだきを押す	●設定された湯量の不足分をたし湯して、設定した温度までわか上げます。 ●湯はり完了後は自動で保温とたし湯(フルオートのみ)をします。 ●おふろの湯量は変えずに設定された温度になるようにわか上げます。
6 入浴中にぬるくなったお湯をあたためる	あつめ	ふろあつめを押す	●おふろの湯量は変えずに設定温度より2℃高くわか上げます。

ecoメニューの使い方 (台所リモコン・増設リモコンから操作できます)

メインメニューからecoメニューを選択すると…

メインメニュー

ecoメニュー

おふろ

タイマー設定

オプション設定

で選択、[メニュー/決定]で決定

ecoガイド お湯の使用状況や、上手な使い方アドバイスを見ることができます。

入浴ガイド 安心で快適な入浴方法を見ることができます。

かんたん操作ガイド 操作方法・表示部・スイッチ・お知らせサインのかんたんな説明を表示します。

よくあるご質問ガイド 石油給湯機のよくあるご質問を見ることができます。

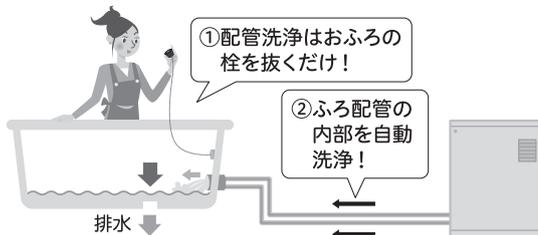
故障かなと思ったときに現象を調べることができます

- 給湯栓をしぼりすぎると運転しない
- お湯が白く濁って見える
- リモコンの表示が消える
- バーナが断続的に運転する
- 浴そうや洗面台に青いものが付着する など

おふろの配管のお手入れ

自動ふろ配管洗浄 (フルオート)

おふろのお湯を排出すると、自動でふろ配管をきれいな水で洗浄し、排出します。



洗浄剤を使った配管洗浄

自動配管洗浄では落ちにくい湯あか等は、専用洗浄剤を使って洗浄してください。

1年に2~3回

入浴に役立つお知らせ機能

お知らせサインが入浴者の状況をお知らせ。

浴室リモコンの人感センサーと、給湯機に内蔵の水位センサーで入浴お知らせ機能がはたらき、入浴者やご家族に光と音で入浴状況をわかりやすくお知らせします。

入浴者ののぼせ予防をサポート

湯上りタイマー (手動)

湯上りタイマー



入浴動作	浴室に入る (フルオートのみ)	お風呂に入る (フルオートのみ)	タイマーを使う	通知時間経過	浴室から出る (フルオートのみ)
浴室リモコン お知らせサイン 湯上りタイマースイッチ 人感センサー	浴室に入ったことを人感センサーで検知して白ランプ点灯。 白ランプ点灯	浴そうに入ったことを水位センサーで検知して緑ランプ点灯。 緑ランプ点灯	時間に依りてランプが点灯。 緑ランプ点灯	ランプの点滅とお知らせ音で湯上りをお知らせ。 緑ランプ点灯 セビィ セビィ	白ランプが消灯して浴室から出たことをお知らせ。 消灯
台所リモコン お知らせサイン 浴室モニタースイッチ	浴室に入ったことを人感センサーで検知して白ランプ点灯。 浴室に入ったわね	浴そうに入ったことを水位センサーで検知して緑ランプ点灯。 浴そうに入ったわね	緑ランプが点灯してタイマー使用をお知らせ。 入浴中ね! 緑ランプ(両端)点灯	ランプの点滅とお知らせ音でタイマーが終了したことをお知らせ。 浴そうから出る時間ね! 緑ランプ(両端)点滅 セビィ セビィ	白ランプが消灯して浴室から出たことをお知らせ。 浴室を出たのね 消灯(退室から5分後)

はじめに

家族へ入浴の気づきをサポート

浴室モニター (台所リモコン)

まだお風呂かなあ?

浴室モニター 3秒押しで設定

台所リモコンの浴室モニタースイッチを押すと入浴者の入室時刻や入浴時間を確認できます。

【入浴中の場合】

浴室モニター

【入浴中】
入室時刻 20:20
入浴時間 15分経過
※入浴中は、お知らせサインの緑色ランプ(中央)が点灯します。

△メニュー(設定)でのお知らせサイン説明へ

家族へ長湯の気づき遅れをサポート

長湯お知らせ (台所リモコン)

長湯しないか心配ね!

浴室モニター 3秒押しで設定

台所リモコンからタイマーを設定できるので、家族は家事をしていても忘れずに入浴者を気にかけることができます。

湯上り時間ね!

スムーズな入浴準備をサポート

お湯はり進捗お知らせ (台所リモコン)

そろそろお風呂に入れるわね!

お湯はり開始

お湯はり量に応じてお知らせサインを点灯

台所リモコンのお知らせサインがお湯はりした量に応じて点灯します。お風呂に入る準備の目安にできます。

その他の便利な機能

節水機能

給湯量自動セレクト (フルオート)

通常(浴室不在時)

台所でもしっかり節水ね!

人感センサー OFF

入浴中(浴室在室時)

不快に感じない範囲でしっかり節水!

人感センサー ON

ECOモードをオンにすると、浴室の在室/不在状態により、台所用の節水量と浴室用の節水量を自動で切替えます。台所・浴室どちらでも不快に感じない範囲で節水を実践できます。

- 入浴に役立つお知らせ機能は、安全な入浴を約束するものではありません。あくまで補助機能としてご活用ください。特に、身体の弱い方やお年寄り、幼児などの入浴では機能に頼らずに、こまめな見回りを心がけてください。
- 入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方は5ページをお読みください。

入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方

- 入浴に関するガイド機能や、お湯はりの進捗をお知らせする機能、入浴お知らせ、湯上りタイマー・浴室モニターなどの入浴状況をお知らせする機能をご使用いただくことで、安心して快適な入浴に役立てることができます。入浴事故を防ぐためには、本人だけでなく家族や介護者、周囲の人が日ごろから注意を払うことが大切です。

入浴中の事故を防ぐために※

- 厚生労働省の「人口動態調査」によると、高齢者の「不慮の溺死及び溺水」による死亡者数は高い水準で推移しており、近年では「交通事故」による死亡者数よりも多くなっています。発生場所としては、家や居住施設の浴所における事故が多く、11月～4月の冬季を中心に多く発生しています。事故を防ぐためには、高齢者本人だけでなく、家族の方など周りの方も一緒になって入浴習慣を見直すことが大切です。
- 入浴中の事故を防ぐため、以下の点に注意しましょう。
 - (1) 入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう。
 - (2) 湯温は41度以下、湯に浸かる時間は10分までを目安にしましょう。
 - (3) 浴所から急に立ち上がらないようにしましょう。
 - (4) 食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避けましょう。
 - (5) 入浴する前に同居者に一声掛けて、意識してもらいましょう。

※消費者庁「消費者への注意喚起 2020年11月19日 冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!」より引用

このようにお知らせします (イラストはフルオートのリモコンで説明をしています。)

- 操作方法や詳細については15ページ～21ページをお読みください。

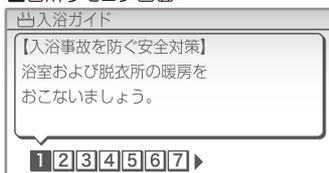
入浴前

- 入浴前に「入浴ガイド」を確認しましょう。
- 体調が悪いとき、お酒を飲んだ後の入浴は控えましょう。
- 入浴前には、水分補給をおこないましょう。
- 気温が低い日には、浴室および脱衣所の暖房を行いましょ。



入浴ガイドでアドバイス

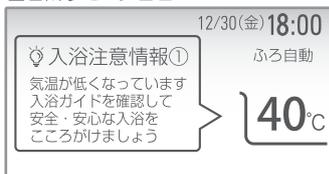
■台所リモコン画面



- 台所リモコンのecoメニューから「入浴ガイド」を選択して、安心して快適な入浴方法を確認できます。(→47ページ)

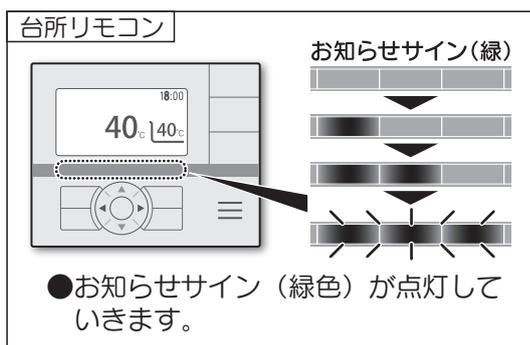
浴室温度が低い日に入浴注意情報を表示

■台所リモコン画面



- 浴室温度が低い日にお湯はりまたは追いだきをするすると「入浴注意情報」が台所リモコンに表示されます。(→15ページ)

お湯はり進捗お知らせでお湯はり時間の目安を表示



- お湯はり時に台所リモコンのお知らせサインをお湯はりした量に応じて点灯します。お湯はり時間の目安が遠くからでも確認できるので、入浴前の準備に役立てることができます。(→15ページ)

- お知らせサイン(緑色)が点灯していきます。

入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方

このようにお知らせします（つづき）

●操作方法や詳細については15ページ～21ページをお読みください。

浴室に入る

- ご家族の方に声を掛けてからお風呂に入りましょう。

高齢者や幼児が一人でお風呂に入るときは、ご家族の方のこまめな見回りがが必要です。



入浴中

- お風呂のお湯は41℃以下で10分まで、長湯はしないように気をつけましょう。

長時間の高温浴は熱中症を引き起こすことがあります。



- お風呂に入ったことを水位で検知します。

人感センサーで入室を検知（フルオートのみ）

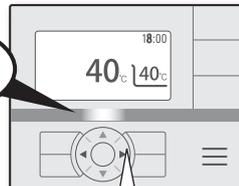
■浴室リモコン



人感センサー

- 浴室に人が入ったことを検知します。

■台所リモコン



- 白色に点灯して、浴室に人が入ったことを家族にお知らせします。

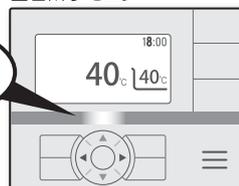
水位センサーで入浴を検知（フルオートのみ）

■浴室リモコン



お知らせサインが
緑色に点灯

■台所リモコン



- 緑色に点灯して、入浴したことを家族にお知らせします。

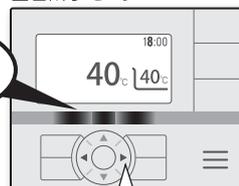
湯上りタイマーで入浴時間をお知らせ

■浴室リモコン



お知らせサインが
緑色に点灯

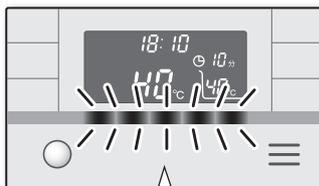
■台所リモコン



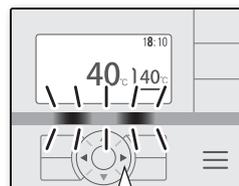
- 湯上りタイマー**を押すと湯上りタイマーが開始します。（→17ページ）
- 経過時間に応じて、お知らせサインが点灯していきます。

- お知らせサインの両端が緑色に点灯して、タイマーを使用していることを家族にお知らせします。

設定時間になると



- お知らせサインが点滅し、お知らせ音が鳴ります。



- お知らせサインの両端が点滅し、お知らせ音が鳴ります。



はじめに

フルオート

オート

入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方

このようにお知らせします（つづき）

●操作方法や詳細については15ページ～21ページをお読みください。

入浴中

- お風呂からあがるときはゆっくりと立ち上がりましょう。
急に立ち上がると立ちくらみ・失神をおこし、浴そう内に倒れて溺れる危険があります。



浴室を出る

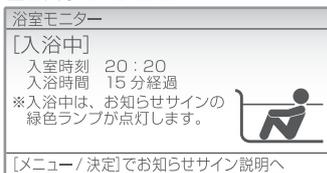
- 入浴後も、水分補給をおこないましょう。

入浴時全般

- 家族も高齢者や幼児が一人でお風呂に入るときは気にかかけましょう。

浴室モニターで入浴状況を確認

■台所リモコン画面



- 台所リモコンの浴室モニター^{3秒押し}を押すと、入浴時間や入浴状況を確認することができます。（→18ページ）

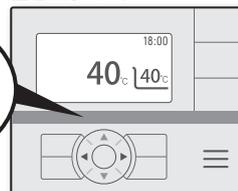
人感センサーで退室を検知（フルオートのみ）

■浴室リモコン



人感センサー

■台所リモコン



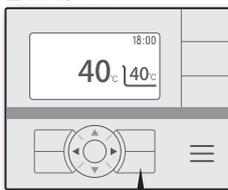
退室から一定時間経過すると、お知らせサインの白色が消灯

- 浴室から人が出たことを検知します。

- 消灯して、浴室から人が出たことを家族にお知らせします。

長湯お知らせで入浴者の長湯をお知らせ

■台所リモコン



- 台所リモコンでタイマーを設定でき、時間が経過するとお知らせするので家族が入浴者の長湯を気にかけることができます。（→20ページ）

- 浴室モニター^{3秒押し}を押して、メニュー^{決定}を押すと長湯お知らせを開始します。



設定時間になると

■浴室リモコン



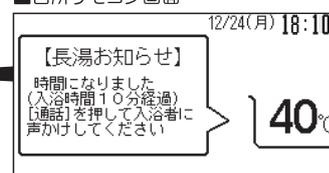
- お知らせ音で入浴者にお知らせします。

■台所リモコン



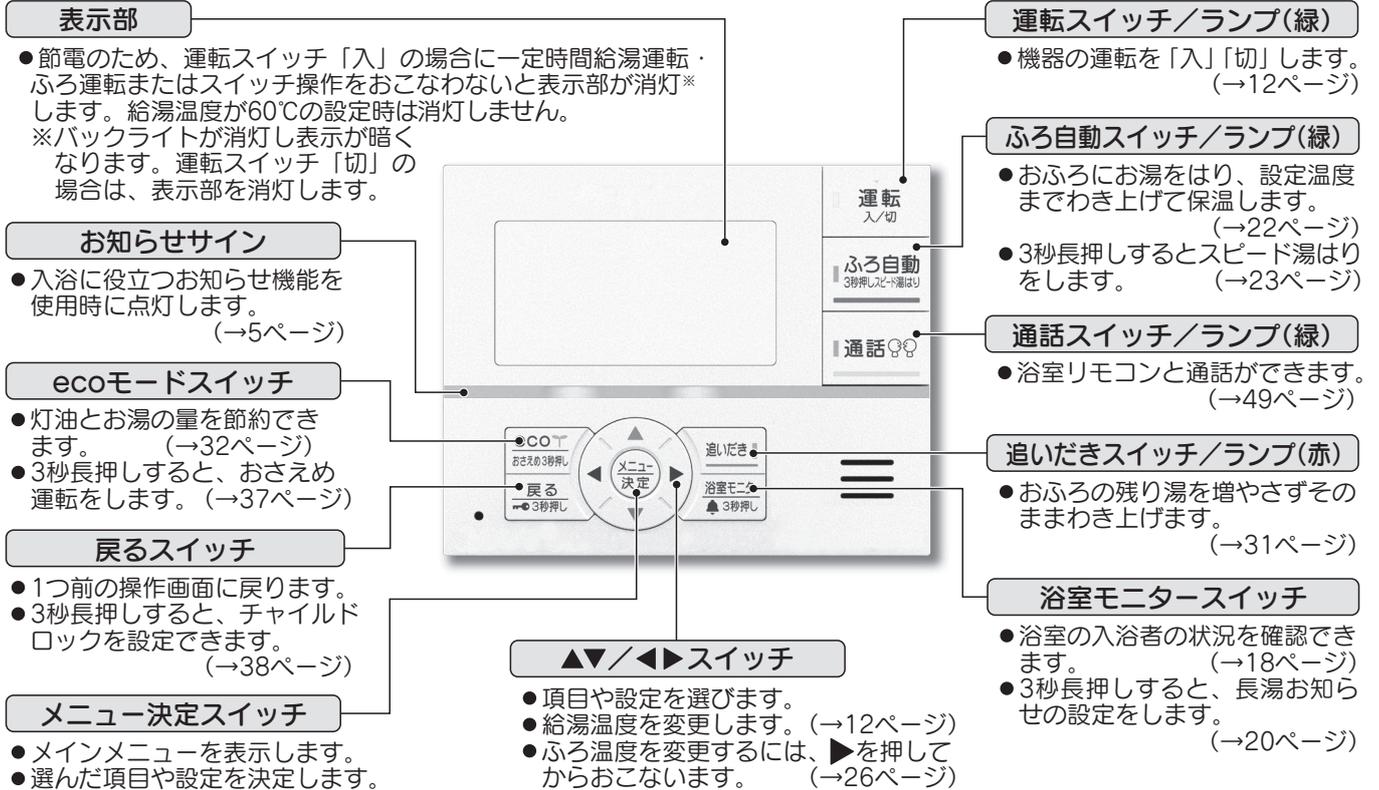
- お知らせ表示とお知らせ音で家族にお知らせします。

■台所リモコン画面



各部の名称(リモコン)

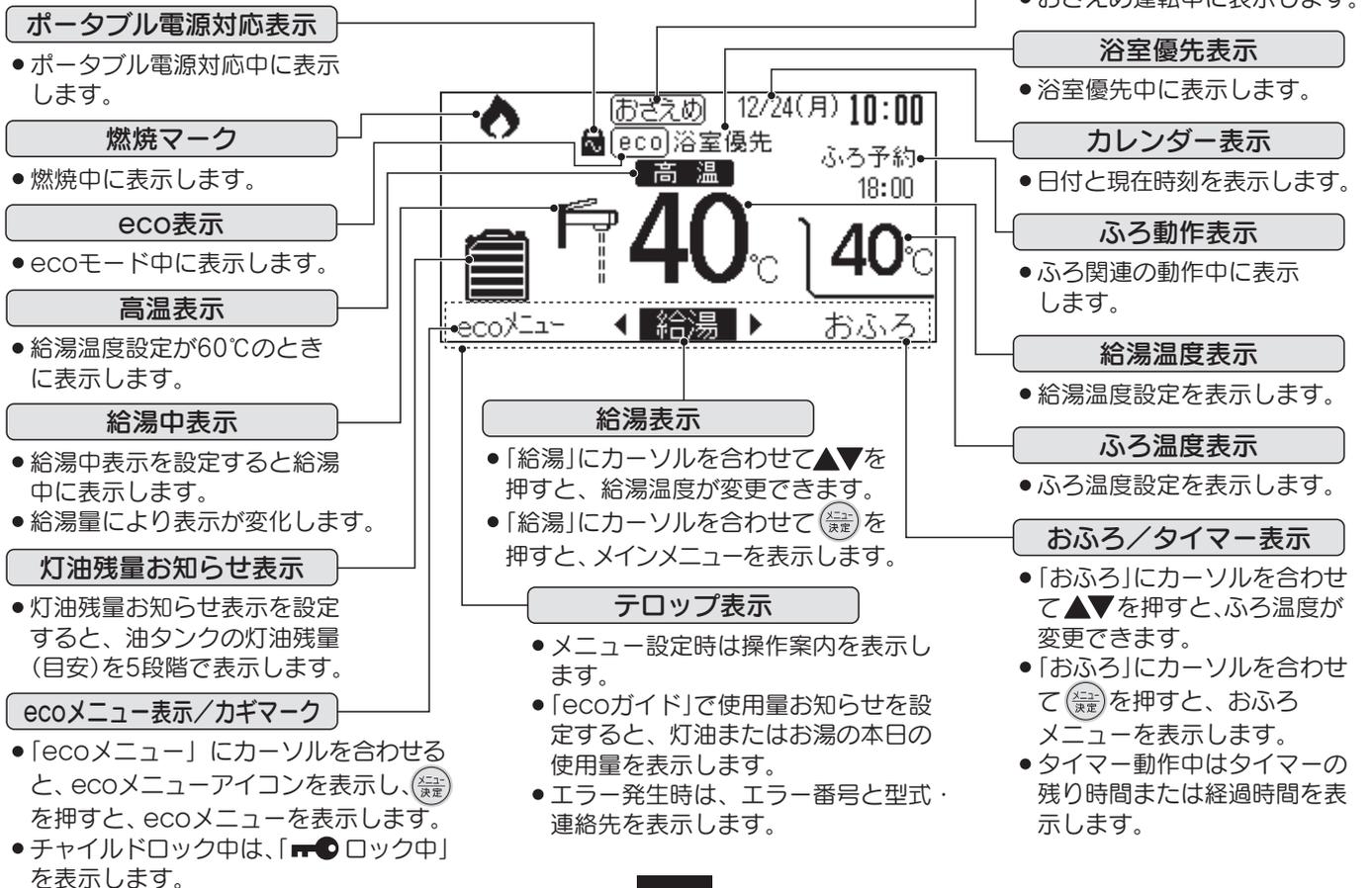
台所リモコン



ご使用の前に

表示部

- 下記の表示画面は説明のために全表示してあります。実際の表示は運転時の状況により異なります。
- 表示内容などにより、明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切替わりがおそくなる場合があります。



フルオート

オート

各部の名称(リモコン)

浴室リモコン

●オートは人感センサーがありません。

図はリモコンのふたを開けた状態です。

ふろあつめスイッチ/ ランプ(赤)

- おふろのお湯をあつくします。(→28ページ)

浴室優先スイッチ/ ランプ(緑)

- 「入」にすると、浴室リモコンで給湯温度設定が変更できます。(→13ページ)

湯上りタイマースイッチ

- 湯上りタイマーを設定できます。(→17ページ)

お知らせサイン

- 入浴に役立つお知らせ機能を使用時に点灯します。(→5ページ)

人感センサー

- 浴室に人がいることを検知します。
※フルオートのみ

ecoモードスイッチ

- 灯油とお湯の使用量を節約できます。(→32ページ)

給湯温度▲▼スイッチ

- 給湯温度を変更します。(→13ページ)
- ▼を3秒長押しすると、チャイルドロックを設定できます。(→38ページ)

追いだきスイッチ

- おふろの残り湯を増やさずそのままわか上げます。(→31ページ)

表示部

- 節電のため、運転スイッチ「入」の場合に一定時間給湯運転・ふろ運転またはスイッチ操作をおこなわないと表示部が消灯します。給湯温度が60℃の設定時は消灯しません。運転スイッチ「切」の場合は、表示部を消灯します。

運転スイッチ/ランプ(緑)

- 機器の運転を「入」「切」します。(→13ページ)

ふろ自動スイッチ/ ランプ(緑)

- おふろにお湯をはり、設定温度までわか上げて保温をします。(→22ページ)
- 3秒長押しすると、スピード湯はりをします。(→23ページ)

通話スイッチ/ランプ(緑)

- 台所リモコンと通話ができます。(→49ページ)

たし湯スイッチ

- おふろにたし湯(注湯)します。(→30ページ)

さし水スイッチ

- おふろのお湯をぬるくします。(→29ページ)
- 3秒長押しすると、おふろの配管を洗浄します。(→41ページ)

ふろ温度▲▼スイッチ

- おふろの温度を変更します。(→25ページ)

ふろ湯量スイッチ

- おふろの湯量を変更します。(→25ページ)

保温時間スイッチ

- おふろの保温時間を変更します。(→25ページ)

表示部

●下記の表示画面は説明のために全表示してあります。実際の表示は運転時の状況により異なります。

高温表示

- 給湯温度設定が60℃のときに表示します。

聞く/話す表示

- 通話中の状態を表示します。

eco表示

- ecoモード中に表示します。

燃焼マーク

- 燃焼中に表示します。

給湯温度表示

- 給湯温度設定を表示します。

カギマーク

- チャイルドロック中に表示します。

ふろ配管洗浄表示

- ふろ配管洗浄中に表示します。

時刻表示

- 現在時刻を表示します。

- ・たし湯表示
- ・さし水表示
- ・追いだき表示
- ・ふろ予約表示

- 各動作中に表示します。

湯上がりタイマー表示

- 湯上がりタイマー中の経過時間を表示します。

凍結予防表示

- おふろの凍結予防中に表示します。

ふろ保温表示

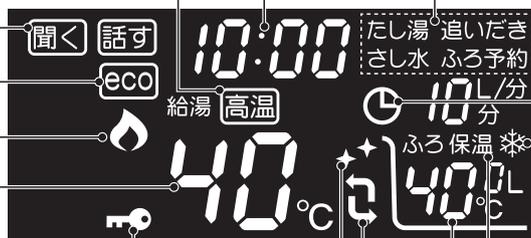
- ふろ保温中に表示します。

ふろ動作表示

- ふろ関連の動作中に表示します。

ふろ温度表示

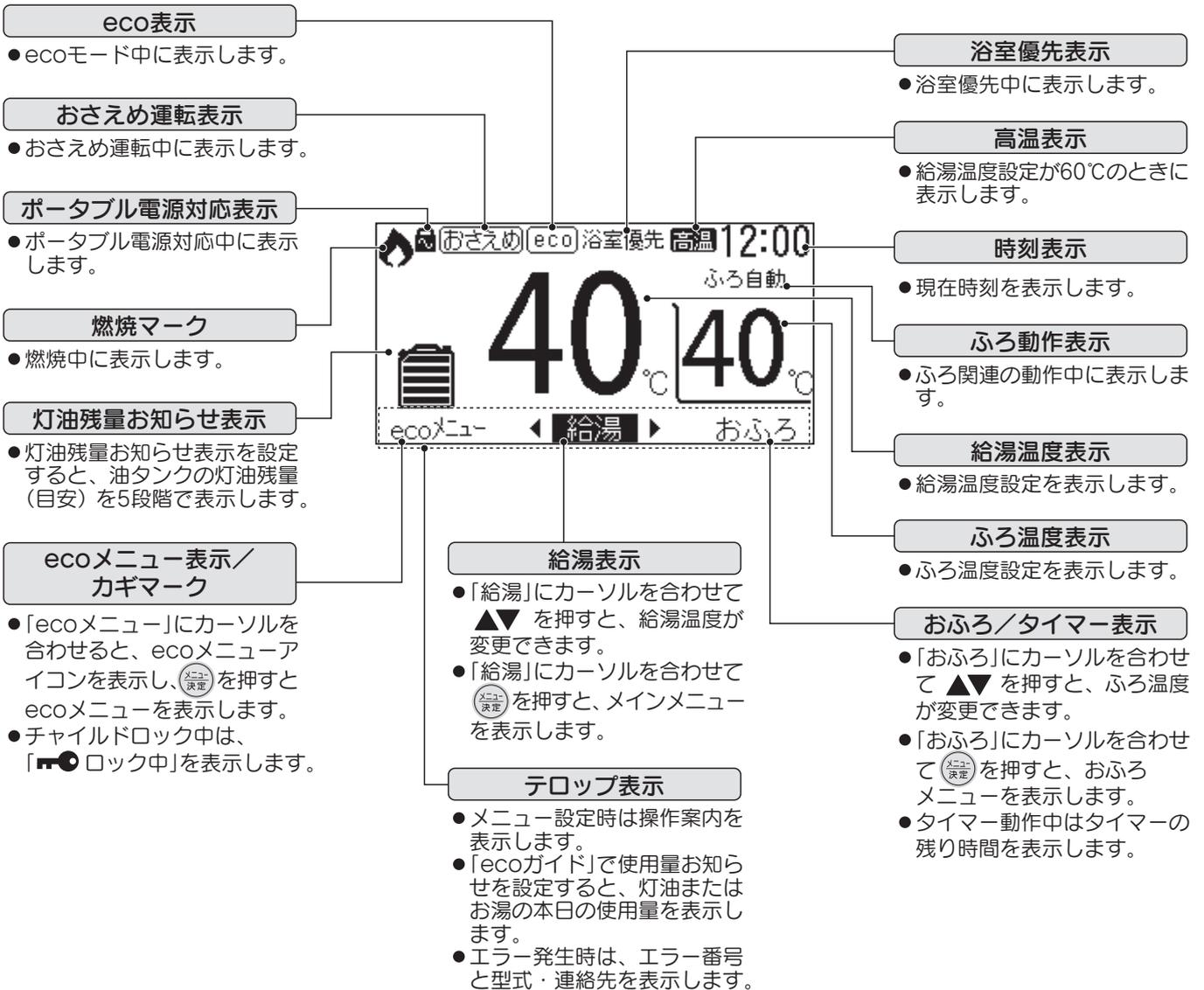
- ふろ温度設定を表示します。
- ふろ湯量設定中にふろ湯量を表示します。
- ふろ保温時間設定中にふろ保温時間を表示します。



各部の名称(リモコン)

台所リモコン 表示部(「でか文字」設定時)

- 「でか文字設定」は、オプション設定から設定できます。(→58ページ)
 - 給湯温度表示、ふろ温度表示、時刻表示の表示サイズを大きくします。
 - でか文字設定時には、カレンダー表示、給湯中表示を表示しません。
 - 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- ※フルオートの画面表示で説明しています。



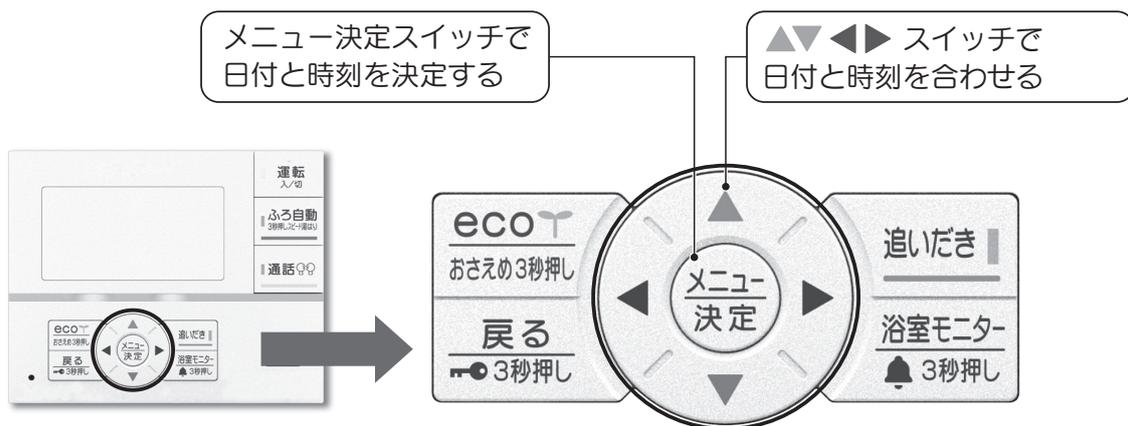
使用前の

フルオート

オート

使用方法<日付と時刻を合わせる>

■ はじめてお使いになる場合は台所リモコンで日付と時刻を合わせてください。



使用方法

1

を押す

2

【メインメニュー】画面

▲▼◀▶ で「オプション設定」を選び を押す

3

【オプション設定】画面

▲▼◀▶ で「日時設定」を選び を押す

4

【日時設定】画面

▲▼◀▶ で年月日・時刻を合わせ を押す

- ◀▶ で年月日・時刻を切り替え、▲▼で数値を増減します。
- を押すと、日時が設定され、「オプション設定」に戻ります。
- 設定されました

台所リモコン表示



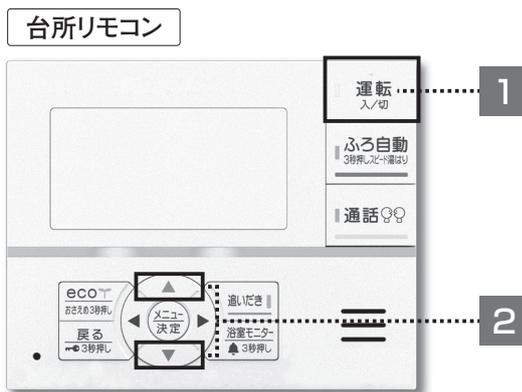
お知らせ

- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 停電や電源プラグを抜いてから、約4時間経過すると、再度、日付と時刻合わせが必要となります。約4時間以上経過してから電源を入れた場合には、4の【日時設定】画面からの操作になります。
- 停電後は通常時（家庭用コンセント使用時）/ポータブル電源使用時の操作方法がリモコンに表示されますので、画面の表示に従って操作をしてください。
- 浴室リモコンでは日付と時刻合わせはできません。

フルオート

オート

使用方法〈お湯・シャワーを使う／運転停止〉



■ お湯・シャワーを使う

1 **運転 入/切** を押す

- 運転ランプ（緑）点灯
 給湯できます

給湯栓を開く

- 燃焼中は （燃焼マーク）が点灯します。

台所リモコン表示



● 使いはじめは配管内の水が出るため、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

■ お湯の温度を調節する（工場出荷時は40℃に設定されています）

お湯の温度の設定範囲と高温表示

37℃～50℃（1℃刻みで設定）	55℃	高温 点灯
	60℃	

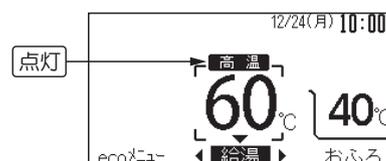


2 **▲▼** で温度を調節する

- 給湯温度が〇〇℃に設定されました

60℃に設定すると **高温** が点灯します。

- 給湯温度が60℃に設定されました、熱いお湯が出ます



● 給湯温度は給湯機の出口温度です。給湯配管の長さなどの条件により実際の温度とは異なりますので目安としてください。

「浴室優先」が点灯している場合は台所リモコンで給湯温度調節ができません。

浴室リモコンの **浴室優先** を「切」にして「浴室優先」を消灯すると、台所リモコンで給湯温度調節ができます。

■ 運転停止

1 **運転 入/切** を押す

- 運転ランプ（緑）と表示が消灯します。

⚠ 注意

- 給水温度が50℃以上のとき、または給湯温度設定より給水温度が高い場合は燃焼しません。

使用方法〈お湯・シャワーを使う／運転停止〉

浴室リモコン ふたを開けた状態です



浴室リモコン表示



■ お湯・シャワーを使う

1 運転 入/切 を押す

- 運転ランプ (緑) と浴室優先ランプ (緑) が点灯

給湯できます

給湯栓を開く

- 燃烧中は (燃烧マーク) が点灯します。

● 使いはじめは配管内の水が出るため、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

使用方法

■ お湯の温度を調節する (工場出荷時は40°Cに設定されています)

お湯の温度の設定範囲と高温表示 **高温** 点灯

37°C~50°C (1°C刻みで設定)	55°C	60°C
----------------------	------	------

2 給湯温度 で温度を調節する

給湯温度が〇〇°Cに設定されました

60°Cに設定すると **高温** が点灯します。

給湯温度が60°Cに設定されました、熱いお湯が出ます



● 給湯温度は給湯機の出口温度です。給湯配管の長さなどの条件により実際の温度とは異なりますので目安としてください。

浴室優先ランプ (緑) が消灯している場合は浴室リモコンで給湯温度調節ができません。

浴室リモコンの **浴室優先** を「入」にすると、浴室リモコンで給湯温度調節ができます。

フルオート

オート

■ 運転停止

1 運転 入/切 を押す

- 運転ランプ (緑) と浴室優先ランプ (緑) と表示が消灯します。

使用方法〈お湯・シャワーを使う／運転停止〉

■シャワーの使い方（必ず湯温を確認してください）

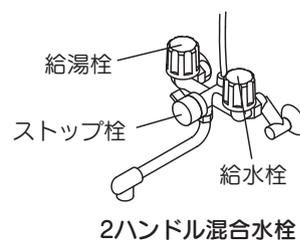
お願い

- シャワーを使用するときは必ず **浴室優先II** を「入」にしてください。
- **浴室優先II** が「入」のときは、台所リモコンで給湯温度調節ができません。
これはシャワー使用中に他の人が台所リモコンで給湯温度を変えるとやけどのおそれがあるためです。

「浴室優先」とは

- 台所、洗面、シャワーなど機器からお湯を供給しているところには同じ温度のお湯が出ます。浴室でシャワーを使っているときに他のリモコンで給湯温度を変えると、やけどをしたり冷水による思わぬ事故につながるおそれがあります。
このような事故などを防ぐために浴室リモコンのみで給湯温度を変えられる機能です。
- 浴室リモコンの **運転入切** で「入」にしたときと、**浴室優先II** を「入」にしたときに浴室優先になります。

- 右図のようなサーモ付混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓の温度設定を40℃前後のシャワー温度に合わせてご使用ください。リモコンの給湯温度を低い温度に設定すると、ご希望の温度にならないことがあります。
 - サーモ付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高く設定するとシャワーの勢いが強くなります。
 - 右図のような2ハンドル混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、混合水栓の給水栓を少し開いてから給湯栓を少しずつ開き、適温にしてお使いください。
シャワー使用后、再使用するときは、はじめ給湯栓を少し絞りにぎみにし、湯温が安定したらゆっくりと給湯量を増やしてください。
- ※給湯温度を50℃以上に設定することでシャワー温度がより安定し、快適なシャワーをご使用いただけますが、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、リモコンの給湯温度を44℃～46℃に設定し、お湯と水を混合してご使用ください。



△警告 シャワーを使用する場合、手で湯温を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。

- シャワー使用中に、他のリモコンで給湯温度設定を変えないでください。シャワーの湯温が変わり、やけどのおそれがあります。
- 他の給湯栓、給水栓が同時使用された場合は、一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出たりすることがあります。必ず湯温を確認してから使用してください。
- シャワー使用直後の再使用時や、湯量を急に絞ったとき、ふろあつめ後の再出湯時に、一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出ることがありますので注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

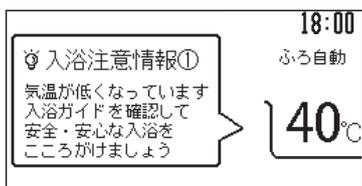
■給湯量と給湯温度の早見表

給湯温度	水温	給湯量 (L/分、計算値)		
		5℃ (冬)	15℃ (春・秋)	25℃ (夏)
40℃		17	※22	※22
50℃		13	※17	※18
60℃		11	※13	※14

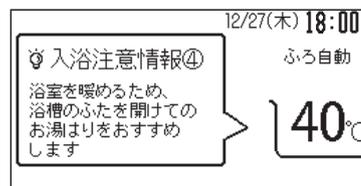
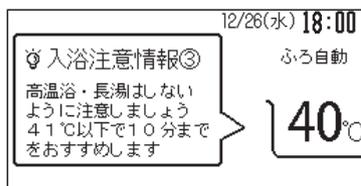
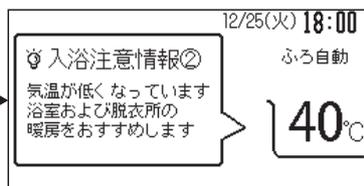
- 給水圧や配管、給湯栓により給湯量は異なりますので目安としてください。
- 給湯量は機器から出湯できる最大給湯量を記載しています。
※本機器は最大給湯量22L/分となりますが、給湯温度や水温により、機器保護のため給湯量を制限する場合があります。
- 給湯中にふろ運転をしたときは、上表の数値より少なくなります。
- 給湯温度は給湯機の出口温度です。給湯配管の長さや外気温などにより、給湯栓からの温度とは必ずしも一致しません。目安としてください。

使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

■ 入浴注意情報について

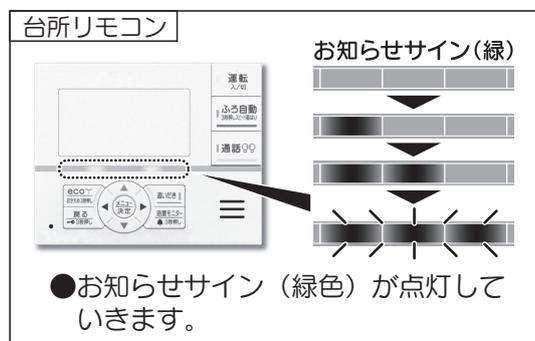


- 浴室温度が低い日に、入浴時の注意を台所リモコンでお知らせします。
- 「ふろ自動」** または **「追いだし」** を押すと、運転開始時に「入浴注意情報」が20秒間表示されます。(浴室リモコンには表示されません。)
- スイッチを押すごとに表示内容が変わります。



■ お湯はり進捗お知らせについて

- お湯はりした量に応じて、台所リモコンのお知らせサインが点灯します。
- ふろ自動運転またはスピード湯はりのお湯はり時に点灯します。
- おふろのわき上がり時間の目安が遠くからでも確認できるので、入浴前の準備に役立てることができます。



	お湯はり開始から設定量の1/3まで	設定量の1/3から約2/3まで	設定量の約2/3からわき上がり完了報知まで	わき上がり完了報知	わき上がり完了報知から約3分後に消灯
お知らせサイン					

お知らせ

- お知らせサインの点灯時間間隔は均等ではありません。目安としてお使いください。
- ふろ自動運転時の残り湯が循環口よりも上の時は、お湯はり進捗お知らせをおこないません。
- フルオートの場合** お湯はり進捗お知らせ中に入室を検知しても、台所リモコンのお知らせサインはお湯はり進捗お知らせを優先します。
- わき上がり完了報知後は3分間お知らせサインが点滅しますが、入室および入浴検知した場合（フルオートのみ）、またはリモコン操作をおこなった場合は3分未満でも消灯し、お湯はり進捗お知らせを終了します。
- ふろ自動運転、スピード湯はりを停止すると、お湯はり進捗お知らせを終了します。

使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

■ 入浴お知らせ、湯上りタイマー、浴室モニター、長湯お知らせについて

- 入浴お知らせ
浴室への入室と浴そうへの入浴を検知し、お知らせサインを点灯します。(フルオートのみ)
- 湯上りタイマー
入浴者が浴室リモコンからタイマーを設定し、設定した時間が経過するとお知らせして、長湯によるのぼせの予防をサポートします。
- 浴室モニター
台所リモコンから入浴時間や入浴状況を確認することができます。
※オートは湯上りタイマーの経過時間のみ確認することができます。
- 長湯お知らせ
家族が台所リモコンからタイマーを設定し、設定した時間が経過するとお知らせして、長湯の気づき遅れの予防をサポートします。

設定項目	湯上りタイマー (台所へのお知らせ)	浴室モニター	長湯お知らせ (浴室へのお知らせ)	人感センサー設定 (フルオートのみ)	
				感度設定	退室判定
工場出荷時	する	あり	する	0	5分

※「オプション設定」から設定内容を変更できます。(→51ページ)

⚠ 警告

- 入浴に役立つお知らせ機能は、安全な入浴をお約束するものではありません。あくまでも補助機能としてご活用ください。
特に、体の弱い方やお年寄り、幼児などの入浴では機能に頼らずに、こまめな見回りを心がけてください。

1 浴室に入る

(フルオートのみ)



浴室リモコン	台所リモコン
<p>お知らせサイン(白)</p> <p>●お知らせサイン(中央)が白色に点灯します。(運転スイッチが「入」の時のみ)</p>	<p>お知らせサイン(白)</p> <p>●お知らせサイン(中央)が白色に点灯します。</p>

2 入浴する

(フルオートのみ)

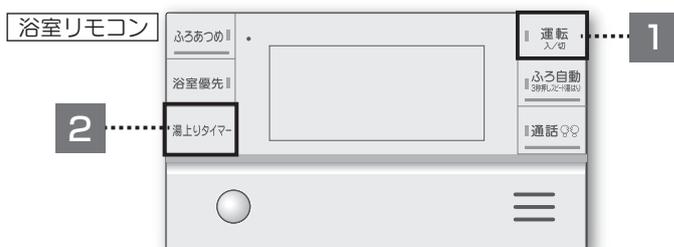


浴室リモコン	台所リモコン
<p>お知らせサイン(緑)</p> <p>●お知らせサイン(中央)が緑色に点灯します。(運転スイッチが「入」の時のみ)</p>	<p>お知らせサイン(緑)</p> <p>●お知らせサイン(中央)が緑色に点灯します。</p>

使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

■ 湯上りタイマー

- 湯上りタイマーで入浴時間をお知らせして、長湯によるのぼせ防止をサポートします。
- 湯上りタイマースイッチを押すと、入浴の経過時間に応じて浴室リモコンのお知らせサインが点灯していきます。
- 湯上りタイマーの設定時間が経過すると、台所リモコンと浴室リモコンのお知らせサインが点滅して、お知らせ音が鳴ります。



1 運転 入/切 を押す

2 湯上りタイマースイッチを押して入浴時間を選択する

- 湯上りタイマースイッチを押すごとに入浴時間が変わります。
「5分」→「10分」→「15分」→「20分」→「切」(通常画面)

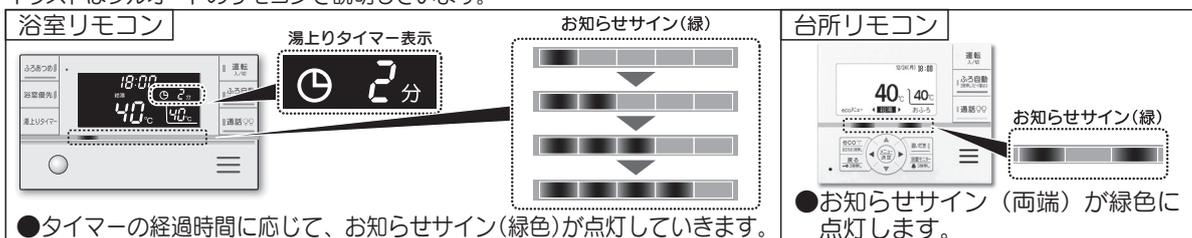
- 希望の入浴時間を選択して5秒待ちます。

🔊 タイマーカウントを開始します

イラストはフルオートのリモコンで説明しています。

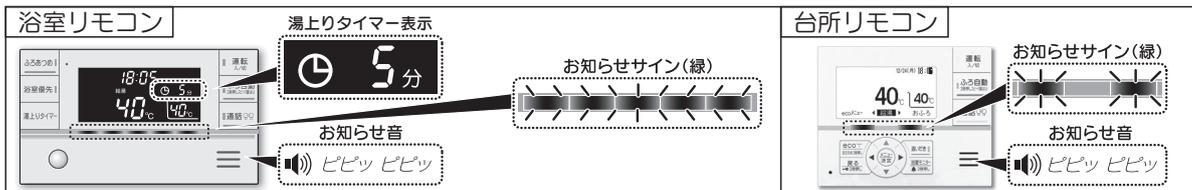


浴室リモコン表示



- 湯上りタイマーの設定時間が経過すると浴室リモコンと台所リモコンのお知らせサイン(緑色)が10秒間点滅して、お知らせ音が鳴ります。

イラストはフルオートのリモコンで説明しています。



お知らせ

- 浴室リモコンでは、湯上りタイマー動作中の入室検知および入浴検知のお知らせサインの表示はおこないません。(フルオートのみ)
台所リモコンでは、湯上りタイマー動作中も入室検知または、入浴検知のお知らせサインの表示をおこないません。(フルオートのみ)
- 浴室リモコンのみでお知らせ音を鳴らす場合には、「オプション設定」で「湯上りタイマー」を「しない」に設定すると、台所リモコンでは設定時間が経過してもお知らせ音は鳴りません。(→61ページ)
- 運転スイッチ「切」の状態では使用できません。

「湯上りタイマー」を途中でやめるとき

湯上りタイマースイッチを押す

- 湯上りタイマー表示とお知らせサインが消灯し、湯上りタイマーが停止します。

使用方法

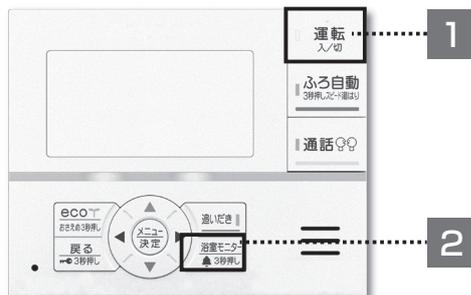
フルオート

オート

使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

■ 浴室モニター

- 台所リモコンから入浴時間や入浴状況を確認することができます。
- 運転スイッチ「切」の状態では使用できません。



1 運転 入/切 を押す

2 浴室モニター を押す

【フルオートの場合】

【浴室にいないとき】

浴室モニター
[浴室不在]
浴室に入っていません。
※在室になると、お知らせサインの白色ランプが点灯します。
[メニュー/決定]でお知らせサイン説明へ

【入浴中の時】

浴室モニター
[入浴中]
入室時刻 20:20
入浴時間 5分経過
※入浴中は、お知らせサインの緑色ランプ(中央)が点灯します。
[メニュー/決定]でお知らせサイン説明へ

【浴そうから出ているとき】

浴室モニター
[浴室在室中]
入室時刻 20:20
※在室中および退室後しばらくの間は、お知らせサインの白色ランプが点灯します。
[メニュー/決定]でお知らせサイン説明へ

【湯上りタイマーが動作しているとき】

浴室モニター
[湯上りタイマー中]
入室時刻 20:20
湯上りタイマー 4分経過
※タイマー動作中は、お知らせサインの緑色ランプ(両端)が点灯します。
[メニュー/決定]でお知らせサイン説明へ

【オートの場合】

【湯上りタイマーを使用していないとき】

浴室モニター
[湯上りタイマー停止中]
タイマーを使用していません。
※タイマー動作中は、お知らせサインの緑色ランプが点灯します。
[メニュー/決定]でお知らせサイン説明へ

【湯上りタイマーが動作しているとき】

浴室モニター
[湯上りタイマー中]
湯上りタイマー 4分経過
※タイマー動作中は、お知らせサインの緑色ランプが点灯します。
[メニュー/決定]でお知らせサイン説明へ

- を押すと、お知らせサインの説明を表示します。

浴室モニターの表示を終了する

- を押すと、通常画面に戻ります。
- を押さない場合でも20秒経過すると通常画面に戻ります。

使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

3 お風呂から出る

(フルオートのみ)



浴室リモコン	台所リモコン
<p>●お風呂から出ると、お知らせサイン（中央）が緑色から白色に切替ります。※</p>	

4 浴室を出る

(フルオートのみ)

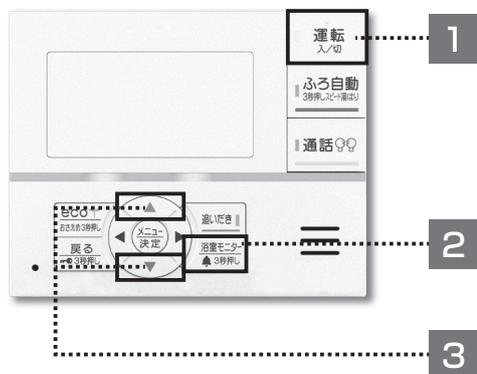


浴室リモコン	台所リモコン
<p>●退室から5分経過すると、お知らせサインが消灯します。</p>	

使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

■ 長湯お知らせ

- 長湯お知らせは、台所リモコンからタイマーを設定し、長湯お知らせの設定時間が経過するとお知らせ表示とお知らせ音で家族へ長湯の気づき遅れの予防をサポートします。
- 家族がお使いいただくことで、入浴者の長湯を気にかけることができます。



お知らせ

- 浴室リモコンではお知らせ音と音声でお知らせします。
- 台所リモコンのみでお知らせをおこなう場合は、「オプション設定」で「長湯お知らせ」を「しない」に設定すると、浴室リモコンではお知らせをおこないません。
(→61ページ)
- 長湯お知らせは、「タイマー設定」からでも設定することができます。(→50ページ)
- 長湯お知らせ時間の設定画面で、スイッチ操作が2分間ないときは、タイマーは開始されず、通常画面に戻ります。
- 長湯お知らせのタイマー作動中は、キッチンタイマーは使用できません。
- 運転スイッチ「切」の状態では使用できません。

設定範囲	5～60分(5分刻み)
工場出荷時	30分

1 **運転** を押す

2 **浴室モニター** を3秒長押しする

- 長湯お知らせ時間の設定画面を表示します。

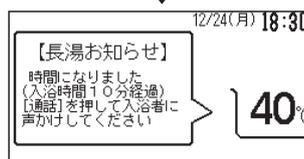
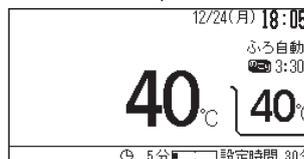
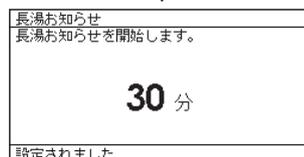
3 **▲▼** でタイマー設定時間を設定し **メニュー決定** で開始する

🔊 タイマーカウントを開始します

- 通常画面に戻り、タイマー経過時間を表示します。
- 設定時間が経過すると、長湯お知らせ表示と、お知らせ音、音声でお知らせします。

🔊 お知らせ音 (ピピピピッ、ピピピピッ、ピピピピッ) + 時間になりました

台所リモコン表示



「長湯お知らせ」を途中でやめるとき

浴室モニター を3秒長押しする

- 長湯お知らせを停止 (解除) し、通常画面に戻ります。

🔊 解除されました

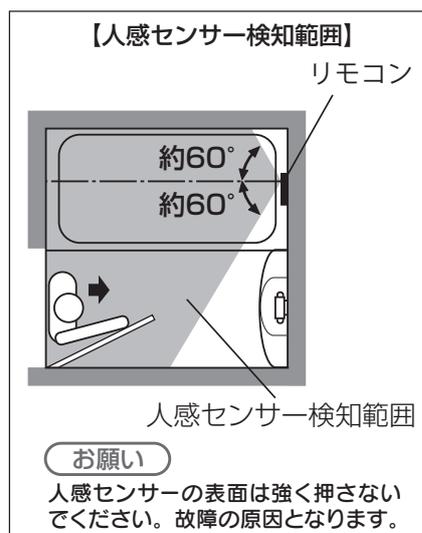
使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

お知らせ

- フルオートの浴室モニターと入浴お知らせ機能のお知らせサインの表示は、浴室リモコンに搭載されている人感センサーでの入室検知と給湯機内蔵の水位センサーが浴そうの水位変化を検知することではたらかず。
- 水位センサーでの入浴検知は、ふろ自動運転とスピード湯はりのわき上がり完了お知らせ、または追いだき運転のわき上がり完了お知らせから6時間の間に動作します。（保温時間の設定が12時間の場合には、12時間の間に動作します。）運転スイッチ「切」の状態では動作しません。
- 以下のような場合は、浴室モニターとお知らせサインの表示が正しくはたらかないことがあります。

人感センサーが入浴者を正しく検知できない場合【フルオートのみ】

- ・浴室暖房機、ミストサウナ、衣類乾燥などを使用している。
- ・床暖房や温水シャワーなどで浴室を暖める機能を使用している。
- ・浴室の扉を開けたままにしている。（脱衣所に人がいる。）
- ・人感センサーに日光が当たっている。
- ・浴室内の室温が30℃以上（夏場など）になっている。
- ・人感センサーの前に障害物が置かれている。
- ・リモコンに対してまっすぐに向かう動きをしたとき。
- ・人がゆっくりと動いたり、動かないままじっとしている。
- ・人感センサーの表面が汚れている。
- ・浴そうで寝そべった体勢で入浴している。
（目線が人感センサーより低い位置になっている。）



浴そうの水位変化を正しく検知できない場合【フルオートのみ】

- ・湯はり完了前に浴そうに入ったとき。
- ・お湯があふれる状態で浴そうに入った。
- ・浴そう内の段差に腰を掛けた姿勢や中腰の姿勢での入浴、子供など体重が軽い方の入浴、浴そうのサイズが大きいなど水位の上昇が少ないとき。
- ・浴そうに浸かった状態で、大きく水位が変わるような動きをした。
- ・水面が大きく波立っている。
- ・浴そうのお湯を多量にくみ出した後、浴そうに入った。
- ・浴そうにシャワーなどからお湯を多量にたしたとき。
- ・浴そうの水位が循環口付近まで下がったとき。
- ・ゆっくり浴そうから出たときや、複数人で入浴したとき。
- ・ふろ自動運転（保温・自動たし湯）中や追いだき、ふろあつめ、たし湯、さし水中に入浴したり、浴そうから出たりした。
- ・ふろ自動運転（保温・自動たし湯）や追いだき、ふろあつめ、たし湯、さし水などの運転中と運転後のしばらくのあいだ。
- ・給湯やシャワー使用中に入浴したり、浴そうから出たりした。

※給湯やシャワー使用中に浴そうの水位変化を検知できない場合には、右図のように台所リモコンに表示します。
給湯やシャワー使用后、入浴検知をおこなっています。

給湯やシャワー使用中に水位検知できない場合の台所リモコン表示



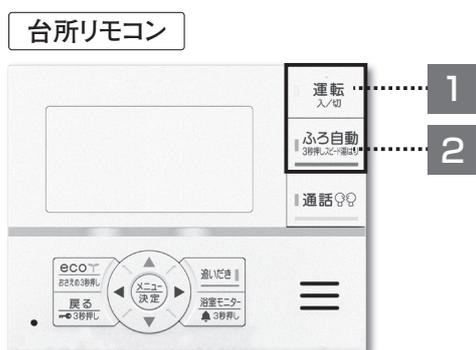
使用方法〈おふろを自動でわかす〉

■ ふろ自動運転

-  を押すだけで、設定されたふろ湯量でお湯はりをして、ふろ温度設定の温度にわか上げ、約4時間保温します。
- 台所リモコン、浴室リモコンどちらからでもおこなうことができます。(操作は浴室リモコンで説明します)

お願い(フルオートのみ)

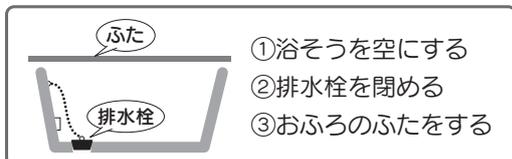
- 1、設置後初めておふろを使用するときは、1日目(1回目)と2日目(2回目)は浴そうの大きさを学習するため、必ず浴そうに残り湯がない状態で  を「入」にしてください。
- 2、「おふろがわかきました」と音声でお知らせするまでは入浴したり、浴そうの蛇口から水やお湯をたさないでください。また、途中で  を「切」にしないでください。



使用方法

準備

おふろを確認する



浴室リモコン表示



フルオート

オート

1

 を押す

- 運転ランプ(緑)点灯

2

 を押す

- ふろ自動ランプ(緑)点滅
 - お湯はりをして、おふろの栓はしましたか?
- ふろ循環中は  マークが点滅します。
- お湯はり中は  マークが点滅します。
- わき上げ完了
 - ♪メロディ+おふろがわかきました
- ふろ自動ランプ(緑)が点灯します。

- わき上がり後は、ふろ温度設定の温度で保温、たし湯(フルオートのみ)をおこない、約4時間後ふろ自動ランプ(緑)が消灯し、ふろ自動運転を終了します。

「ふろ自動」を途中でやめるとき

 を押す

- ふろ自動ランプ(緑)が消灯し、ふろ自動運転を停止します。

使用方法〈お風呂を自動でわかす〉

- 風呂自動運転または、たし湯中のお湯はり温度は、リモコンで設定されている風呂温度になります。このときの給湯温度は給湯温度設定にかかわらず、風呂温度設定の温度になります。給湯温度を高温に設定しているときは、お湯はりが終了すると高温のお湯が出ますのでやけどに注意してください。
- 風呂自動運転中は、風呂排水栓を抜かないでください。風呂排水栓を抜くときは必ず風呂自動運転を停止してください。

お知らせ

- 何度も  を押して「入」「切」を繰り返すと浴そうからお湯があふれることがあります。
- お湯はりを始めてから一時お湯はりを停止しますが異常ではありません。これは浴そう内の残り湯の有無を確認しているためで、しばらくするとお湯はりを再開します。



- 保温中は、20分ごとに追いだきをして風呂温度を保ちます。入浴のタイミングによっては少しぬるい場合もあります。
- お湯はりまたは、たし湯中に給湯をおこなうと、給湯量が一時的に少なくなることがあります。
- 風呂自動運転のお湯はり時間は給水温度によって変わります。夏期は短く冬期は長くなる場合があります。

■ スピード湯はり

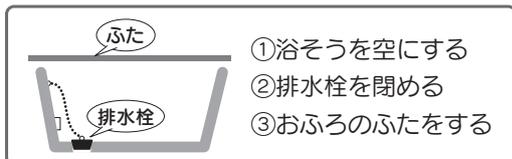
- 浴そうに残り湯がない場合、通常のお風呂自動運転より短い時間でお湯はりをします。
- 台所リモコン、浴室リモコンどちらからでもおこなうことができます。(操作は浴室リモコンで説明します)

お知らせ

- 浴そうに残り湯がないことを確認してからスピード湯はりをしてください。残り湯があると、お湯が浴そうからあふれたり、残り湯の量だけお風呂の湯量が多くなります。
- 浴そうの大きさを学習するため、設置後1回目はスピード湯はりを受け付けません。(フルオートのみ)

準備

お風呂を確認する



浴室リモコン表示



1 運転入切 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 ふろ自動 を3秒長押しする

- ふろ自動ランプ（緑）点滅
-  スピード湯はりをします。お風呂の栓はしましたか？
- 浴室リモコンに「SP」を5秒間点灯後、風呂温度表示に戻り、お湯はりをします。
- 残り湯の有無の確認をおこなわず、風呂自動運転をおこないます。

「スピード湯はり」を途中でやめるとき

を押す

- ふろ自動ランプ（緑）が消灯し、スピード湯はりを停止します。

使用方法〈おふろを自動でわかす〉

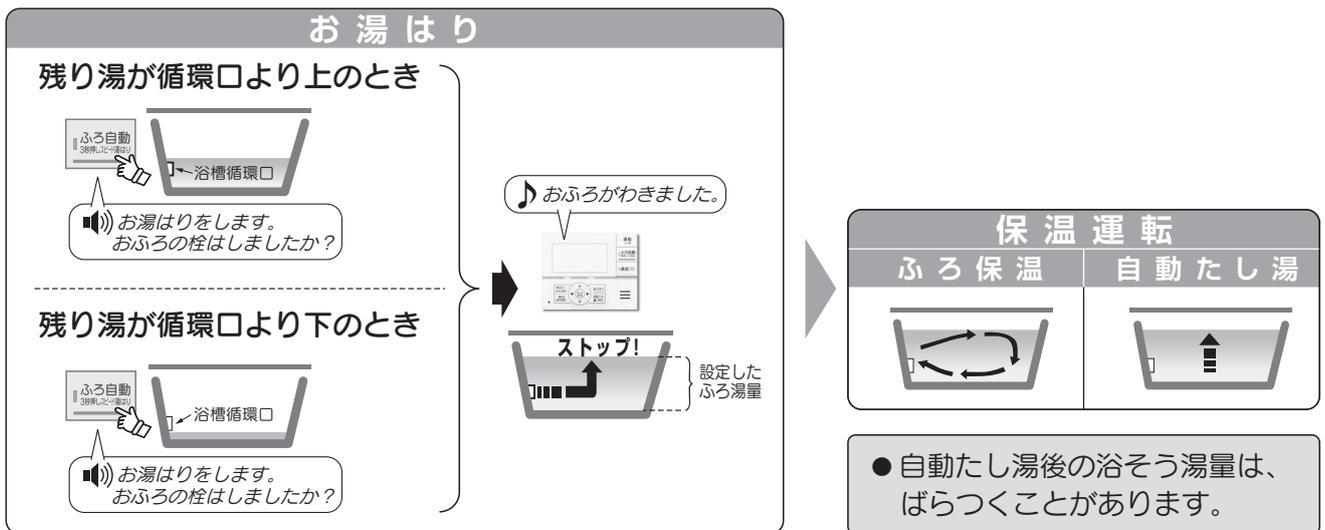
■ ふろ自動運転（残り湯がある場合）

お知らせ

- わき上がり時の浴そうの湯量はばらつくことがあります。
- ふろ自動運転は循環ポンプおよびふろ配管内に呼び水をおこなうため、浴そうの水位が上昇することがあります。

フルオートの場合

- お湯はり時は設定されたふろ湯量の不足分をたし湯し、ふろ温度設定の温度までわか上げて保温します。保温時は設定されたふろ湯量の不足分をたし湯します。

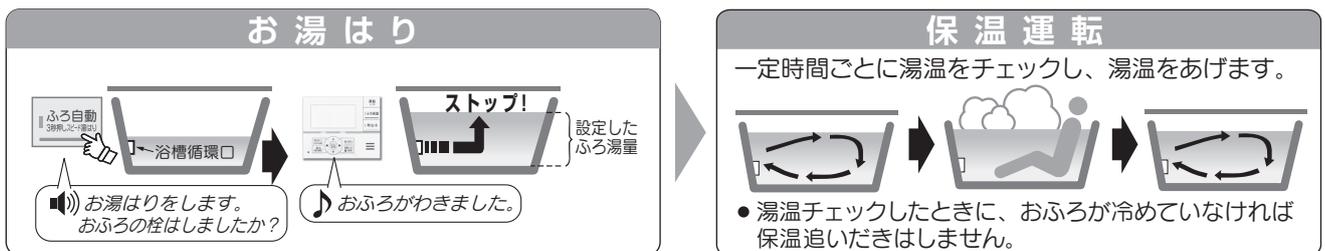


使用方法

オートの場合

残り湯が循環口より上のとき

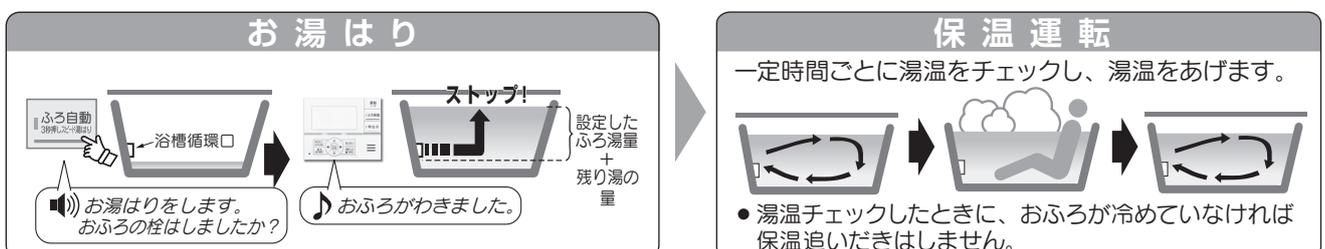
- 設定されたふろ湯量の不足分をたし湯し、設定温度までわか上げて保温します。



- 残り湯の温度とふろ温度設定の差が小さいときは、たし湯をおこなわずわか上げます。ふろ湯量が少ない場合は、わか上げ後 **たし湯** を押して、たし湯をしてください。

残り湯が循環口より下のとき

- 設定されたふろ湯量をお湯はりし、設定温度までわか上げて保温します。
- 設定されたふろ湯量より残り湯の量だけおふろのお湯が増えます。あふれる場合はお湯はり前に残り湯を排水してください。



フルオート

オート

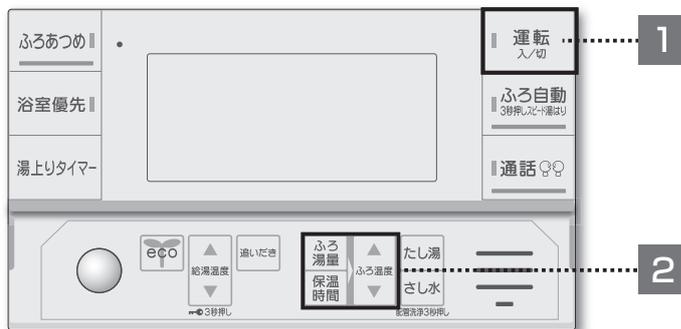
使用方法〈おふろの温度・湯量・保温時間を設定する〉

■ おふろの温度・湯量・保温時間を設定する

● 台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも設定できます。

【浴室リモコンの場合】

浴室リモコン ふたを開けた状態です



■ おふろの温度を設定する

設定範囲	37~48℃ (1℃刻み)
工場出荷時	40℃

- 1 **運転** を押す
 - 運転ランプ (緑) 点灯
- 2 **ふろ温度** を押しておふろの温度を設定する
 - 🔊 🔊) ふろ温度が〇〇℃に設定されました

浴室リモコン表示



ふろ温度が42℃の場合

■ おふろの湯量を設定する

設定範囲	100~400L (10L刻み)
工場出荷時	200L

- 1 **運転** を押す
 - 運転ランプ (緑) 点灯
- 2 **ふろ湯量** を押し **ふろ温度** でふろ湯量を選ぶ
 - 希望のおふろの湯量を選択して5秒待ちます。
 - 🔊 🔊) ふろ湯量が設定されました



ふろ湯量が220Lの場合

■ おふろの保温時間を設定する

設定範囲	0~6時間 (1時間刻み), 12時間
工場出荷時	4時間

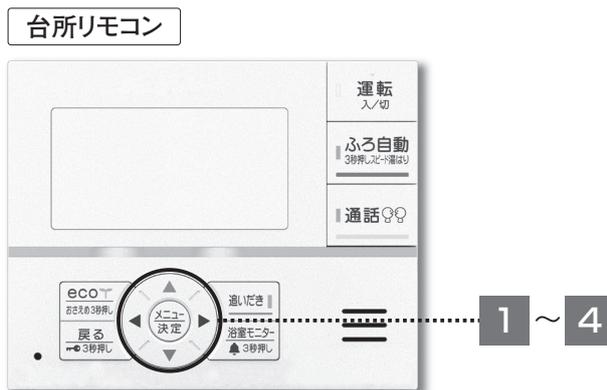
- 1 **運転** を押す
 - 運転ランプ (緑) 点灯
- 2 **保温時間** を押し **ふろ温度** で保温時間を選ぶ
 - 希望の保温時間を選択して5秒待ちます。
 - 🔊 🔊) 設定されました



保温時間が4時間の場合

使用方法〈お風呂の温度・湯量・保温時間を設定する〉

【台所リモコンの場合】



■ お風呂の温度、風呂湯量、保温時間を設定する

● 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。

設定項目	風呂温度	風呂湯量	保温時間
設定範囲	37~48℃(1℃刻み)	100~400L(10L刻み)	0~6時間(1時間刻み), 12時間
工場出荷時	40℃	200L	4時間

1 を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶ で「お風呂」を選び を押す

3 【お風呂メニュー】画面

▲▼◀▶ で「風呂設定」を選び を押す

※お風呂メニューは運転スイッチ「入」の通常画面から▶を押して「お風呂」にカーソルを合わせ を押しても表示できます。

4 【風呂設定】画面

▲▼◀▶ で各項目・設定値を選び を押す

- ◀▶ で項目を切り替え、▲▼で数値を増減します。
- を押すと、数値が設定され、通常画面に戻ります。

設定されました

※風呂温度は運転スイッチ「入」の通常画面から▶を押して「お風呂」にカーソルを合わせて▲▼を押しても設定できます。

台所リモコン表示

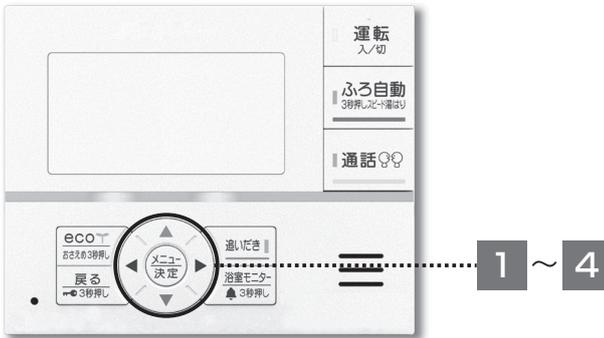


使用方法〈おふろの予約を設定する〉

■ ふろ予約

- 予約した時刻に入浴できるように自動的にふろ自動運転を開始します。

台所リモコン



お知らせ

- ふろ予約時刻の 30 分前にふろ自動運転が始まり、おふろのわき上げが完了するとお知らせします。
- ふろ予約時刻まではふろ予約表示とふろ予約時刻が点灯します。
- 浴そうに残り湯があるときや残り湯の温度が高いときは、ふろ予約時刻より早くわき上がる場合があります。
- お湯はり中に給湯したり浴そうの残り湯の温度が低いときは、ふろ予約時刻より遅れてわき上がる場合があります。
- 運転スイッチの入 / 切に関係なく設定できます。
- ふろ予約時刻になると、ふろ予約は「切」になります。
- 工場出荷時は 18:00 に設定されています。

準備 現在時刻が正しいことを確認し、おふろを確認する



1 **メニュー決定** を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶ で「おふろ」を選び **メニュー決定** を押す

3 【おふろメニュー】画面

▲▼◀▶ で「ふろ予約」を選び **メニュー決定** を押す

※おふろメニューは運転スイッチ「入」の通常画面から▶を押して「おふろ」にカーソルを合わせ **メニュー決定** を押しても表示できます。

4 【ふろ予約】設定画面

▲▼で「設定する」を選び **メニュー決定** を押す

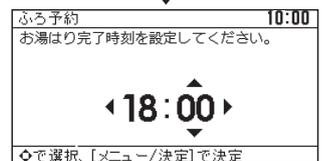
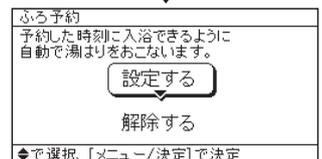
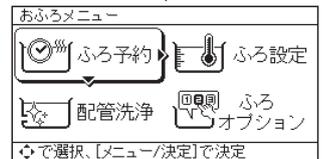
🔊 お湯はり完了時刻を合わせてください

- ◀▶ 時・分を切り替え ▲▼で数値を増減します。

- **メニュー決定** を押すと、予約時刻が設定され、通常画面に戻ります。

🔊 おふろの予約が設定されました

台所リモコン表示



「ふろ予約」を解除するとき

4 の【ふろ予約】設定画面で「解除する」を選び **メニュー決定** を押す

- ふろ予約を解除し、通常画面に戻ります。



🔊 おふろの予約が解除されました

使用方法〈おふろの温度を上げる〉

■ ふろあつめ運転

- おふろがぬるいときは、ふろあつめ運転をしてください。ふろ温度設定より2℃高くわき上げます。適温になったら  を「切」にしてください。

お知らせ

- ふろあつめ運転中にふろ温度設定 ▲ を押すと、あつめわき上げ温度を1℃高くできます。
- ふろあつめ運転中にふろ温度設定 ▼ を押すと、あつめわき上げ温度を2℃まで低くできます。
- ふろあつめわき上げ温度は37℃～50℃まで設定できます。



1 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 を押す

- ふろあつめランプ（赤）点灯
●  あつくします
- ふろ動作表示が点滅し、わき上げます。
- わき上げが完了すると、ふろあつめランプ（赤）が消灯します。

浴室リモコン表示

わき上げ中



ふろ動作表示

⚠ 警告

- ふろあつめ運転中は浴そう循環口からあついお湯が出ますので注意してください。
- 浴そうが空の状態では  を押さないでください。浴そう循環口から高温のお湯が出て、やけどのおそれがあります。

「ふろあつめ」を途中でやめるとき

を押す

- ふろあつめランプ（赤）が消灯し、ふろあつめ運転を停止します。

使用方法〈おふろの温度を下げる〉

■ さし水運転

- 浴そう循環口から約7Lの注水をして、おふろの温度を下げます。

お知らせ

- さし水運転終了後のおふろの温度は、おふろの温度と給水温度によって異なります。
- さし水運転中に給湯すると、蛇口から水が出ます。
- 給湯中に **さし水** を押すと、給湯終了後に注水を始めます。
- さし水運転後に給湯すると蛇口から水が出ることがあります。



1 運転 入/切 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 さし水 を押す

- さし水表示点灯
 - さし水をします
- ふろ動作表示が点滅し、約7L注水します。
- 注水が完了すると、さし水表示が消灯します。

浴室リモコン表示



- おふろのお湯がまだあついときは、再度 **さし水** を押してください。

⚠ 警告

- さし水運転開始時に、浴そう循環口からふろ配管内のあついお湯が出ることがありますので注意してください。

「さし水」を途中でやめるとき

さし水 を押す

- さし水表示が消灯し、さし水運転を停止します。

使用方法〈お風呂のお湯を増やす〉

■ たし湯運転

- 風呂温度設定のお湯を浴そう循環口からお風呂に入れて、湯量を増やします。
- たし湯の湯量を選ぶことができます。

⚠ 注意

- 台所やシャワーなどでお湯を使用中にたし湯運転をおこなうと、風呂温度設定のお湯がでます。また、給湯量が一時的に少なくなることがあります。



1 運転 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 たし湯 を押してたし湯量を選択する

- たし湯表示点灯

たし湯	押す回数	たし湯量
	1回押し	30L
	2回押し	60L
	3回押し	90L
	4回押し	切

- 希望のたし湯量を選択して約5秒待ちます。
 - 音)) OOL、たし湯をします
- ふろ動作表示が点滅し、たし湯量をたし湯します。
- 注湯が完了すると、たし湯表示が消灯します。

浴室リモコン表示



ふろ動作表示

⚠ 警告

- たし湯運転開始時に、浴そう循環口からふろ配管内のあついお湯が出る場合がありますので注意してください。

「たし湯」を途中でやめるとき

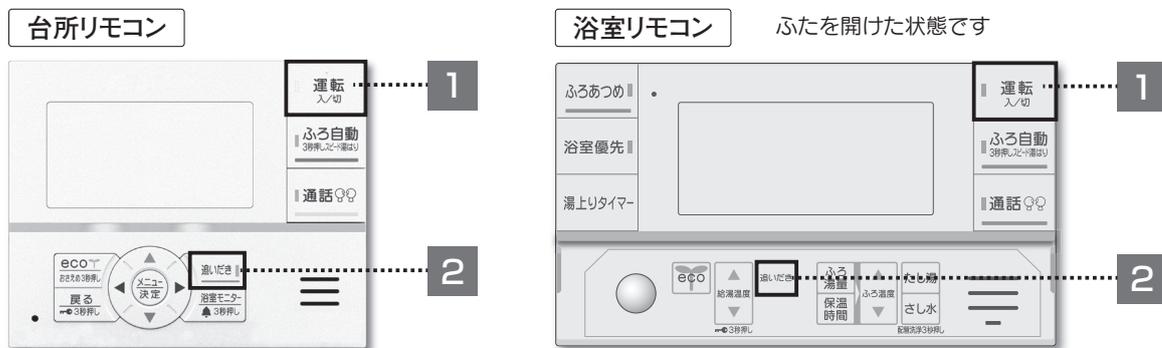
たし湯 を押す

- たし湯表示が消灯し、たし湯運転を停止します。

使用方法〈おふろの残り湯をわかす(お湯はりなし)〉

■ 追いだき運転

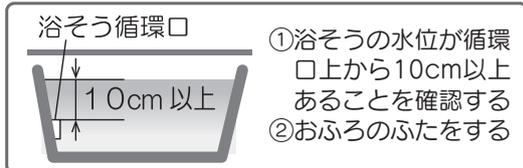
- おふろの残り湯をそのままふろ温度設定にわき上げます。
- わき上がり後は保温しません。
- 台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも操作できます。(操作は浴室リモコンで説明します)



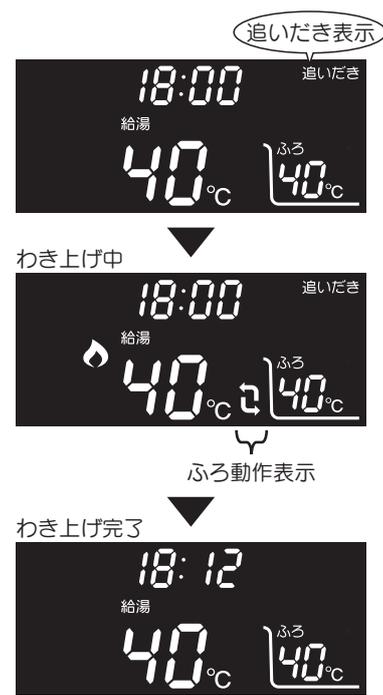
使用方法

準備

おふろを確認する



浴室リモコン表示



1

運転 入/切 を押す

- 運転ランプ (緑) 点灯

2

追いだき を押す

- 追いだき表示点灯
 - ▶ 追いだきをします
- ふろ動作表示が点滅し、ふろ温度設定までわき上げます。
- わき上げ完了
 - ▶ ♪メロディ+おふろがわきました
- 追いだき表示が消灯します。

⚠ 警告

- 追いだき運転開始時に、浴そう循環口からあついお湯が出ますので注意してください。
- 浴そうが空の状態では **追いだき** を押さないでください。浴そう循環口から高温のお湯が出て、やけどのおそれがあります。

「追いだき」を途中でやめるとき

追いだき を押す

- 追いだき表示が消灯し、追いだき運転を停止します。

フルオート

オート

使用方法 — 便利な機能〈ecoモードを使う〉

■ ecoモードについて お湯と灯油の使用量を節約できます



を押すだけでできる7種類の省エネ機能

- ecoモードの操作方法はリモコンにより異なります。
【フルオートの場合】 34ページをお読みください。
【オートの場合】 36ページをお読みください。
- ecoモードの設定をお好みで変更することができます。
 - 各種設定から各省エネ機能の解除やふろ湯量少なめ設定の節水量、給湯温度低め、ふろ温度低めの温度が変更できます。(→50・51ページ)

お湯と灯油を節約

給湯量自動セレクト設定(フルオートのみ)

- シャワーや台所、洗面などで使用するお湯の量を抑えます。
- 台所用と浴室用の給湯量をそれぞれ設定でき、浴室リモコンの人感センサーが人を検知すると浴室用の給湯量に自動で切り替わるため、快適なシャワーが使用できます。
 - 浴室用の給湯量に切り替わると、人感センサーが人を検知していなくても、一定時間は浴室用の給湯量となります。
- 台所リモコンと浴室リモコンで給湯量を設定します。
 - 台所や洗面でお湯を使用するとき、お湯の量は3段階から選択できます。(台所用の給湯量) [5L/分、6L/分、7L/分]
 - 浴室でお湯を使用するとき、お湯の量は4段階から選択できます。(浴室用の給湯量) [8L/分、10L/分、12L/分、—L/分(制限なし)]

お知らせ

- 機器から出るお湯の量を制限します。水の量は制限できません。
- 給湯栓で水が混ざると、設定した給湯量より多くなります。
- 2カ所以上で給湯すると1カ所のお湯の量が少なくなります。
- 台所用の給湯量を増やしたい場合は、「オプション設定」の「給湯量自動セレクト」で自動切替を「しない」に設定すると、浴室用と共通の給湯量[8L/分、10L/分、12L/分]で給湯できます。(→60ページ)
このときのecoモードの操作方法は【オートの場合】と同じになります。(→36ページ)

給湯量セレクト設定(オートのみ)

- シャワーや台所、洗面などで使用するお湯の量を抑えます。
 - お湯の量は3段階から選択できます。
[8L/分、10L/分、12L/分]

お知らせ

- 機器から出るお湯の量を制限します。水の量は制限できません。
- 給湯栓で水が混ざると設定した給湯量より多くなります。
- 2カ所以上で給湯すると1カ所のお湯の量が少なくなります。

使用方法 — 便利な機能〈ecoモードを使う〉

お湯と灯油を節約

ふろ湯量少なめ設定

- リモコンのふろ湯量設定はそのまま、10～30L少くお湯はりします。
- ふろ湯量少なめ設定は4段階から選択できます。
〔しない、-10L、-20L、-30L〕

お知らせ

- ecoモードを設定または解除した場合、ふろ湯量少なめ設定の有無は、次回のふろ自動運転またはお湯はりお知らせ運転から反映します。

灯油を節約

省エネ湯はり設定

- 熱効率を優先させたお湯はりをします。
※お湯はりに少し時間がかかることがあります。

△注意 省エネ湯はり後に給湯すると、通常運転時よりも熱いお湯やぬるめのお湯が蛇口から出る場合があります。必ず手でお湯の温度を確かめてから使用してください。

省エネ保温設定(フルオートのみ)

- 入浴したことを検知すると保温追いだきをします。

省エネ保温

お風呂に人が入ると、入浴を検知して湯温をあげます。



- わき上げ完了直後や保温追いだき直後は、お風呂が冷めていないので保温追いだきはおこないません。
- 長時間入浴がないとお風呂が冷めるため、入浴しなくても保温追いだきをすることがあります。
- 給湯やシャワー使用中に入浴した場合は、保温追いだきをおこなわない場合があります。

通常保温 (工場出荷時)

一定時間ごとに湯温をチェックし、湯温をあげます。



- 湯温チェックしたときに、お風呂が冷めていなければ保温追いだきはおこないません。

給湯温度低め

- リモコンの給湯温度表示はそのまま、約0.5℃または約1℃低い温度で給湯します。

お知らせ

- 給湯温度設定55℃、60℃のときは「給湯温度低め」になりません。

ふろ温度低め

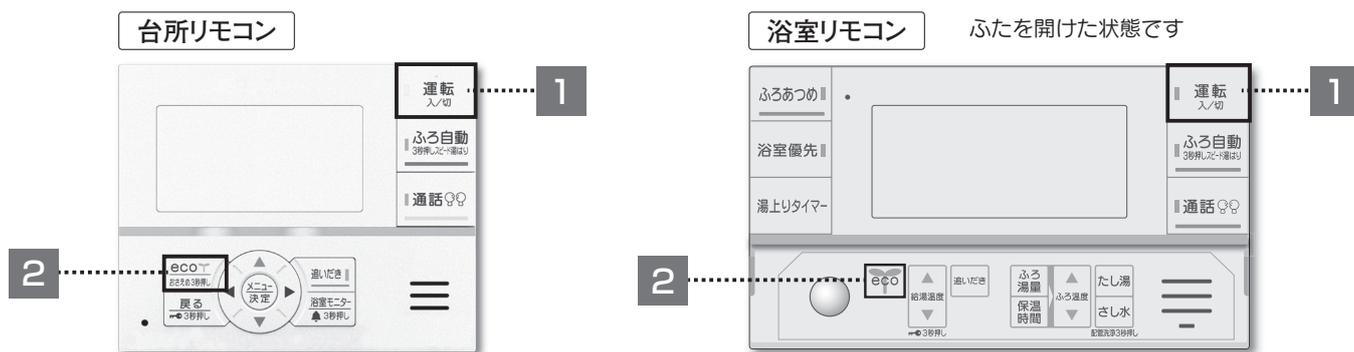
- リモコンのふろ温度表示はそのまま、約0.5℃または約1℃低い温度でお湯はり、お風呂のわき上げをおこないます。

夏モード

- 給水温度が20℃以上になると、少ない水量では燃焼しにくくなります。
- 水温の高い夏に給湯機へ微小な水量が流れたとき、不要な燃焼を防ぎます。

使用方法 — 便利な機能 〈ecoモードを使う〉

■ ecoモード操作方法



【フルオートの場合】 ※台所リモコンと浴室リモコンで操作が異なります。

1 運転 入/切 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 台所リモコンの場合 台所用の給湯量が設定できます。

eco を押して給湯量を選択する

- eco 点灯

eco 押す回数	給湯量自動セレクト (台所用の給湯量)	ふろ湯量 少なめ	省エネ 湯はり	省エネ 保温	給湯温度 低め	ふろ温度 低め	夏モード
1回押し	★5L/分	★	★	★	★	★	★
2回押し	6L/分	-10L	する	する	-0.5℃	-0.5℃	しない
3回押し	7L/分						
4回押し	切(eco表示消灯)						

- 希望の給湯量を選択して5秒待ちます。 (★印は工場出荷時の設定です)

ecoモードが設定されました

※4回押しの場合は eco が消灯し、設定されません。

- 浴室用の給湯量も同時に設定されます。(給湯量は浴室リモコンで設定した給湯量で設定されます。)

浴室リモコンの場合 浴室用の給湯量が設定できます。

eco を押して給湯量を選択する

- eco 点灯

eco 押す回数	給湯量自動セレクト (浴室用の給湯量)	ふろ湯量 少なめ	省エネ 湯はり	省エネ 保温	給湯温度 低め	ふろ温度 低め	夏モード
1回押し	★8L/分	-10L	する	する	-0.5℃	-0.5℃	★
2回押し	10L/分						
3回押し	12L/分						
4回押し	--L/分 (制限なし)	切(eco表示消灯)					★
5回押し	切(eco表示消灯)						

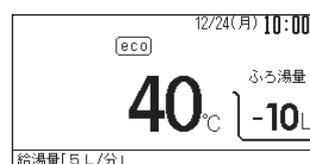
- 希望の給湯量を選択して5秒待ちます。

ecoモードが設定されました

※5回押しの場合は eco が消灯し、設定されません。

- 台所用の給湯量も同時に設定されます。(給湯量は台所リモコンで設定した給湯量で設定されます。)

台所リモコン表示



浴室リモコン表示



使用方法

フルオート

使用方法 — 便利な機能 〈ecoモードを使う〉

「ecoモード」を解除するとき

台所リモコンの場合

を押す

浴室リモコンの場合

を押す

-  (台所リモコン) および  (浴室リモコン) が消灯し、ecoモードを解除します。

 ecoモードが解除されました

使用方法 — 便利な機能 〈ecoモードを使う〉

【オートの場合】

※台所リモコン、浴室リモコンの操作は同じです。(操作は台所リモコンで説明します。)

1 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 を押して給湯量を選択する

-  点灯

 ecoモード おさえの3押し	給湯量 セレクト	ふろ湯量 少なめ	省エネ 湯はり	フルオートのみ 省エネ 保温	給湯温度 低め	ふろ温度 低め	夏モード
1回押し	★8L/分	★	★	★	★	★	★
2回押し	10L/分	-10L	する	する	-0.5℃	-0.5℃	しない
3回押し	12L/分						
4回押し	切(eco表示消灯)						

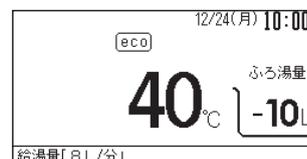
(★印は工場出荷時の設定です)

- 希望の給湯量を選択して5秒待つ。

 ecoモードが設定されました

※4回押しの場合は  が消灯し、設定されません。

台所リモコン表示



「ecoモード」を解除するとき

を押す

-  が消灯し、ecoモードを解除します。

 ecoモードが解除されました

使用方法 — 便利な機能 〈おさえめ運転を使う〉

■ おさえめ運転

- 機器の運転音が気になる深夜などに給湯運転、ふろ自動運転、たし湯運転時のお湯の量を12L/分に制限して運転音をおさえます。
- 台所リモコンで操作します。



- 1 **運転 入/切** を押す
● 運転ランプ（緑）点灯
- 2 **ecoT おさえめ3秒押し** を3秒長押しする
● 設定されました

台所リモコン表示



※浴室リモコンへの表示はありません

お知らせ

- 給湯運転とおふろのわき上げは併用できません。
併用した場合、おふろのわき上げを一時的に待機する場合があります。
- 給湯量自動セレクト/給湯量セレクトとの併用が可能です。その場合、給湯運転時のお湯の量は、給湯量自動セレクト/給湯量セレクトの設定量になります。
- おふろ（ふろ自動、スピード湯はり、たし湯、運転スイッチ「入」時の配管洗浄）の出湯量も制限しますので完了までの時間が長くなります。

「おさえめ運転」を解除するとき

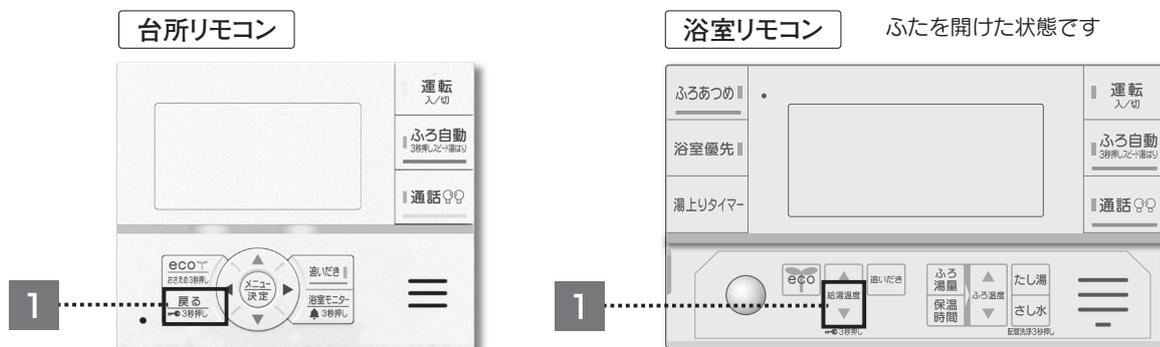
台所リモコンの **ecoT おさえめ3秒押し** を3秒長押し

- 台所リモコンの **おさえめ** が消灯し、おさえめ運転を解除します。
● 解除されました

使用方法 — 便利な機能 〈チャイルドロックを使う〉

■ チャイルドロック

- お子様などによるいたずら操作の防止や誤操作を防止したいときに使用します。
- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンそれぞれ設定できます。



1

台所リモコンの場合

戻る を3秒長押しする

- (カギマーク) が点灯
- (スピーカーマーク) チャイルドロックが設定されました
- 操作したリモコンのみチャイルドロックが設定されます。

台所リモコン表示



浴室リモコンの場合

給湯温度 を3秒長押しする

- (カギマーク) が点灯
- (スピーカーマーク) チャイルドロックが設定されました
- 操作したリモコンのみチャイルドロックが設定されます。

浴室リモコン表示



お知らせ

- チャイルドロック中にスイッチ操作をすると受け付け拒否音が鳴ります。
- チャイルドロック中でも運転スイッチの入/切と通話・呼出しの操作をすることができます。
- チャイルドロック中でもふろ関係操作（ふろ自動・ふろあつめ・たし湯・さし水・追いだき・ふろ配管洗浄運転）を停止できます。

「チャイルドロック」を解除するとき

台所リモコンの場合

戻る を3秒長押しする

- (カギマーク) が消灯し、操作したリモコンのチャイルドロックを解除します。
- (スピーカーマーク) チャイルドロックが解除されました

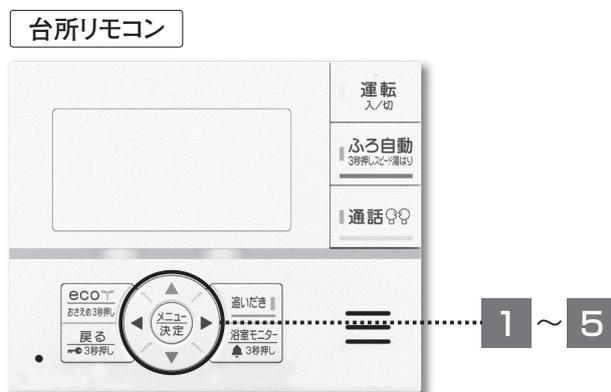
浴室リモコンの場合

給湯温度 を3秒長押しする

使用方法 — 便利な機能 〈台所リモコンの表示部を白黒反転する〉

■ 台所リモコンの表示部を白黒反転する

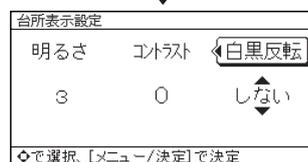
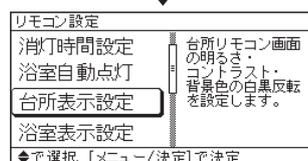
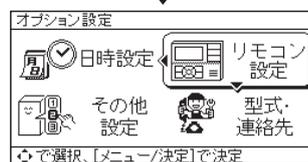
- 台所リモコンの表示部の背景色を白と黒の2種類から選択できます。
- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。



使用方法

- 1 **メニュー決定** を押す
- 2 **【メインメニュー】画面**
▲▼◀▶ で「オプション設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 3 **【オプション設定】画面**
▲▼◀▶ で「リモコン設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 4 **【リモコン設定】画面**
▲▼ で「台所表示設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 5 **【台所表示設定】画面**
◀▶ で「白黒反転」を選び ▲▼ で「する」「しない」を選び **メニュー決定** を押す
 ● 設定されました
 ● 必要に応じて明るさやコントラストを調整してください。

台所リモコン表示



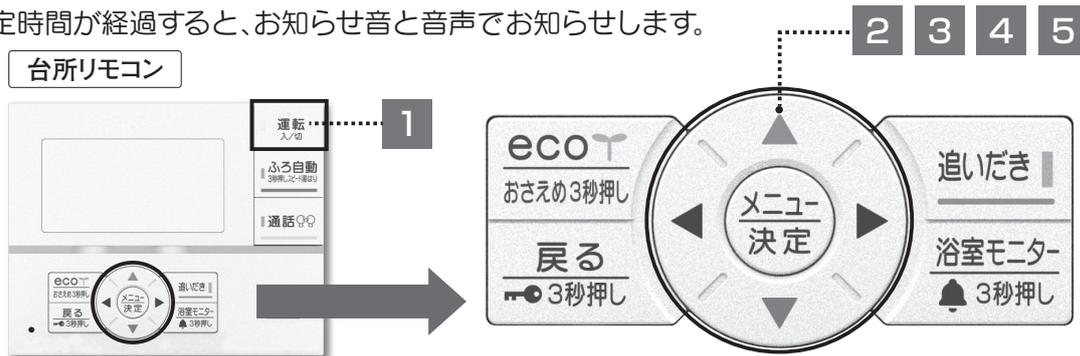
フルオート

オート

使用方法 — 便利な機能 〈タイマー機能を使う〉

■ キッチンタイマー

- 設定時間が経過すると、お知らせ音と音声でお知らせします。



設定範囲	10秒～99分00秒 (10秒刻み)	工場出荷時	3分00秒
------	--------------------	-------	-------

- 1 **運転** を押す
● 運転ランプ（緑）点灯
- 2 **メニュー決定** を押す
- 3 **【メインメニュー】画面**
▲▼◀▶ で「タイマー設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 4 **【タイマー設定】画面**
▲▼ で「キッチンタイマー」を選び **メニュー決定** を押す
- 5 **【タイマー機能】画面**
▲▼◀▶ でタイマー時間を設定し **メニュー決定** を押す
 - ◀▶ で分・秒を切り替え ▲▼ で数値を増減します。
 - **メニュー決定** を押すと、タイマー動作を開始します。
🔊 タイマーカウントを開始します

一時停止するとき

 - タイマー動作中に **メニュー決定** または ▲▼ を押すと一時停止します。

リセットするとき

 - ▶ で「タイマーリセット」を選び **メニュー決定** を押すとタイマーがリセットされます。
 - タイマー動作中に **戻る** (3秒押し) を数回押すか、タイマー開始後2分が経過すると通常画面に戻りタイマーの残り時間を表示します。
 - 設定時間が経過すると、タイマーの残り時間が点滅してお知らせ音と音声でお知らせします。
🔊 お知らせ音(ピピピピッ、ピピピピッ、ピピピピッ)+時間になりました

台所リモコン表示

使用方法

フルオート

オート

お知らせ

- タイマー動作停止中にスイッチ操作が2分間ないときは、タイマー動作は開始されず、通常画面に戻ります。
- 長湯お知らせのタイマー動作中はキッチンタイマーを使用することができません。
- 運転スイッチ「切」の状態では使用できません。

「キッチンタイマー」を解除するとき

- 【タイマー機能】画面で、タイマー動作中に **メニュー決定** を押す**
- タイマー一時停止中の状態で **戻る** (3秒押し) を3回押すと、キッチンタイマーが解除し、通常画面に戻ります。

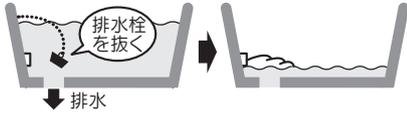
使用方法 — 便利な機能 〈ふろ配管をきれいにする〉

■ ふろ配管洗浄運転

- ふろ配管にきれいな水（約15L）を流し、ふろ配管内のお湯または水を排出します。
- 運転スイッチの入/切に関係なく動作します。

自動でふろ配管洗浄をする場合（フルオートのみ）

- お風呂のお湯を排水すると、自動でふろ配管の洗浄運転をおこないます。



準備 「ふろ自動」の「切」を確認する

- ふろ自動運転を停止せずにお風呂の排水栓を抜くと、自動たし湯がおこなわれ、お湯がムダになります。（自動ふろ配管洗浄運転がおこなわれません。）

1 お風呂の排水栓を抜き、排水する

- 浴そう循環口付近まで減ると、自動でふろ配管を洗浄します。

お知らせ

- 次の場合は、自動ふろ配管洗浄運転をおこなわない場合があります。
 - ・ お風呂のお湯が浴そう循環口の上端より10cm以上ない場合
 - ・ 給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いた場合
- 自動ふろ配管洗浄運転をしないようにする場合は、「お風呂メニュー」の「自動ふろ配管洗浄」を「なし」に設定してください。（→56ページ）

手動でふろ配管洗浄をする場合

- リモコン操作でふろ配管の洗浄運転をおこなうことができます。

浴室リモコン ふたを開けた状態です

1 さし水 を3秒長押しする



お風呂の配管を洗浄します



- 配管洗浄中は、 を表示します。

お願い

- 浴そうの残り湯を排水してからふろ配管洗浄運転をおこなってください。
- 他のふろ運転中（ふろ自動、追いだき、ふろあつめ、たし湯、さし水）は、ふろ配管洗浄運転を受け付けません。他のふろ運転を停止してから、ふろ配管洗浄運転をおこなってください。

お知らせ

- 運転スイッチの入/切に関係なくふろ配管洗浄運転を受け付けますが、運転スイッチ「入」のときはふろ温度設定のお湯を約15L流し、運転スイッチ「切」のときは水を約15L流します。
- ふろ配管洗浄運転は「お風呂メニュー」からでもおこなうことができます。（→50ページ）

⚠ 警告

- ふろ配管洗浄開始時に、浴そう循環口からふろ配管内のあついお湯が出る場合がありますので注意してください。

「ふろ配管洗浄」を途中でやめるとき

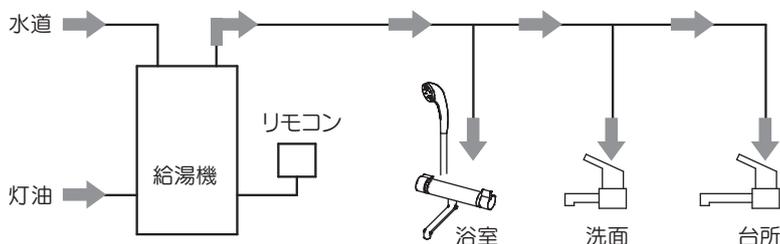
さし水 を押す

-  が消灯し、ふろ配管洗浄運転を停止します。

使用方法 — 便利な機能 〈ecoガイドを使う〉

■ ecoガイド【詳細データ】について

- 給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を日・週・月単位で表示します。
- 表とグラフでカレンダーどおりに表示します。
- ecoガイドを正しくお使いになるためには、日付と時刻設定が必要です。(→11ページ)



- 給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を積算します。
- 矢印の配管の灯油とお湯を積算します。
- 運転スイッチ「入」で使用したお湯を積算します。
- 給湯機を通らない水の使用量は積算しません。
- リモコンに表示する使用量は目安であり、実際の使用量とは異なります。

1/31 (木) 17:00に週単位の表示をした場合の例

今週日曜日から木曜日
現在までの使用量です。

先週日曜日から先週木曜日までの使用量です。

先週日曜日から先週土曜日までの使用量です。

灯油[L]とお湯[m³]の使用量を同時に表します。

詳細データ: 今週の使用量			
	灯油	お湯	一覧
今週	9.80L	2.41m ³	灯油
先週木曜日まで	8.70L	2.31m ³	お湯
先週	10.3L	2.88m ³	

使用量を数字で表示

グラフのバーは目盛りの数値に合わせて高さが変わります。

目盛りの数値は使用量により、自動的に切替わります。

今週と先週の使用量を同時に表示します。

灯油またはお湯を表示します。

曜日を表示します。

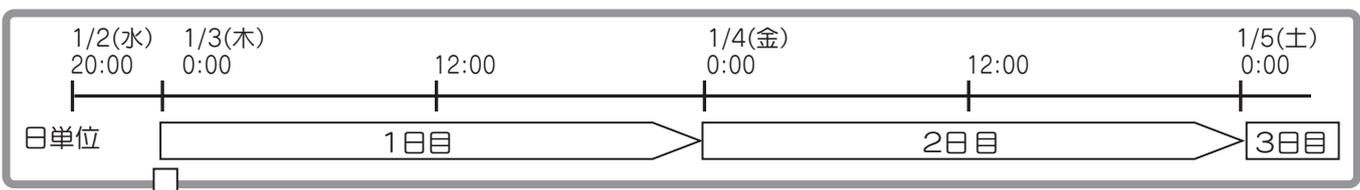
使用量をグラフで表示

お知らせ

- 日付・時刻合わせをした翌日から使用量を表示します。
- グラフのバーが上限近くまで表示されると、縦軸の目盛りの数値が自動的に切り替わり、グラフのバーが低くなりますが異常ではありません。
- 日付・時刻合わせで日付を戻すと、戻した日付の使用量を消去し、翌日から使用量を表示します。

■ 使用量の積算方法

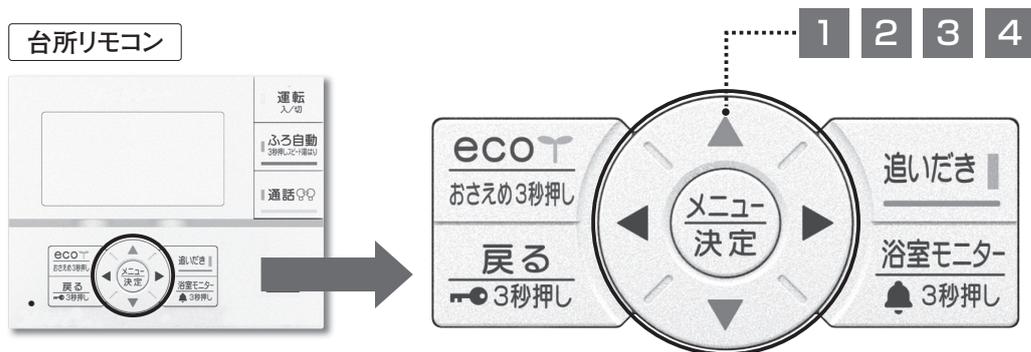
- 日付・時刻合わせをした翌日から使用量の積算を開始します。(0:00~23:59までを1日とします)



月	1																														2																														3																																
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	...	27	28	29	30	31	1	2	...	24	25	26	27	28	1	2																																																																	
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土																																																																	
週単位	1週目					2週目					5週目					9週目																																																																													
カレンダーどおり日曜日～土曜日までを1週間とします																																																																																													
月単位	1ヶ月目																															2ヶ月目																															3ヶ月目																														
カレンダーどおり月初～月末までを1ヶ月とします																																																																																													

使用方法 — 便利な機能 〈ecoガイドを使う〉

■ ecoガイド【詳細データ】



1 を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶で「ecoメニュー」を選び を押す

3 【ecoメニュー】画面

▲▼◀▶で「ecoガイド」を選び を押す

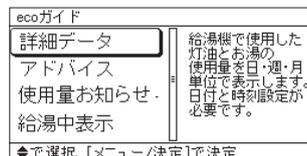
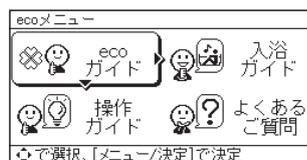
4 【ecoガイド】画面

▲▼で「詳細データ」を選び を押す

※運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

※増設リモコン（別売）には「詳細データ」は表示しません。

台所リモコン表示



詳細データ：今日の使用量

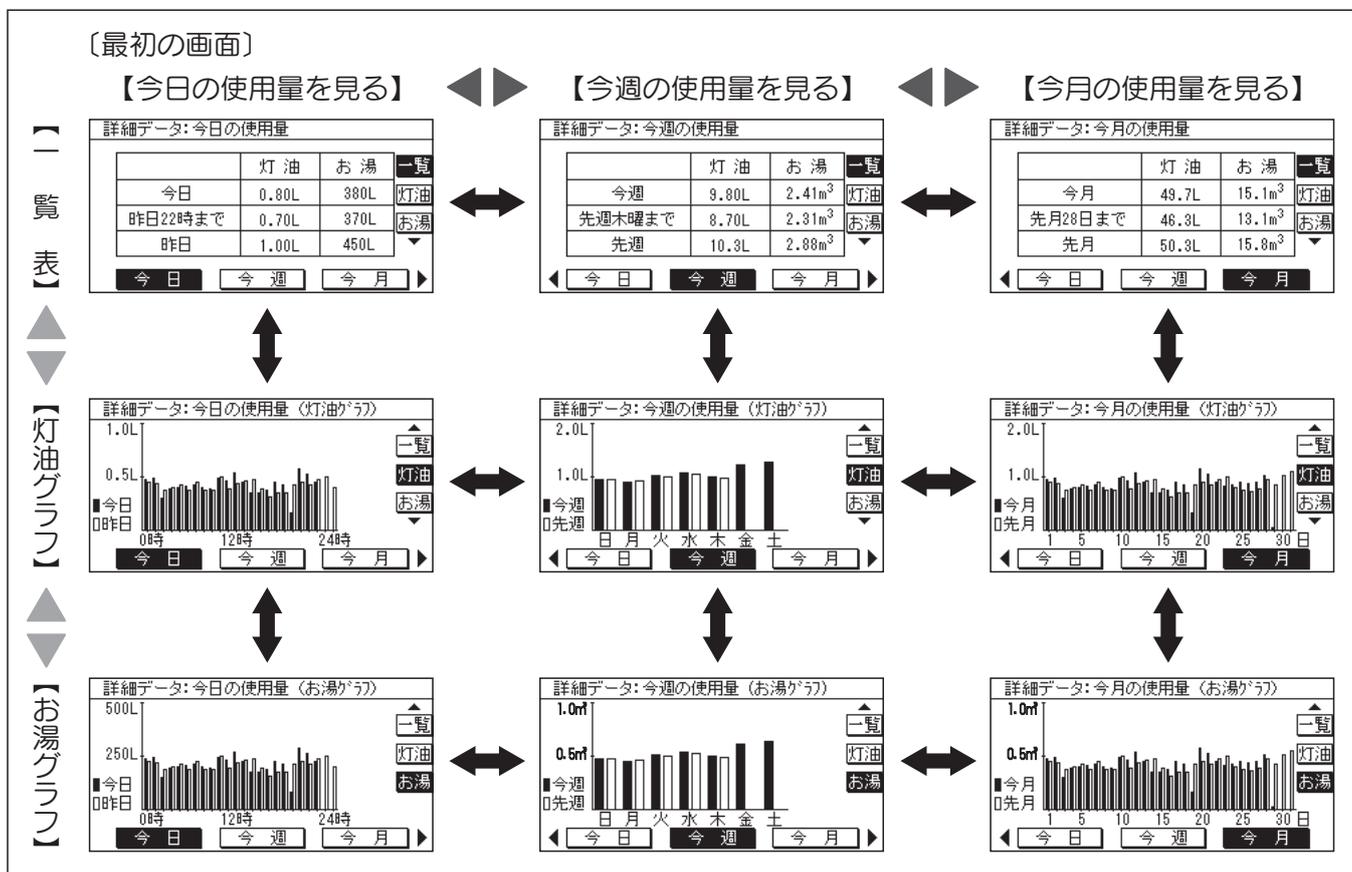
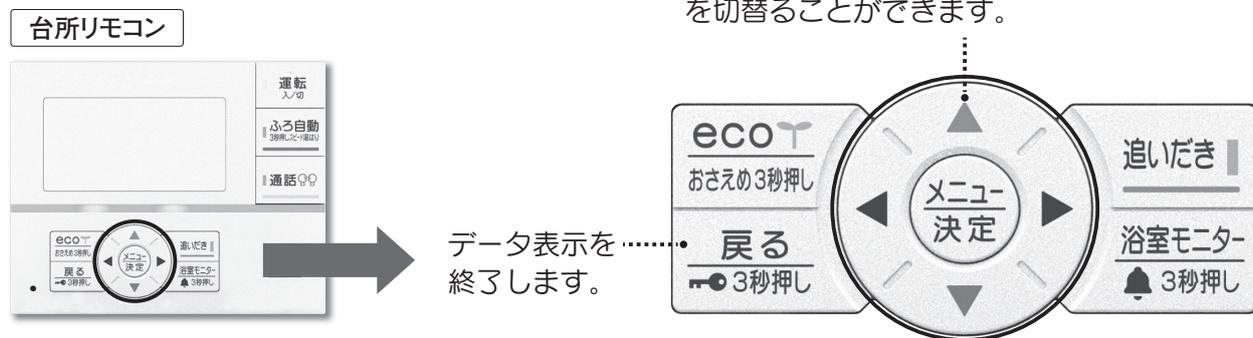
	灯油	お湯	一覧
今日	0.80L	380L	灯油
昨日22時まで	0.70L	370L	お湯
昨日	1.00L	450L	

今日 ◀ 今週 ▶ 今月 ▶

使用方法 — 便利な機能 〈ecoガイドを使う〉

■【詳細データ】画面の操作方法（運転スイッチの入/切に関係なく使用状況を確認できます）

◀▶ で「今日」「今週」「今月」を切り替えます。
 ▲▼ で「一覧表示」「灯油グラフ」「お湯グラフ」を切替えることができます。



詳細のデータの表示を終了する

- 戻る (3秒押し) を数回押すと通常画面に戻ります。
- 戻る (3秒押し) を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

使用量をリセットする

- 詳細データ表示中に (メニュー決定) を3秒長押しします。
 - (リセット) リセットされました
- 詳細データをリセットし、翌日から使用量の積算を開始します。

使用方法 — 便利な機能 〈ecoガイドを使う〉

■ ecoガイド【アドバイス】

- 灯油とお湯の使用量を節約するアドバイスを表示します。



1 を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶ で「ecoメニュー」を選び を押す

3 【ecoメニュー】画面

▲▼◀▶ で「ecoガイド」を選び を押す

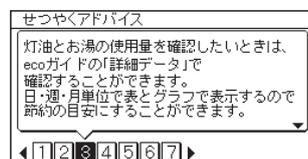
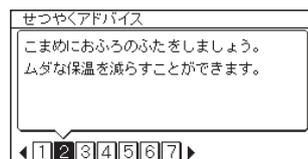
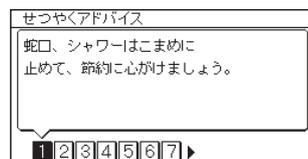
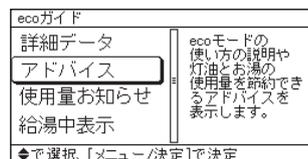
4 【ecoガイド】画面

▲▼ で「アドバイス」を選び を押す

5 【せつやくアドバイス】画面

◀▶ で 1 2 3 4 … を切り替え、
項目によっては ▲▼ でページを切り替えることができます。

台所リモコン表示



アドバイスの表示を終了する

- を数回押すと通常画面に戻ります。
- を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

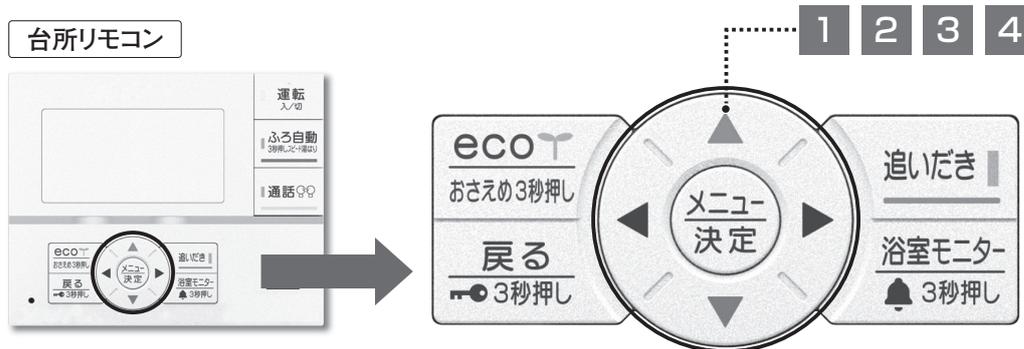
※ 運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

※ 機器のタイプにより表示する内容は異なります。

使用方法 — 便利な機能 〈かんたん操作ガイドを使う〉

■ かんたん操作ガイド

- リモコンの操作方法・表示部・スイッチ・お知らせサインの簡易的な説明を表示します。



1

メニュー決定を押す

2

【メインメニュー】画面

▲▼◀▶で「ecoメニュー」を選び、メニュー決定を押す

3

【ecoメニュー】画面

▲▼◀▶で「操作ガイド」を選び、メニュー決定を押す

4

【かんたん操作ガイド】画面

▲▼で見たい項目を選び、メニュー決定を押す

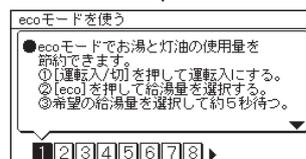
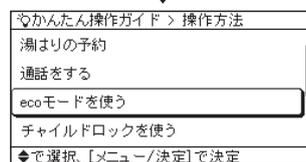
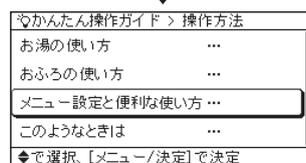
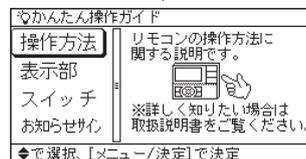
- 項目によっては、◀▶で **1 2 3 4** ... を切り替え、

▲▼でページを切り替えることができます。

- 項目によっては、メニュー決定を押すと設定画面へ移動することができます。

- 戻るを押すと1つ前の画面に戻ります。

台所リモコン表示



かんたん操作ガイドの表示を終了する

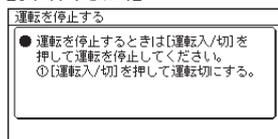
- 戻るを押すと数回押すと通常画面に戻ります。
- 戻るを押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

※運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

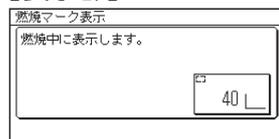
※機器のタイプにより表示する内容は異なります。

【かんたん操作ガイドで表示する例】

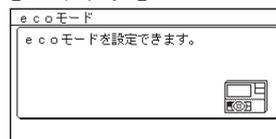
【操作方法】



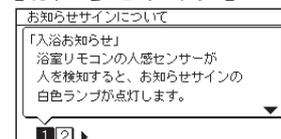
【表示部】



【スイッチ】



【お知らせサイン】



使用方法

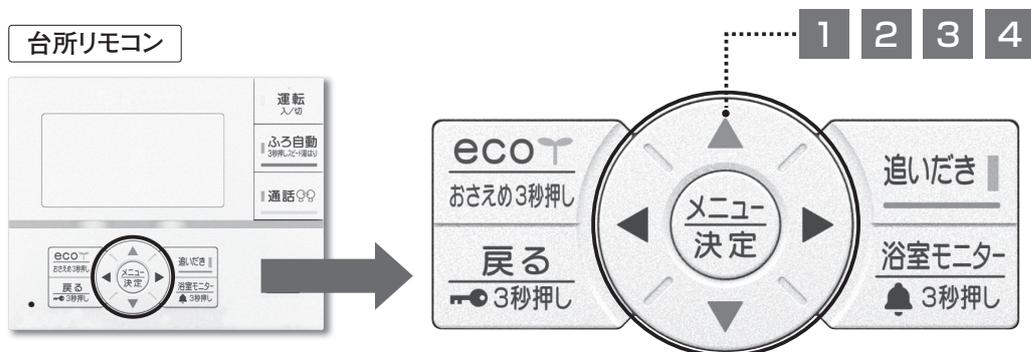
フルオート

オート

使用方法 — 便利な機能 〈入浴ガイドを使う〉

■ 入浴ガイド

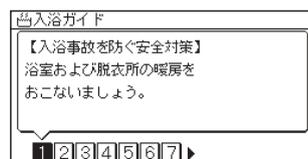
- 安心で快適な入浴方法を確認することができます。
- 入浴ガイドの内容は、「入浴関連事故の実態把握及び予防対策に関する研究 平成25年度 総括・分担 研究報告書 厚生労働省指定型科学研究 入浴関連事故研究班 堀 進悟代表」より引用しています。



使用方法

- 1 **メニュー決定** を押す
- 2 **【メインメニュー】画面**
▲▼◀▶ で「ecoメニュー」を選び **メニュー決定** を押す
- 3 **【ecoメニュー】画面**
▲▼◀▶ で「入浴ガイド」を選び **メニュー決定** を押す
- 4 **【入浴ガイド】画面**
◀▶ で **1 2 3 4** ... を切り替え、
項目によっては ▲▼ でページを切り替えることができます。

台所リモコン表示

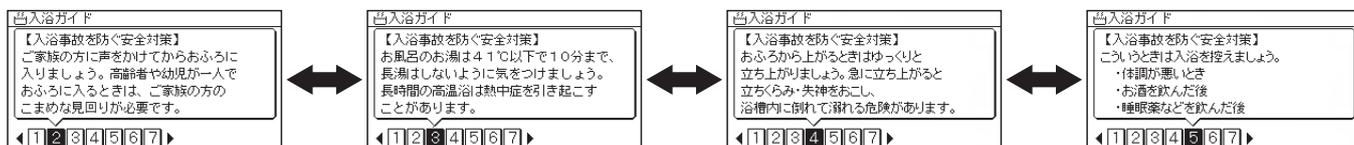


入浴ガイドの表示を終了する

- **戻る** (3秒押し) を数回押すと通常画面に戻ります。
- **戻る** (3秒押し) を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

※運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

【入浴ガイドで表示する例】



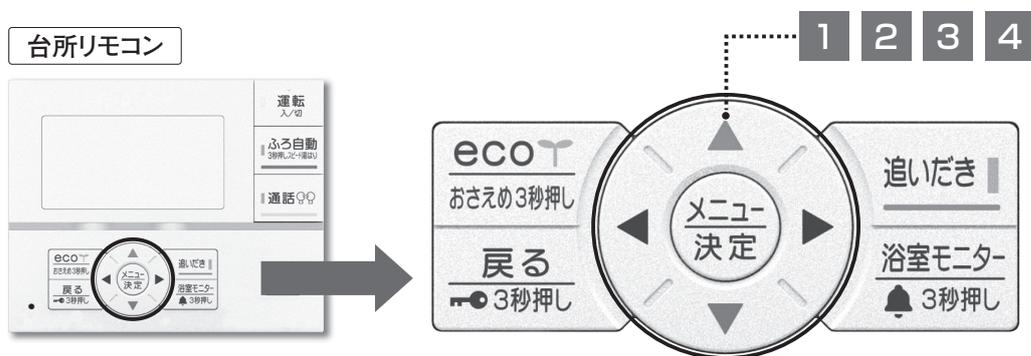
フルオート

オート

使用方法 — 便利な機能 〈よくあるご質問ガイドを使う〉

■ よくあるご質問ガイド

- よくあるご質問を確認することができます。
- 詳しくは「こんなときは故障ではありません」(取扱説明書 **仕様編** をお読みください。)



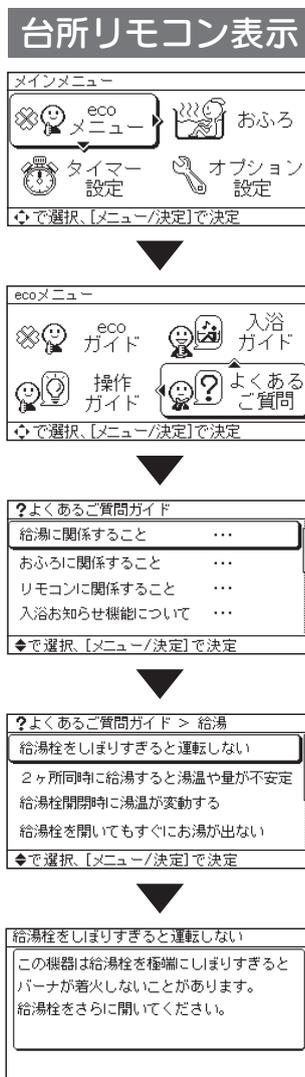
- 1 **メニュー決定** を押す
- 2 **【メインメニュー】画面**
▲▼◀▶ で「ecoメニュー」を選び **メニュー決定** を押す
- 3 **【ecoメニュー】画面**
▲▼◀▶ で「よくあるご質問」を選び **メニュー決定** を押す
- 4 **【よくあるご質問ガイド】画面**
▲▼ で見たい項目を選び **メニュー決定** を押す
 - 項目によっては ◀▶ で **1 2 3** を切り替え、▲▼ でページを切り替えることができます。
 - **戻る** を押すと1つ前の画面に戻ります。

よくあるご質問ガイドの表示を終了する

- **戻る** を数回押すと通常画面に戻ります。
- **戻る** を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

※運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

※機器のタイプにより表示する内容は異なります。



使用方法

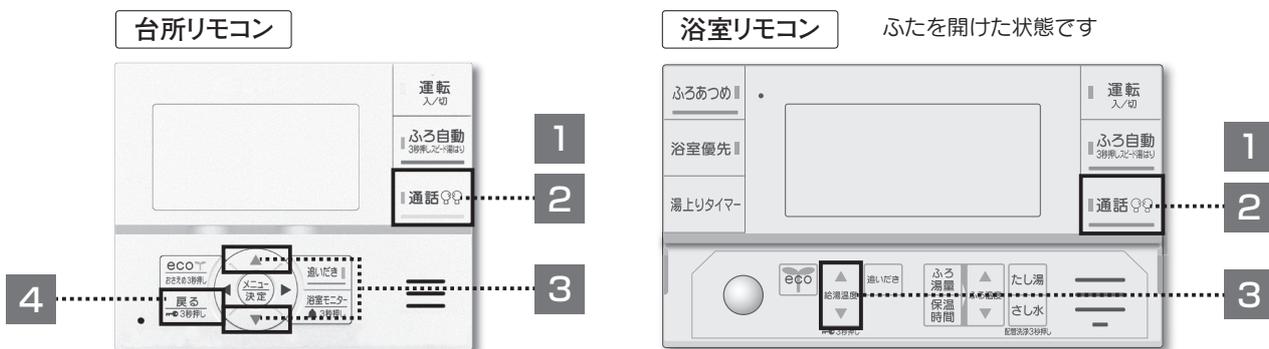
フルオート

オート

使用方法〈通話をする〉

■ インターホン

- 浴室リモコンと台所リモコンで通話ができます。
- 運転スイッチの入/切に関係なく通話ができます。



1 通話 を押す

- 通話ランプ（緑）が点灯し、呼出音が鳴ります。
- 「話す」側は通話ランプ（緑）が点滅にかわります。

台所リモコン表示



2 通話ができます（同時に話すことはできません。）

- 通話 を押して「話す」と「聞く」を切り替えて話してください。

「話す」側の場合		「聞く」側の場合	
台所リモコン表示 	浴室リモコン表示 	台所リモコン表示 	浴室リモコン表示

3 通話音量を調節する

- 通話中に ▲▼（浴室リモコンは 給湯温度 ）を押す

4 を押して通話を終了する（浴室リモコンは 通話 以外を押す）

- 通話ランプ（緑）が消灯し、通常画面に戻ります。
- を押さない場合でも、通話時間が経過すると、自動的に通話が終了します。

お知らせ

- 工場出荷時の通話時間は30秒間です。通話時間は変更できます。（→59ページ）
- リモコンから30cm程度離れて通話をしてください。近くで大きな声を出すと聞きにくくなります。
- ハウリング(キーンなどの大きな音)を起す場合、通話音量を下げてください。
- シャワーを止める、テレビの音量を下げるなど、周囲の音を小さくしてから会話をしてください。
- ふろ自動、追いだき、ふろあつめ運転中、浴室優先中に通話をする、通話と運転スイッチ以外のランプが一時的に消灯します。
- 「オプション設定」の「音量設定」を「なし」にしても呼出音は鳴り、通話は可能です。

使用方法〈各種設定〉

■ 各種の設定ができます（タイマー設定以外は運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

工場出荷時の設定は、 になっています。

設 定 一 覧

メニュー名	項目名	設定内容	工場出荷時の設定 および設定範囲	操作 方法	
eco メニュー	eco ガイド	詳細データ	給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を日・週・月単位で表示します。日付と時刻設定が必要です。増設リモコンには表示しません。		P42
		アドバイス	ecoモードの使い方の説明や灯油とお湯の使用量を節約できるアドバイスを表示します。		P45
		使用量お知らせ	灯油とお湯の使用量を台所リモコンに表示します。（→52ページ）	しない / 灯油/お湯	P54
		給湯中表示	台所やシャワーでお湯を使うと台所リモコンの通常画面に給湯中表示が表示されます。（→52ページ）	する / しない	
	操作ガイド	台所リモコンで、リモコンの操作方法・表示部・スイッチ・お知らせサインの簡易的な説明を表示します。		P46	
	入浴ガイド	安心して快適な入浴方法を台所リモコンで確認することができます。		P47	
	よくあるご質問ガイド	台所リモコンで、よくあるご質問を確認することができます。		P48	
おふろ メニュー	ふろ予約	予約した時刻に入浴できるように自動でお湯はりをおこないます。	設定する/ 解除する	P27	
	ふろ設定	ふろ温度・ふろ湯量・保温時間が設定できます。	ふろ温度（1℃刻み） 37～40～48℃ ふろ湯量（10L刻み） 100～200～400L 保温時間（1時間刻み） 0～4～6、12時間	P26	
	配管洗浄	ふろ配管の洗浄運転をおこないます。	開始する/ 停止する	P41	
	ふろ オプション	ふろ温度低め	ふろ温度表示より少し低い温度を設定できます。	しない / -0.5 / -1.0℃	P55
		ふろ湯量少なめ	お湯はりの節水量を設定できます。	しない / -10 / -20/-30L	
		省エネ湯はり設定	省エネ湯はりの有無を設定できます。	する / しない	
		省エネ保温設定 フルオート	省エネ保温の有無を設定できます。	する / しない	
		自動たし湯設定 フルオート	ふろ自動運転の自動たし湯の有無を設定できます。	あり / なし	
		ふろ自動補水設定 オート	ふろ自動運転のお湯はり時に設定されたふろ湯量の不足分をたし湯します。	-30～0～+30%/しない (10単位)	
	ふろ オプション	ふろ保温間隔設定※1	ふろ保温間隔を設定できます。	20 / 30/40/50/60 分	P56
		ふろあつめ設定	ふろあつめのわき上げ温度を設定できます。	+0/+1/ +2 /+3℃	
		湯はり進捗お知らせ	お湯はり進捗お知らせの有無を設定できます。	する / しない	
		自動ふろ配管洗浄 フルオート	おふろの残り湯を排水したときのふろ配管の洗浄の有無を設定できます。	あり / なし	
ふろ凍結予防設定		ふろポンプの凍結予防運転の有無を設定できます。	あり / なし		
タイマー 設定	キッチンタイマー	設定時間が経過すると、台所リモコンでお知らせ音が鳴ります。	10秒～3分～99分 (10 秒刻み)	P40	
	長湯お知らせ	設定時間が経過すると、台所リモコンにお知らせ画面を表示し、お知らせ音が鳴ります。	5～30～60分 (5 分刻み)	P20	

※1 省エネ保温設定を「する」に設定してecoモードスイッチ「入」にした場合、ふろ保温間隔設定は表示しません。

※2 増設リモコン（別売）が接続されている場合に表示します。

使用方法〈各種設定〉

メニュー名	項目名	設定内容	工場出荷時の設定 および設定範囲	操作 方法		
オプション 設定	日時設定	年（西暦）月日と時刻を設定できます。	2023年1月1日12:00	P11		
	リモコン 設定	消灯時間設定 ※3	リモコンやお湯を使用していないときに、表示が消灯するまでの時間を設定します。	1 / 10/25/60分/常時点灯	P57	
		浴室自動点灯 フルオート	人感センサーと連動させて浴室リモコンの表示を自動で点灯・消灯する設定をおこないます。「連動する」に設定した場合、浴室への入室検知中は表示部を点灯します。（運転スイッチ「切」では表示部を点灯しません。）	連動する / 連動しない		
		台所表示設定	台所リモコン画面の明るさ・コントラスト・背景色の白黒反転を設定します。（台所リモコンのみで表示します。）	明るさ 1~ 3 ~5 (1刻み) コントラスト -15~ 0 ~+15 (1刻み) 白黒反転 する/ しない	P58	
		浴室表示設定	浴室リモコン画面の明るさ・消灯したときの時刻表示を設定します。消灯表示を「時刻あり」に設定した場合、運転スイッチ「入」では時刻表示を点灯します。（運転スイッチ「切」では表示部を点灯しません。）	明るさ 1~ 3 ~5 (1刻み) 消灯表示 時刻あり/ 時刻なし		
		増設表示設定	増設リモコン画面の明るさ・コントラスト・背景色の白黒反転を設定します。（増設リモコンのみで表示します。）	明るさ 1~ 3 ~5 (1刻み) コントラスト -15~ 0 ~+15 (1刻み) 白黒反転 する/ しない		
		でか文字設定	台所リモコン、増設リモコンそれぞれで通常画面の文字の大きさを「でか文字」と「標準」から選ぶことができます。	でか文字/ 標準		
		音量設定 ※4	リモコンの音量を設定します。	(台所)大 / 中 / 小 / なし (浴室)大 / 中 / 小 / なし (増設)大 / 中 / 小 / なし ※2	P59	
	音声設定	音声ガイダンスの有無を設定します。	(台所)あり / なし (浴室)あり / なし (増設)あり / なし ※2			
	通話設定	台所リモコンと浴室リモコンとの通話の設定をおこないます。	30秒 / 60秒/呼出しのみ			
	その他 設定	給湯設定	給湯温度低め	給湯温度表示より少し低い温度を設定できます。	しない / -0.5℃ / -1.0℃	P60
			給湯量自動 セレクト フルオート	給湯量節水の有無と浴室入室時の節水量の自動切替の有無を設定できます。	給湯量セレクト する / しない 自動切替 する / しない	
			給湯量セレクト オート	給湯量の節水の有無を設定できます。	する / しない	
			夏モード	給水温度が20℃以上のとき、少ない水量では燃焼しにくくなるモードを設定できます。	する / しない	
		入浴お知らせ	浴室モニター	台所リモコンで入浴時間や入浴状況を確認する浴室モニターの有無を設定できます。	あり / なし	P61
			湯上りタイマー	台所リモコンに湯上りタイマーが設定時間に到達したことをお知らせするかを設定します。	する / しない	
			人感センサー設定 フルオート	人感センサーの感度や退室判定時間（浴室を出てから人がいないと判断するまでの時間）を設定します。	感度設定 -3~ 0 ~+3 ※5 退室判定 3/ 5 / 7/10分	
			長湯お知らせ	長湯お知らせの通知を浴室リモコンにお知らせするかを設定できます。	する / しない	P62
			入浴注意情報	気温が低い日に台所リモコンで自動表示する入浴注意情報の有無を設定できます。	する / しない	
外部機器連動			本機器では使用できません。			
灯油残量お知らせ			灯油残量の目安を台所リモコンに表示します。（→53ページ）	表示しない / 10~400L(10L刻み)		
連絡先登録		故障時の連絡先（サービス店）の電話番号を登録します。	0120-495-441	P63		
工場出荷データ	日付・時刻、給湯・ふる設定温度、ふる予約、キッチンタイマー設定時間以外のすべての設定を工場出荷時の状態に戻します。	する / しない				
型式・連絡先	異常が発生したときなどに見るための型式と連絡先を表示します。					

- ※3 消灯時間設定を「常時点灯」に設定した場合、各リモコンの表示は以下のようになります。
 ・台所リモコン、増設リモコン（別売）：運転スイッチの入/切に関係なく、表示部とバックライトを点灯します。
 ・浴室リモコン：運転スイッチ「入」の場合のみ表示部を点灯します。（運転スイッチ「切」では表示部を点灯しません。）
- ※4 音量設定を「なし」に設定した場合でもわき上がり報知音、呼出音、湯上りタイマー、キッチンタイマー、長湯お知らせのお知らせ音は鳴ります。
- ※5 人感センサーの感度を上げたいときは+側、下げたいときは-側の数値を設定してください。

設定内容の説明

使用量お知らせ 灯油とお湯の使用量を台所リモコンに表示します

- 運転スイッチ「入」時は、灯油またはお湯の1日の使用量を常時バーグラフで表示します。リモコンを操作しなくても使用状況を確認できます。1週間前の1日の使用量と比較し、オーバーした場合は運転スイッチ「入」時にお知らせ表示でお知らせします。使いすぎなどの目安になります。日付が変わると前日の使用量をリセットし、毎日表示します。使用量お知らせをするためには、日付と時刻合わせが必要です。(→11ページ)
- 操作方法は54ページをお読みください。



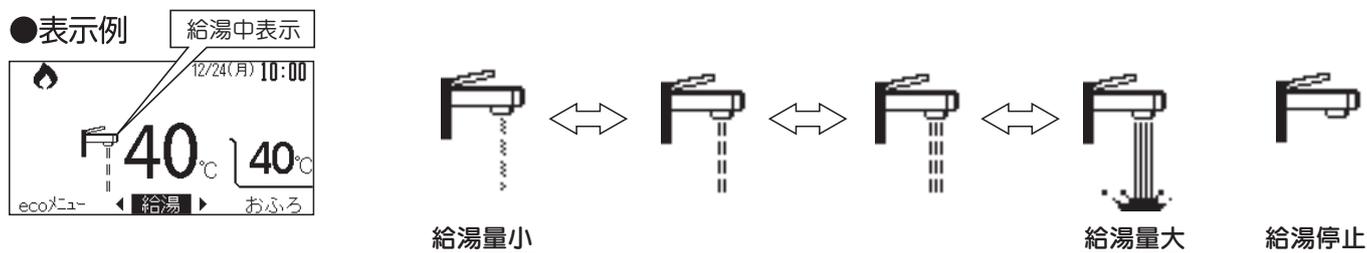
- ・ 使用量が1週間前の1日の使用量の110%を超えた場合は運転スイッチ「入」時にお知らせ表示でお知らせします。

お知らせ

- 灯油とお湯の1日の使用量の定義は42ページのecoガイドと同様です。
- 1週間前の1日の使用量のデータがない場合はグラフの先週の使用量レベルを表示しません。
- グラフのバーが上限近くまで表示されると、横軸の目盛りの数値が自動的に切り替わり、グラフのバーが短くなりますが異常ではありません。
- グラフの最大目盛りは灯油が12L/日、お湯が12m³/日です。

給湯中表示 お湯を使うと台所リモコンに、給湯量に応じた表示をします。

- 給湯中は給湯量に応じて5段階の表示をするので、節約の目安にすることができます。
- 2カ所以上同時に給湯した場合、合計した給湯量を表示します。給湯していないときには「給湯中表示」は表示されません。
- 操作方法は54ページをお読みください。



使用方法〈各種設定〉

設定内容の説明

灯油残量お知らせ 灯油残量を台所リモコンに表示します

- あらかじめ油タンクの灯油量を設定すると、設定した量を満タン表示とし、残量を5段階で表示します。残量が少なくなると給湯表示を点灯または点滅し、「灯油が少なくなりました」と音声でお知らせします。灯油残量は目安です。実際の灯油残量とは異なります。
- 操作方法は62ページをお読みください。

●表示例

灯油残量お知らせ表示



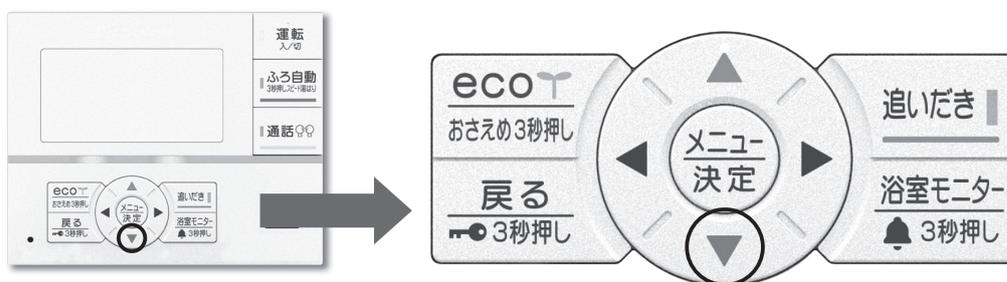
灯油残量多

灯油残量少

【灯油残量をリセットする】

- 灯油残量お知らせ表示中に▼を3秒長押しします。
- リセットされました

台所リモコン



- 給湯表示が点灯または点滅している場合は消灯し、バーグラフが5段階表示に戻ります。

お知らせ

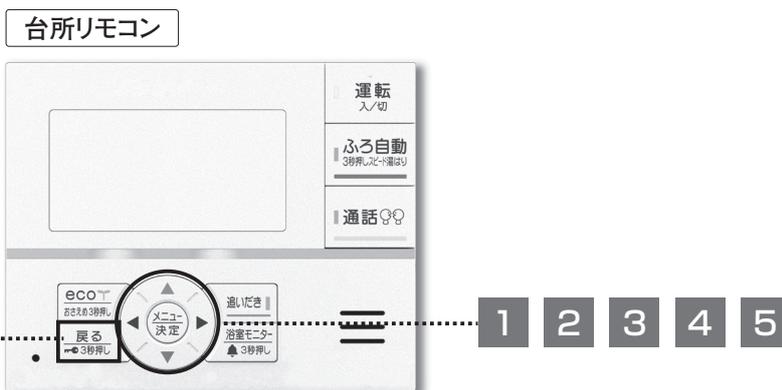
- 以下の場合は正確な灯油残量をお知らせすることができません。
 - ①給湯機以外にも同じ油タンクを使用する機器がある場合
 - ②油タンクから灯油を抜取る場合

お願い

- 以下の操作をおこなわない場合は油切れになったり、正しく給油時期をお知らせできません。
 - ①給油後は速やかに灯油残量をリセットしてください。
「給湯」が表示される前に給油した場合でも、給油した場合は必ず灯油残量をリセットしてください。
 - ②給油後の油タンクの灯油量が設定した灯油量より少ない場合は設定を変更してください。
油タンク内の灯油量と設定した灯油量が同じか、それ以下になるようにしてください。

使用方法〈各種設定 ー操作方法ー〉

■ 操作方法



設定途中で、一つ前の表示に戻りたいときは を押す。

● ecoメニュー

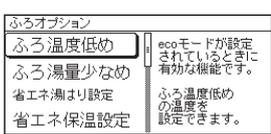
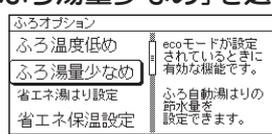
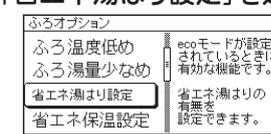
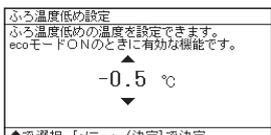
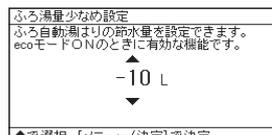
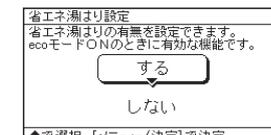
■ ecoガイドの設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

使用量お知らせ		給湯中表示	
1	<p> を押す</p> <p>▲▼◀▶で 「ecoメニュー」を選択する</p> <p> を押す</p>		<p>← 1 と同じ操作をします。</p>
2	<p>▲▼◀▶で 「ecoガイド」を選択する</p> <p> を押す</p>		<p>← 2 と同じ操作をします。</p>
3	<p>▲▼で 「使用量お知らせ」を選択する</p> <p> を押す</p>		<p>▲▼で 「給湯中表示」を選択する</p> <p> を押す</p>
4	<p>▲▼で 「しない」「灯油」「お湯」から選択する</p> <p> を押す</p>		<p>▲▼で 「する」「しない」を選択する</p> <p> を押す</p>

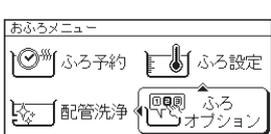
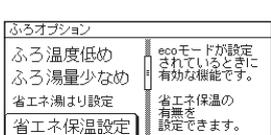
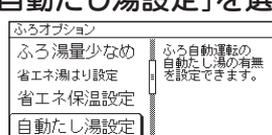
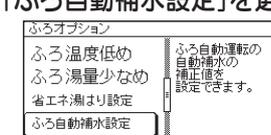
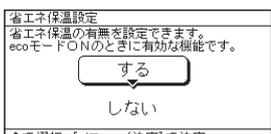
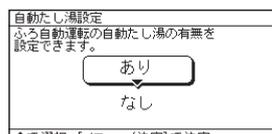
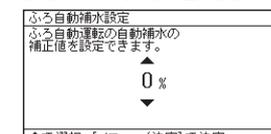
使用方法〈各種設定—操作方法—〉

● おふろメニュー

■ ふろオプションの設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

	ふろ温度低め	ふろ湯量少なめ	省エネ湯はり設定
1	<p>メニュー決定を押す</p> <p>▲▼◀▶で「おふろ」を選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶で「ふろオプション」を選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼で「ふろ温度低め」を選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>「ふろ湯量少なめ」を選択</p> 	<p>「省エネ湯はり設定」を選択</p> 
4	<p>▲▼で「しない」「-0.5℃」「-1.0℃」から選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>「しない」「-10」「-20」「-30L」から選択</p> 	<p>「する」「しない」を選択</p> 

使用方法

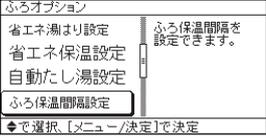
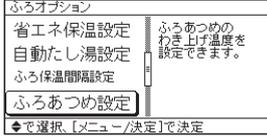
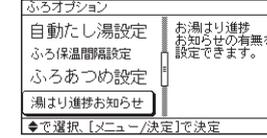
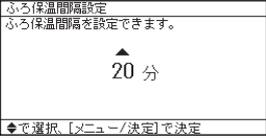
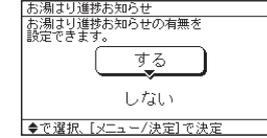
	省エネ保温設定（フルオート）	自動たし湯設定（フルオート）	ふろ自動補水設定（オート）
1	<p>メニュー決定を押す</p> <p>▲▼◀▶で「おふろ」を選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶で「ふろオプション」を選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼で「省エネ保温設定」を選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>「自動たし湯設定」を選択</p> 	<p>「ふろ自動補水設定」を選択</p> 
4	<p>▲▼で「する」「しない」を選択する</p> <p>メニュー決定を押す</p> 	<p>「あり」「なし」を選択</p> 	<p>「-30~0~+30%」「しない」からを選択</p> 

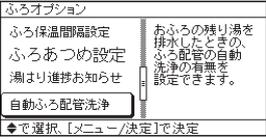
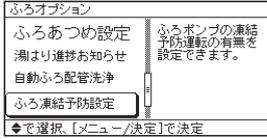
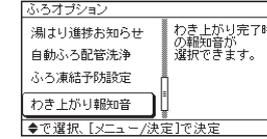
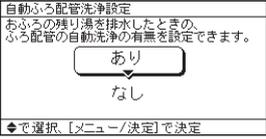
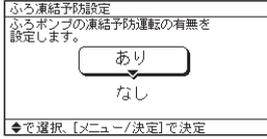
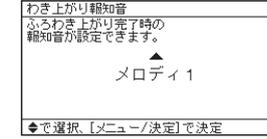
フルオート
オート

使用方法〈各種設定 ー操作方法ー〉

● おふろメニュー

■ ふろオプションの設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

ふろ保温間隔設定		ふろあつめ設定	湯はり進捗お知らせ
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「おふろ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「ふろオプション」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼ で</p> <p>「ふろ保温間隔設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>「ふろあつめ設定」を選択</p> 	<p>「湯はり進捗お知らせ」を選択</p> 
4	<p>▲▼ で</p> <p>「20/30/40/50/60分」から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>「+0/+1/+2/+3℃」から選択</p> 	<p>「する」「しない」を選択</p> 

自動ふろ配管洗浄（フルオート）		ふろ凍結予防設定	わき上がり報知音
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「おふろ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「ふろオプション」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼ で</p> <p>「自動ふろ配管洗浄」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>「ふろ凍結予防設定」を選択</p> 	<p>「わき上がり報知音」を選択</p> 
4	<p>▲▼ で</p> <p>「あり」「なし」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>「あり」「なし」を選択</p> 	<p>「メロディ1/2/3/メロディなし」から選択</p> 

使用方法

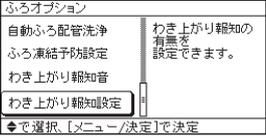
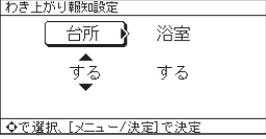
フルオート

オート

使用方法〈各種設定 ー操作方法ー〉

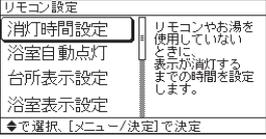
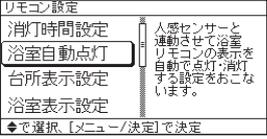
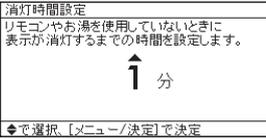
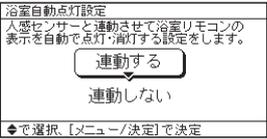
● おふろメニュー

■ ふろオプションの設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

わき上がり報知設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「おふろ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「ふろオプション」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
3	<p>▲▼ で</p> <p>「わき上がり報知設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
4	<p>◀▶ で「台所」「浴室」※を選択し、▲▼ で</p> <p>「する」「しない」を選択する</p> <p>※増設リモコン接続時には「増設」を選択できます。</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 

● オプション設定

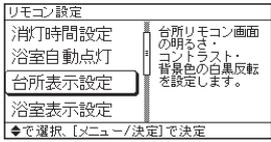
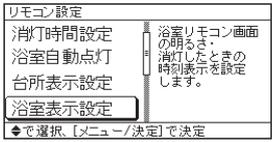
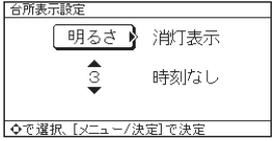
■ リモコン設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

消灯時間設定		浴室自動点灯（フルオート）	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼ で</p> <p>「消灯時間設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「浴室自動点灯」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
4	<p>▲▼ で</p> <p>「1/10/25/60分/常時点灯」から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「連動する」「連動しない」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

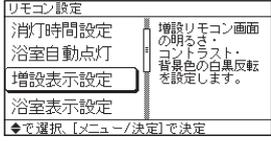
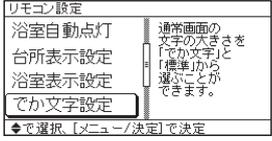
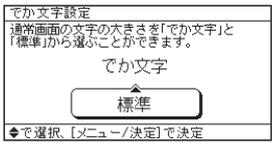
使用方法〈各種設定—操作方法—〉

● オプション設定

■ リモコン設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

台所表示設定		浴室表示設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で 「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	← 1 と同じ操作をします。	
2	<p>▲▼◀▶ で 「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	← 2 と同じ操作をします。	
3	<p>▲▼ で 「台所表示設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で 「浴室表示設定」を選択する	
4	<p>◀▶ で「明るさ」「コントラスト」 「白黒反転」から選択し、 ▲▼ で各項目の設定値 を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	◀▶ で「明るさ」 「消灯表示」を選択し、 ▲▼ で各項目の設定値 を選択する	

使用方法

増設表示設定		でか文字設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で 「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	← 1 と同じ操作をします。	
2	<p>▲▼◀▶ で 「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	← 2 と同じ操作をします。	
3	<p>▲▼ で 「増設表示設定」を選択する ※増設リモコン（別売）のみで 表示します。</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で 「でか文字設定」を選択する	
4	<p>◀▶ で「明るさ」「コントラスト」 「白黒反転」から選択し、 ▲▼ で各項目の設定値 を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で 「でか文字」「標準」を選択する	

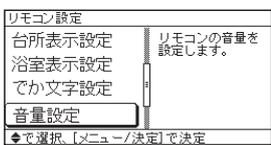
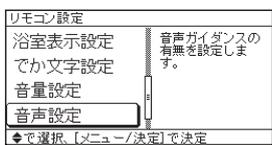
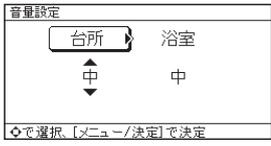
フルオート

オート

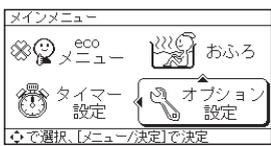
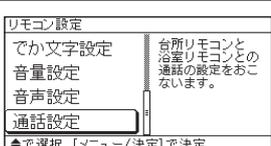
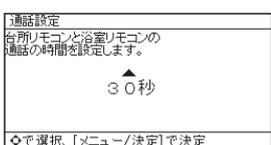
使用方法<各種設定 ー操作方法ー>

● オプション設定

■ リモコン設定 (運転スイッチの入/切に関係なく設定できます)

音量設定		音声設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼ で</p> <p>「音量設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「音声設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
4	<p>◀▶ で</p> <p>「台所」「浴室」「増設」*を選択し、▲▼ で</p> <p>「大/中/小/なし」から選択する</p> <p>*増設リモコン(別売)接続時には「増設」を選択できます。</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>◀▶ で</p> <p>「台所」「浴室」「増設」*を選択し、▲▼ で</p> <p>「あり」「なし」を選択</p> <p>*増設リモコン(別売)接続時には「増設」を選択できます。</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

使用方法

通話設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
3	<p>▲▼ で</p> <p>「通話設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
4	<p>▲▼ で</p> <p>「30秒」「60秒」「呼出のみ」</p> <p>から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 

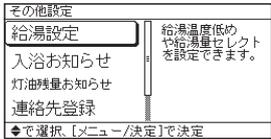
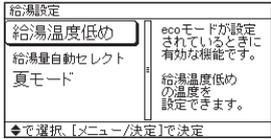
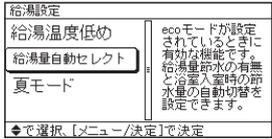
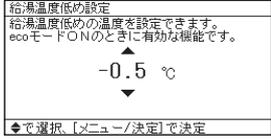
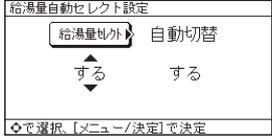
フルオート

オート

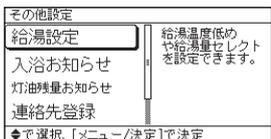
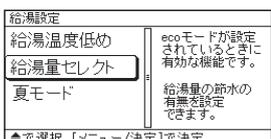
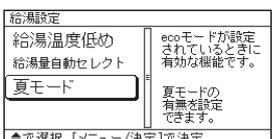
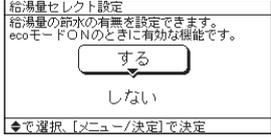
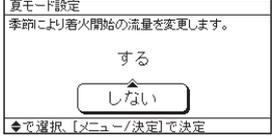
使用方法〈各種設定－操作方法－〉

● オプション設定

■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）－給湯設定

給湯温度低め		給湯量自動セレクト（フルオート）	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼ で</p> <p>「給湯設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 3 と同じ操作をします。</p>	
4	<p>▲▼ で</p> <p>「給湯温度低め」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「給湯量自動セレクト」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
5	<p>▲▼ で</p> <p>「しない」「-0.5℃」 「-1.0℃」から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>◀▶ で「給湯量セレクト」 「自動切替」を選択し、</p> <p>▲▼ で「する」「しない」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

使用方法

給湯量セレクト（オート）		夏モード	
1 2	<p>1 2 の手順は上記と同じです。</p>		
3	<p>▲▼ で</p> <p>「給湯設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 3 と同じ操作をします。</p>	
4	<p>▲▼ で</p> <p>「給湯量セレクト」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「夏モード」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
5	<p>▲▼ で</p> <p>「する」「しない」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「する」「しない」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

フルオート

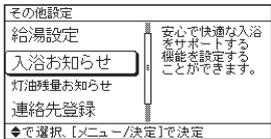
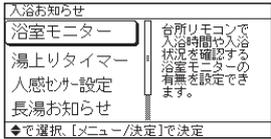
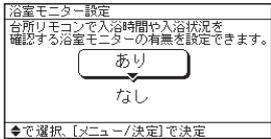
オート

使用方法〈各種設定－操作方法〉

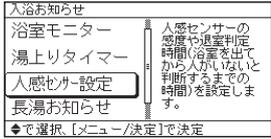
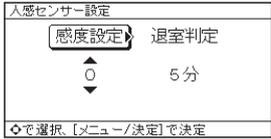
● オプション設定

■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）－入浴お知らせ

使用方法

浴室モニター		湯上りタイマー	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	←	1 と同じ操作をします。
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	←	2 と同じ操作をします。
3	<p>▲▼ で</p> <p>「入浴お知らせ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	←	3 と同じ操作をします。
4	<p>▲▼ で</p> <p>「浴室モニター」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で	「湯上りタイマー」を選択する
		メニュー決定 を押す	メニュー決定 を押す
5	<p>▲▼ で</p> <p>「あり」「なし」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で	「する」「しない」を選択する
		メニュー決定 を押す	メニュー決定 を押す

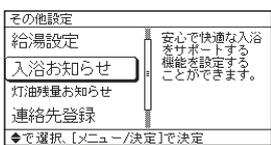
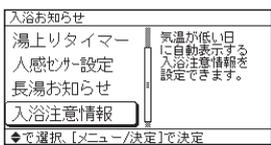
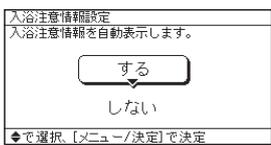
フルオート
オート

人感センサー設定（フルオート）		長湯お知らせ	
1 3	1 2 3 の手順は上記と同じです。		
4	<p>▲▼ で</p> <p>「人感センサー設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で	「長湯お知らせ」を選択する
		メニュー決定 を押す	メニュー決定 を押す
5	<p>◀▶ で「感度設定」「退室判定」を選択し、</p> <p>▲▼ で各項目の設定値を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で	「する」「しない」を選択する
		メニュー決定 を押す	メニュー決定 を押す

使用方法〈各種設定－操作方法〉

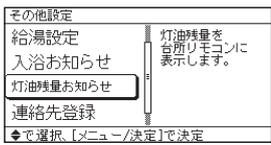
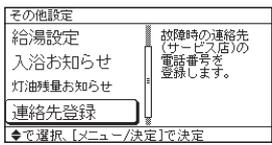
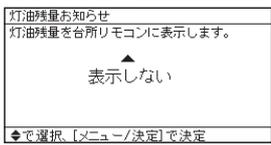
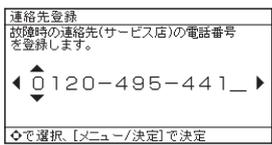
● オプション設定

■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）－入浴お知らせ

入浴注意情報	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
3	<p>▲▼ で</p> <p>「入浴お知らせ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
4	<p>▲▼ で</p> <p>「入浴注意情報」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
5	<p>▲▼ で</p> <p>「する」「しない」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 

使用方法

■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

灯油残量お知らせ		連絡先登録	
1			
2	1 2 の手順は上記と同じです。		
3	<p>▲▼ で</p> <p>「灯油残量お知らせ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「連絡先登録」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
4	<p>▲▼ で「表示しない」</p> <p>または灯油残量を</p> <p>「10L～400L(10L単位)」</p> <p>から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>電話番号を入力する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

フルオート

オート

使用方法〈各種設定－操作方法〉

● オプション設定

■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

工場出荷データ

1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p>	<p>メインメニュー ecoメニュー お風呂 タイマー設定 オプション設定 ◀で選択、[メニュー/決定]で決定</p>
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p>	<p>オプション設定 日時設定 リモコン設定 その他設定 型式・連絡先 ◀で選択、[メニュー/決定]で決定</p>
3	<p>▲▼ で</p> <p>「工場出荷データ」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p>	<p>その他設定 入浴お知らせ 日付・時刻以外の設定をすべて工場出荷時の状態に戻します。 灯油残量お知らせ 連絡先登録 工場出荷データ ▶で選択、[メニュー/決定]で決定</p>
4	<p>▲▼ で</p> <p>「する」「しない」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p>	<p>工場出荷データ設定 日付・時刻設定以外の設定を工場出荷時の状態に戻します。 する しない ▶で選択、[メニュー/決定]で決定</p>

使用方法

フルオート

オート

■ 型式・連絡先（運転スイッチの入/切に関係なく表示できます）

型式・連絡先

1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p>	<p>メインメニュー ecoメニュー お風呂 タイマー設定 オプション設定 ◀で選択、[メニュー/決定]で決定</p>
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「型式・連絡先」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p>	<p>オプション設定 日時設定 リモコン設定 その他設定 型式・連絡先 ▶で選択、[メニュー/決定]で決定</p>
3	<p>型式と連絡先を表示 します</p>	<p>型式・連絡先 お問い合わせ前に取扱説明書をご確認ください 【お使いの給湯機型式】 CKX-CEF472AF 【サービス店の連絡先】 0120-495-441 [メニュー/決定]で確認終了</p>

使用方法〈増設リモコンについて〉

増設リモコン（別売）M-047DA(S)

増設リモコン（M-047DA(S)）では通話できません。台所リモコンと浴室リモコンでの通話中は「通話中」の文字ガイドのみ表示します。

使用方法是台所リモコンと同じですが、通話、呼出スイッチがありません。

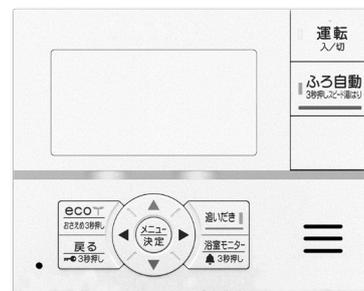
■ 運転方法

- 台所リモコン、増設リモコンのどちらのリモコンでも給湯・ふろの運転と停止ができます。

■ 給湯温度調節の方法

- 台所リモコン、増設リモコンのどちらのリモコンでも給湯温度設定ができます。
給湯温度設定は、あとから設定した温度になります。
- 浴室優先が点灯しているときは、浴室リモコンでのみ給湯温度設定ができます。
 - 台所リモコン、増設リモコンから給湯温度設定はできません。
 - 台所リモコン、増設リモコンから給湯温度設定をおこなうときは浴室リモコンの 浴室優先 を「切」にして、浴室優先ランプ（緑）を消灯させてからおこなってください。

（別売）M-047DA(S)

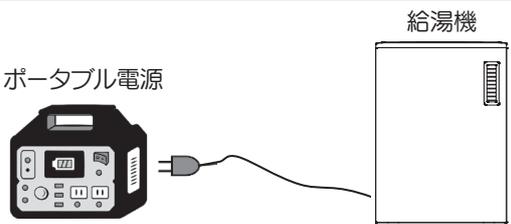
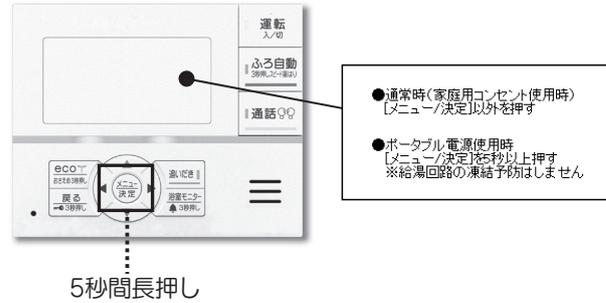
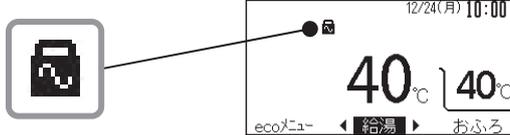


ポータブル電源対応〈停電発生時の使用について〉

■ ポータブル電源に接続できます

- 地震、台風などで停電しても灯油と水道が使用可能であれば、ポータブル電源に接続して給湯やおふろが使用できます。
- 電源接続時にポータブル電源を選択することで、電力使用をおさえた動作になります。
- ポータブル電源に対応した状態で使用できる機能は限定されます。
 - ・ヒータによる凍結予防運転はおこないません。凍結の恐れがある場合には取扱説明書に従い、凍結予防処置をおこなってください。
 - ・ポータブル電源対応中は保温、自動たし湯、自動ふろ配管洗浄運転、入出浴検知はおこないません。また、給湯運転とわき上げ動作を併用する場合は、わき上げ動作を一時的に待機する場合があります。
- ポータブル電源は必ず、本説明書に記載する仕様を満たしたものを使用してください。また、ポータブル電源に関する使用方法などは各メーカーにお問い合わせください。

機器とポータブル電源の接続方法

1	 <p>ポータブル電源</p> <p>給湯機</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●給湯機の電源プラグをポータブル電源に接続します。
2	 <p>5秒間長押し</p> <p>●通常時(家庭用コンセント使用時) [メニュー/決定]以外を押す</p> <p>●ポータブル電源使用時 [メニュー/決定]5秒以上押す ※結露回路の凍結予防はしません</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●5分以内に台所リモコンの  を5秒間長押しします。 <p>※電源プラグをポータブル電源に接続すると操作方法をリモコンに表示します。</p> <p>※停電や電源プラグを抜いてから約4時間以上経過している場合には日時設定画面からの表示になります。日時設定後に操作方法をリモコンに表示します。</p>
3	 <p>ecoメニュー</p> <p>40℃</p> <p>給湯</p> <p>おふろ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●  を表示すると、給湯機が使用できます。

△ ポータブル電源を利用する際は、次のことにご注意ください。

- ポータブル電源に対応した状態は24時間経過すると自動的に解除されます。再度、ポータブル電源に対応した状態にするには、電源プラグを5秒以上抜いてから電源プラグをポータブル電源に接続し直してください。
- ポータブル電源は、純正弦波または正弦波の100Vで50Hzまたは60Hz、定格出力400W以上のものをご使用ください。ただし、給湯機は瞬間的に定格の数倍の電力を消費する場合がありますため、お使いのポータブル電源によっては保護装置が作動して電源が遮断される場合があります。十分な出力電力を確保するために瞬間最大出力800W以上の電源をご使用ください。
- 修正正弦波や疑似正弦波、矩形波のもの、および電源周波数55Hzのものは異常燃焼や誤作動の原因になるため、ご使用できません。
- 常にポータブル電源に接続して使用することはお控えください。ポータブル電源のバッテリーの寿命に影響する場合があります。

ポータブル電源の仕様をご確認ください。

- 下記の仕様を満たしていないと、ポータブル電源の保護回路が作動して出力が停止したり、給湯機が正常に作動しない場合があります。

確認事項	チェック
電源電圧：100V 50Hz または60Hz (55Hzは使用しない)	
電源波形：正弦波 (修正正弦波、疑似正弦波、矩形波は使用しない)	
定格出力：400W以上	
瞬間最大出力：800W以上	

—メモ—

メモ欄として活用してください。



お客様相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください。
電話番号は変更する場合がありますのでご了承ください。

受付時間：平日 9:00～17:00（日・祝日・盆・年末年始を除く）

TEL フリー
 ダイヤル  **0120-495-441**

長府工産株式会社

〒752-0977
山口県下関市長府東侍町1-5
TEL (083) 245-5441

ホームページ <https://chofukosan.com/>